



ライオンズクラブ国際協会331-C地区

2025.7~2026.6
室蘭キャビネット



MISSION **1.5** ↗

第3回 キャビネット会議 資料



— keyword —
Take Action
「行動起こす」

2026年1月24日(土)
於:蓬嶋殿 室蘭市宮の森町1-1

— 誇りをもとう
未来へつなぐ奉仕の心 —

地区ガバナースローガン

LIONSCLUB 331-C DISTRICT GOVERNOR'S CABINET

【 目 次 】

・長期計画リサーチ委員会座席表・名誉顧問会座席表	P. 1~3
・第3回キャビネット会議座席表	P. 4
・第3回キャビネット会議出席者名簿	P. 5~7
・第3回キャビネット会議次第	P. 8~9
・物故会員	P. 10
◆ 審議事項	
・第1号案 2025-2026年度 キャビネット会計中間決算について	P. 11~13
・第2号案 2025-2026年度 会計中間決算監査報告について	P. 14
・第3号案 キャビネット一般収支 補正予算(案)について	P. 15~16
・第4号案 次期地区ガバナー立候補者届について	P. 17~20
・第5号案 次期第1副地区ガバナー立候補者届について	P. 21~22
・第6号案 次期第2副地区ガバナー立候補者届について	P. 23~24
・第7号案 次期ゾーンシェアパーソン・ゾーン委員推薦状について	P. 25~39
・第8号案 第72回地区年次大会要綱について	P. 40~57
・第9号案 地区費・地区特別運営費の改定を求める案について	P. 58~60
・クラブ提出議案	P. 61
◆ 国際レベル資料	
◆ 日本レベル資料	
◆ 331複合レベル資料	P. 69~90
◆ 331-C地区報告	P. 91~94
◆ マンスリーレポート(2025.10~2025.12)	P. 95~104
◆ L C I F状況(2025.10~2025.12)	P. 105~107
◆ 活動報告	
・地区コーディネーター	P. 108~110
・地区ゾーンシェアパーソン	P. 111~128
・各地区委員長	P. 129~154
・各地区委員長	P. 155~163

ライオンズクラブ国際協会 331 C 地区
第3回 長期計画リサーチ委員会

会議次第

日時 2026年1月24日(土) 12:50~13:50
場所 蓬嶽殿 2F銀河の間
司会 キャビネット運営委員会 副委員長 L高臣 陽太
記録 "

1 地区ガバナー挨拶 L高橋 伸介

2 長期計画リサーチ委員会委員長代理挨拶 地区名誉顧問 L馬場 哲也

3 質問事項

(1) ガバナーより今期の行動説明

(2) 各コーディネーターからの連絡事項

(3) ゾーン統合について

第3Rについては、現状の7クラブでの2ゾーン体制は厳しい
ところがありますので次期から1ゾーン体制になります。

2025年12月3日第3Rのリジョンコーカスにて決定
次期担当クラブは、伊達ライオンズクラブとなります。

(4) 地区費の値上げと記載について

現状の年間13,200円~15,600円(+2,400円)の値上げの議案提出
今期の予算が支出超過になった場合は前期繰越金(青少年育成費)より
補填の了承をお願いしたい。

前までの決算書につきましては、青少年育成費に分けずに次期繰越金と記載され
ておりますので今期からそのように記載致します。

(5) 新設クラブ立上げについての地区会則(クラブ規約)と援助金について。

(6) 今期は地区災害準備交付金を活用して伊達市の有珠山噴火防災避難訓練として
LCIFから補助金で伊達LCクラブシェアリング交付金と合同で行います。
(予算200万円位)時期は5月又は6月頃予定

(7) その他

4 その他(質疑・応答)

ライオンズクラブ国際協会 331 C 地区

第3回 名誉顧問会 会議

会議次第

日 時 2026年1月24日(土) 14:00~15:00
場 所 蓬嶽殿 2F 慶雲の間
司 会 キャビネット運営委員会 委員長 L 西條 隆
記 録 "

- 1 地区ガバナー挨拶 L 高橋 伸介
- 2 地区名誉顧問 議長代理挨拶 元ガバナー L 馬場 哲也
- 3 諮問事項
 - (1) 今期のガバナー活動報告 L 高橋 伸介
 - (2) ゾーン統合について
第3Rについては、現状の7クラブでの2ゾーン体制は厳しいところがありますので次期から1ゾーン体制になります。
2025年12月3日第3Rのリジョンコーカスにて決定
次期担当クラブは、伊達ライオンズクラブとなります。
 - (3) 地区費の値上げと記載について
現状の年間13,200円~15,600円(2,400円)の値上げの議案提出
今期の予算が支出超過になった場合は前期繰越金(青少年育成費)より
補填の了承をお願いしたい。
前までの決算書につきましては、青少年育成費に分けずに次期繰越金と記載されており
ますので今期からそのように記載致します。
 - (4) 新設クラブ立上げについての地区会則(クラブ規約)と援助金について。
 - (5) 今期は地区災害準備交付金を活用して伊達市の有珠山噴火防災避難訓練としてLCIFから補助金で伊達LCクラブシェアリング交付金と合同で行います。
(予算200万円位)時期は5月又は6月頃予定
 - (6) その他
- 4 その他(質疑・応答)

第3回長期計画リサーチ委員会座席表 2F 銀河の間

(12 : 50 ~ 13 : 50)

司会 キャビネット運営委員会 副委員長 L高臣 陽太

司会	第二副地区ガバナー L 作並真一	委員長代理 L 馬場哲也	地区ガバナー L 高橋伸介	第一副地区ガバナー L 山本憲治
----	---------------------	-----------------	------------------	---------------------

出入口

L 佐々木忠康
L 松浦則雄
L 庄司典弘
L 石戸保
L 石原諭
L 相原慎太郎
L 西條隆
L 嘉堂卓也

L 須藤敏幸
L 本所光男
L 門脇宏幸
L 児島克己
L 後藤彰
L 三上一徳
L 前川 弘亘

第3回地区名誉顧問会座席表 2F 慶雲の間

(14 : 00 ~ 15 : 00)

司会 キャビネット運営委員会 委員長 L 西條 隆

第一副地区ガバナー L 山本憲治	地区ガバナー L 高橋伸介	議長代理 L 馬場哲也	第二副地区ガバナー L 作並真一
---------------------	------------------	----------------	---------------------

司会

出入口

L 須藤敏幸	L 佐々木忠康
L 中村全博	L 松浦則雄
L 北島孝雄	L 奥山幸一
L 吉原成昌	L 後藤忍
L 本所光男	L 田中稔
オブザーバー L 児島克己	オブザーバー L 門脇宏幸

ライオンズクラブ国際協会331-C地区キャビネット 第3回キャビネット会議 (1F明庭の間)

2026年1月24日(土) 15:10 ~ 17:30 蓬萊殿

司会 キャビネット運営委員会 副委員長 L山木 博孝

記録者 キャビネット運営委員会 副委員長 L大坂 要

記録者 キャビネット運営委員会 副委員長 L大島 秀雄

入口

司会者

地区GLT副 L三上 一徳
地区GET副 L前川 弘亘
地区LCIF副 重複
地区GST副 L相原 慎太郎
地区GLT L庄司 典弘
地区GLT L石戸 保
地区GST L石原 諭
地区WYPT L門脇 宏幸
地区GET L西條 隆
地区LCIF L嘉堂 卓也

地区GST副 L相原 慎太郎
地区GST L石戸 保
地区GLT L庄司 典弘
地区GLT副 L三上 一徳
地区WYPT L門脇 宏幸
地区GET L西條 隆
地区LCIF L嘉堂 卓也

演題

1R1Z ZC L仁礼 法秀
2R1Z ZC L阪井 大輔
2R2Z ZC L古谷 征宗
3R1Z ZC L遠藤 勝也
3R1Z ZC L田中 秀治
4R1Z ZC L藤本 圭
4R2Z ZC
5R1Z ZC L平野 井裕
5R2Z ZC L真保 那生

1R1Z Z L山田 順人
2R1Z Z
2R2Z Z L石橋 拓哉
3R1Z Z
3R2Z Z
4R1Z ZC L遠藤 勝也
4R2Z ZC
5R1Z Z L平野 井裕
5R2Z ZC L真保 那生

ECHO委員会 副委員長 L小林 秀光
ECHO委員会 副委員長 L中野 貴智
会則委員会 委員長
クエスト委員会 副委員長 L酒井 大介
日本LC委員会 副委員長 L金濱 元一
大会委員会 事務局長 L長島 義雄
大会委員会 事務局次長 L新岡 尚
LCIF委員会 委員 L松浦 慎太郎
LCIF委員会 委員 L館岡 功一
LCIF委員会 委員 L林 謙治

ECHO委員会 委員長 L瀬野 秀紀
次世代委員会 委員長 L瀬野 秀紀
会則委員会 委員長
クエスト委員会 委員長 L児玉 智明
日本LC委員会 委員長 重複
大会委員会 委員長 L高橋 國夫
財団財團委員会 委員長 L目良 浩一
LCIF委員会 委員長 L早坂 憲二

運営委員会 委員長
重複

運営委員会 副委員長
重複

運営委員会 副委員長
L木村 誠志

運営委員会 副委員長
L高臣 陽太

運営委員会 副委員長
L山木 博孝

運営委員会 副委員長
L今野 幹大

運営委員会 副委員長
L大坂 要

運営委員会 副委員長

運営委員会 副委員長
L大島 秀雄

ホストクラブ 室蘭LC L児玉 智明	ホストクラブ 洞爺LC	ホストクラブ 伊達LC L木村 耕志	ホストクラブ 登別LC L今野 幹大	ホストクラブ 室蘭東LC L金濱 元一	ホストクラブ 白老LC L島田 明美	ホストクラブ 登別中央LC	オブザーバー
--------------------------	----------------	--------------------------	--------------------------	---------------------------	--------------------------	------------------	--------

入口

重複

重複

重複

2026.1月第3回キャビネット会議出席者名簿

役職名	氏名	所属クラブ	長計	名誉顧問	全体会議	2回会議出席
地区ガバナー・地区GATファシリテーター 地区GMAチームリーダー	L高橋 伸介	室蘭東	○	○	○	○
前地区ガバナー・地区名誉顧問会議長 長期計画リサーチ委員会副委員長	L齋藤 尚仁	函館北斗	×	×	×	×
第1副地区ガバナー・地区GMAチームリーダー 長期計画リサーチ委員会 副委員長	L山本 憲治	小樽みなと	○	○	○	○
第2副地区ガバナー 地区GMAチームリーダー 長期計画リサーチ委員会 副委員長	L作並 真一	函館みなと	○	○	○	○
元地区ガバナー・地区名誉顧問 長期計画リサーチ委員会 委員長	L渡部 義男	苫小牧中央	×	×	×	×
元地区ガバナー 地区名誉顧問 長期計画リサーチ委員会委員	L馬場 哲也	函館東	○	○	○	○
元地区ガバナー 地区名誉顧問 地区相談役 長期計画リサーチ委員会委員	L須藤 敏幸	伊達	○	○	○	×
元地区ガバナー 地区名誉顧問	L中村 全博	小樽	斜線	○	○	○
元地区ガバナー 地区名誉顧問	L北島 孝雄	木古内・知内	斜線	○	○	×
元地区ガバナー 地区名誉顧問	L吉原 成昌	苫小牧ハスカップ	斜線	○	○	○
元地区ガバナー 地区名誉顧問 地区相談役 公益財団日本 ライオンズ委員会委員長 長期計画リサーチ委員会委員	L本所 光男	室蘭東	○	○	○	○
元地区ガバナー 地区名誉顧問 長期計画リサーチ委員会委員	L佐々木 忠康	小樽	○	○	○	○
元地区ガバナー 地区名誉顧問 長期計画リサーチ委員会委員	L松浦 則雄	函館北斗	○	○	○	○
元地区ガバナー 地区名誉顧問	L高橋 和雄	苫小牧	斜線	×	×	×
元地区ガバナー 地区名誉顧問	L奥山 幸一	函館みなと	斜線	○	○	○
元地区ガバナー 地区名誉顧問	L小玉 誠	苫小牧白鳥	斜線	×	×	×
元地区ガバナー 地区名誉顧問	L後藤 忍	函館グリーン	斜線	○	○	×
元地区ガバナー 地区名誉顧問	L田中 稔	苫小牧中央	斜線	○	○	○
元地区ガバナー 地区名誉顧問	L荒川 隆志	室蘭東	斜線	×	×	×
地区キャビネット幹事・地区GMAチームサポーター 長期計画リサーチ委員会委員 地区LCIF副コーディネーター	L門脇 宏幸	室蘭東	○	オブザーバー	○	○
地区キャビネット会計 地区GMAチームサポーター 長期計画リサーチ委員会委員	L児島 克己	室蘭東	○	オブザーバー	○	○
地区会計監査	L広地 紀彰	白老	斜線	斜線	○	○
地区会計監査	L阪本 尚哉	登別中央	斜線	斜線	○	○
地区GMTコーディネーター 地区GMAチーム副リーダー 長期計画リサーチ委員会委員	L庄司 典弘	室蘭	○	斜線	○	○
地区GLTコーディネーター 地区GMAチーム副リーダー 長期計画リサーチ委員会委員	L石戸 保	松前	○	斜線	○	○
地区GSTコーディネーター 地区GMAチーム副リーダー 長期計画リサーチ委員会委員	L石原 諭	八雲	○	斜線	○	○
地区GETコーディネーター 地区GMAチーム副リーダー 長期計画リサーチ委員会委員 キャビネット運営委員会委員長	L西條 隆	室蘭東	○	斜線	○	○
地区WYPTコーディネーター 地区GMAチーム副リーダー 地区LCIFアラートエクステンション委員会委員 長期計画リサーチ委員会委員	L相原 慎太郎	函館みなと	○	斜線	○	×
地区LCIFコーディネーター 長期計画リサーチ委員会 委員	L嘉堂 卓也	函館駄牛	○	斜線	○	○
地区GLT副コーディネーター 長期計画リサーチ委員会委員	L三上 一徳	松前	○	斜線	○	○
地区GET副コーディネーター 長期計画リサーチ委員会委員	L前川 弘亘	函館	○	斜線	○	×
長期計画リサーチ委員会委員	L後藤 彰	函館北斗	○	斜線	○	○
小 計				19	14	27
						22

役職名	氏名	所属クラブ	長計	名誉顧問	全体会議	2回会議出席
第1R第1Zゾーンシェアパーソン GMAチームメンバー	L仁礼 法秀	木古内・知内			○	○
第2R第1Zゾーンシェアパーソン GMAチームメンバー	L阪井 大輔	黒松内			○	○
第2R第2Zゾーンシェアパーソン GMAチームメンバー	L古谷 征宗	俱知安			○	○
第3R第1Zゾーンシェアパーソン GMAチームメンバー	L遠藤 勝也	室蘭			○	○
第3R第2Zゾーンシェアパーソン GMAチームメンバー	L田中 秀治	登別			○	○
第4R第1Zゾーンシェアパーソン GMAチームメンバー	L藤本 圭	函館元町			○	×
第4R第2Zゾーンシェアパーソン GMAチームメンバー	L吉田 尚平	函館中央			×	○
第5R第1Zゾーンシェアパーソン GMAチームメンバー	L平野井 裕	静内			○	○
第5R第2Zゾーンシェアパーソン GMAチームメンバー	L真保 邦生	安平			○	○
第1R第1Zゾーン委員	L山田 顕人	木古内・知内			○	○
第2R第1Zゾーン委員	L小谷 孝夫	黒松内			×	○
第2R第2Zゾーン委員	L石橋 拓哉	俱知安			○	○
第3R第1Zゾーン委員	L脇坂 紀一	室蘭			×	×
第3R第2Zゾーン委員	L秋山 貴夫	登別			×	×
第5R第1Zゾーン委員	L片岡 博	静内			○	×
第5R第2Zゾーン委員	L阿部 一二	安平			×	○
キャビネット運営委員会副委員長	L木村 誠志	室蘭			○	○
キャビネット運営委員会副委員長	L高臣 陽太	洞爺			○	○
キャビネット運営委員会副委員長	L山木 博孝	伊達			○	○
キャビネット運営委員会副委員長	L今野 幹大	登別			○	×
キャビネット運営委員会副委員長	L大坂 要	室蘭東			○	○
キャビネット運営委員会副委員長	L大頭 和彦	白老			×	○
キャビネット運営委員会副委員長	L大島 秀雄	登別中央			○	○
視力障害・糖尿病委員会 献眼献血委員会委員長	L目良 浩一	洞爺			○	○
次世代リーダー研究委員会 環境保全社会福祉委員会委員長	L瀬野 秀紀	伊達			○	×
ECHO・IT委員会委員長	L永井 武憲	伊達			×	○
ECHO・IT委員会副委員長	L小林 秀光	室蘭東			○	○
ECHO・IT委員会副委員長	L中野 貴智	室蘭東			○	×
会則委員会委員長	L戸田 克利	白老			×	○
会則委員会委員	L岩崎 考真	白老			×	○
LCIF委員会アラート委員会 エクステンション委員会委員長	L早坂 憲二	室蘭東			○	○
LCIF委員会アラート委員会 エクステンション委員会委員	L松浦 慎太郎	函館一楽			○	×
小 計			0	0	23	24

役職名	氏名	所属クラブ	長計	名誉顧問	全体会議	2回会議出席
LCIF委員会 アラート委員会 エクステンション委員会委員	L館岡 功一	小樽みなと			○	○
LCIF委員会 アラート委員会 エクステンション委員会委員	L勝俣 智	登別中央			×	×
LCIF委員会 アラート委員会 エクステンション委員会委員	L林 謙治	苫小牧中央			○	○
公益財団日本ライオンズ委員会副委員長	L金濱 元一	室蘭東			○	○
ライオンズクラブ委員会 YCE委員会 薬物乱用防止委員会委員長	L児玉 智明	室蘭			○	○
ライオンズクラブ委員会 YCE委員会 薬物乱用防止委員会副委員長	L酒井 大介	白老			○	○
地区大会・国際大会委員会委員長	L高橋 國夫	室蘭			○	○
地区大会・国際大会委員会事務局長	L長島 義雄	白老			○	×
地区大会・国際大会委員会事務局次長	L新岡 尚	室蘭東			○	○
小 計					8	7
ホストクラブ会長	L児玉 智明	室蘭			重	重
ホストクラブ会長	L鈴木 雅善	洞爺			×	×
ホストクラブ会長	L木村 耕志	伊達			○	×
ホストクラブ会長	L今野 幹大	登別			重	×
ホストクラブ会長	L金濱 元一	室蘭東			重	重
ホストクラブ会長	L島田 明美	白老			○	オブザーバー
ホストクラブ会長	L川浪 哲也	登別中央			×	×
小 計			0	0	2	0
合 計			19	14	60	53

キャビネット構成員 総 数	45
キャビネット構成員 出席者数	37

ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区

《 第3回キャビネット会議 次第 》

日 時 2026年1月24日(土) 15:10~17:30

場 所 蓬萊殿 1階 明庭の間

司 会 キャビネット運営委員会 副委員長 L 山木 博孝

記 録 キャビネット運営委員会 副委員長 L 大坂 要

キャビネット運営委員会 副委員長 L 大島 秀雄

1 開会ゴング ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区ガバナー L 高橋 伸介

2 国旗敬礼

3 物故者に黙祷

4 出席者紹介 キャビネット運営委員会 委員長 L 西條 隆

5 地区ガバナー挨拶 地区ガバナー L 高橋 伸介

6 長期計画リサーチ委員会報告 元地区ガバナー
・名誉顧問会 委員長代理 L 馬場 哲也

7 前地区ガバナー・名誉顧問会議長挨拶 元地区ガバナー
・名誉顧問会 議長代理 L 馬場 哲也

8 審議事項 地区ガバナー L 高橋 伸介
● 第1号案 2025-2026年度 キャビネット会計中間決算について 地区キャビネット会計
L 児島 克己
● 第2号案 2025-2026年度 会計中間決算監査報告について 地区会計監査
L 阪本 尚哉
● 第3号案 キャビネット一般収支 補正予算(案)について 地区キャビネット会計
● 第4号案 次期地区ガバナー立候補者届について 地区キャビネット幹事
L 門脇 宏幸
● 第5号案 次期第1副地区ガバナー立候補者届について 地区キャビネット幹事
● 第6号案 次期第2副地区ガバナー立候補者届について 地区キャビネット幹事
● 第7号案 次期ゾーンチェアパーソン・ゾーン委員推薦状について 地区キャビネット幹事
● 第8号案 第72回地区年次大会要綱について 地区大会・国際大会委員会委員長
L 高橋 國夫
● 第9号案 地区費・地区特別運営費の改定を求める案について 地区キャビネット幹事
● クラブ提出議案 地区キャビネット幹事
● その他

9 報告・確認事項	地区キャビネット幹事	L 門脇 宏幸	
10 地区コーディネーター 活動報告			
・GMT	地区 GMT コーディネーター	L 庄司 典弘	
・GLT	地区 GLT コーディネーター	L 石戸 保	
・GST	地区 GST コーディネーター	L 石原 諭	
・WYPT	地区 WYPT コーディネーター	L 相原 慎太郎	
・GET	地区 GET コーディネーター	L 西條 隆	
・LCIF	地区 LCIF コーディネーター	L 嘉堂 卓也	
11 ゾーンチェアパーソン 活動報告			
第1R 第1Z ゾーンチェアパーソン		L 二礼 法秀	
第2R 第1Z ゾーンチェアパーソン		L 阪井 大輔	
第2R 第2Z ゾーンチェアパーソン		L 古谷 征宗	
第3R 第1Z ゾーンチェアパーソン		L 遠藤 勝也	
第3R 第2Z ゾーンチェアパーソン		L 田中 秀治	
第4R 第1Z ゾーンチェアパーソン		L 藤本 圭	
第4R 第2Z ゾーンチェアパーソン		L 吉田 尚平	
第5R 第1Z ゾーンチェアパーソン		L 平野井 裕	
第5R 第2Z ゾーンチェアパーソン		L 真保 邸生	
12 各委員会 活動報告			
地区大会・国際大会委員会	委員長	L 高橋 國夫	
ライオンズクラブ国際協会331-C委員会、YCE委員会、薬物乱用防止委員会	委員長	L 児玉 智明	
公益財団日本ライオンズ委員会	委員長	L 本所 光男	
次世代リーダー研究委員会、環境保全・社会福祉委員会	委員長	L 濑野 秀紀	
LCIF委員会、アラート委員会、エクステンション委員会	委員長	L 早坂 憲二	
視力障害・糖尿病委員会、献血委員会	委員長	L 目良 浩一	
会則委員会	委員長	L 戸田 克利	
ECHO・IT委員会	委員長	L 永井 武憲	
キャビネット運営委員会	委員長	L 西條 隆	
2024～2025前YCE委員会	委員長	L 林 謙治	
13 質疑応答			
14 閉会ゴング	ライオンズクラブ国際協会331-C	地区ガバナー	L 高橋 伸介

物故会員ご芳名 謹んでご冥福をお祈り申し上げます

無し

審議事項

- 第1号案 2025-2026年度 キャビネット会計中間決算について
説明者 地区キャビネット会計
- 第2号案 2025-2026年度 会計中間決算監査報告について
説明者 地区会計監査
- 第3号案 キャビネット一般収支 補正予算(案)について
説明者 地区キャビネット会計
- 第4号案 次期地区ガバナー立候補者届について
説明者 地区キャビネット幹事
- 第5号案 次期第1副地区ガバナー立候補者届について
説明者 地区キャビネット幹事
- 第6号案 次期第2副地区ガバナー立候補者届について
説明者 地区キャビネット幹事
- 第7号案 次期ゾーンチェアパーソン・ゾーン委員推薦状について
説明者 地区キャビネット幹事
- 第8号案 第72回地区年次大会要綱について
説明者 地区大会・国際大会委員会 委員長
- 第9号案 地区費・地区特別運営費の改定を求める案について
説明者 地区キャビネット幹事
- クラブ提出議案
説明者 地区キャビネット幹事

第1号議案

ライオンズクラブ国際協会331-C地区

キャビネット一般収支中間決算報告書

(2025年7月1日~2025年12月31日)

【収入の部】

単位：円

科 目	当初予算額	執行額	摘要
前 期 繰 越 金	7,192,153	7,192,153	一般1,490,921 + 青少年育成 + エコー誌・IT
前 地 区 引 繙 金	4,000,000	4,000,000	函館キャビネットより繰越金
地 区 費	9,534,000	4,792,200	(1,141名×700円×6ヶ月) + 調整
地 区 特 別 運 営 費	5,448,000	2,738,400	(1,141名×400円×6ヶ月) + 調整
雑 収 入	1,000,000	598,481	研修会費 その他
小 計	27,174,153	19,321,234	
地 区 大 会 費	1,362,000	684,600	(1,141名×100円×6ヶ月) + 調整
地 区 特 別 大 会 費	1,362,000	684,600	(1,141名×100円×6ヶ月) + 調整
地 区 年 次 大 会 費 繰 越 金	190,559	190,559	
青 少 年 育 成 費	1,135,000	570,500	1,141名×500円
エ コ ー 誌 発 行 負 担 金	2,270,000	1,141,000	1,141名×1,000円
小 計	6,319,559	3,271,259	
合 計	33,493,712	22,592,493	
地 区 運 営 基 金 繰 越 金	10,112,125	10,112,125	函館キャビネットより繰越金
小 計	10,112,125	10,112,125	
総合計	43,605,837	32,704,618	

ライオンズクラブ国際協会331-C地区
キャビネット一般収中間決算報告書
(2025年7月1日~2025年12月31日)

【支出の部】

単位：円

科 目	補正予算額	執行額	摘要
会 議 費	1,800,000	962,527	キャビネット会議、各種会議他
旅 費 交 通 費	1,800,000	1,052,200	キャビネット会議・各種委員会他・旅費宿泊費
訪 問 費	600,000	540,436	ガバナー公式訪問他
人 件 費	4,500,000	2,832,383	事務局員給料
通 信 費	400,000	309,406	郵便料・電話料、光回線料他
印 刷 費	700,000	560,492	会議資料・コピーカウンター・印刷機消耗品他
事 務 所 費	800,000	603,198	事務所賃貸料・光熱費・暖房費他
消 耗 品 費	650,000	376,201	事務用品・コピー紙・名刺他
什 器 備 品 費	1,200,000	1,000,031	事務机他、コピー機、印刷機リース料・P C他
贈 呈 費	1,500,000	1,485,180	C A Bネームプレート・バナー・バッヂ他
慶 弔 費	200,000	97,827	会員香典・供花他
周 年 行 事 費	300,000	238,000	お祝い他
交 際 費	200,000	66,405	お祝い他
引 繙 費	50,000	0	
研 修 費	650,000	543,001	地区役員・三役・事務局員研修会
G A T 経 費	300,000	300,000	GAT (GMT・GLT・FWT・GST・LCIF・GET各50,000円)活動費
ゾ ー ン 経 費	792,000	792,000	Z C活動費(基本額50,000円+ゾーン内クラブ数×8,000円)
委 員 会 経 費	580,000	434,464	委員会活動費
SDGs	100,000	0	
開 設 費	100,000	90,341	看板他
次 期 キ ャ ピ ネ ッ ト 準 備 金	4,000,000	0	次期キャビネットへ引継ぎ金
雑 費	100,000	41,105	振込料他
離 島 補 助	100,000	100,000	奥尻LCへ
予 備 費	50,921	0	
一 般 会 計 繰 越 金	0	0	
小 計	21,472,921	12,425,197	
青 少 年 育 成 費	1,135,000	209,600	Y C E関係
青 少 年 育 成 費 繰 越 金	5,377,105	5,377,105	青少年育成費収支へ
工コ一誌発行負担金	2,270,000	1,328,203	工コ一誌発行・IT活動費
工コ一誌負担金繰越金	324,127	324,127	工コ一誌発行・IT収支へ
地 区 大 会 費	2,724,000	327,000	会場費、映像作成料、人件費、消耗品
地 区 年 次 大 会 費 繰 越 金	190,559	190,559	地区大会費へ
小 計	12,020,791	7,756,594	
地 区 運 営 基 金 繰 越 金	10,112,125		
小 計	22,132,916	0	
合 計	43,605,837	20,181,791	

第1号議案

ライオンズクラブ国際協会331-C地区
青少年育成費収支中間決算報告書
(2025年7月1日~2025年12月31日)

【収入の部】

単位：円

科目	予算額	執行額	摘要
前期繰越金	5,978,230	5,978,230	
青少年育成費	1,200,000	570,500	1141名×500円
合計	7,178,230	6,548,730	

【支出の部】

科目	予算額	執行額	摘要
YCE関係費			
会議費	50,000		
旅費交通費	100,000	34,600	
図書印刷費	30,000		
通信費	20,000		
雑費	30,000		
複合分担金	250,000	125,000	複合分担金(レオ支援上半期・YCE上半期)
サマーキャンプ負担金	600,000	50,000	YCEサマーキャンプ分担金
予備費	120,000		活動費
合計	1,200,000	209,600	

エコー誌・IT活動費収支中間決算報告書

(2025年7月1日~2025年12月31日)

【収入の部】

単位：円

科目	予算額	執行額	摘要
前期繰越金	398,242	398,242	
エコー誌発行負担金	2,400,000	1,141,000	1,141名×1,000円
合計	2,798,242	1,539,242	

【支出の部】

科目	予算額	執行額	摘要
エコー誌発行費	2,000,000	869,549	エコー誌4回発行
会議費	10,000		
取材活動費	50,000		活動経費
IT活動費	330,000	443,870	
通信費	70,000	14,784	発送費用
雑費	10,000		
予備費	328,242		
小計	2,798,242	1,328,203	

第2号議案



ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区 会計中間決算報告

2025年7月1日～2025年12月31日までの中間決算報告に関する監査結果を下記のとおり報告致します。

2026年 1月 9日
ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区
地区ガバナー L高橋 伸介
キャビネット幹事 L門脇 宏幸
キャビネット会計 L児島 克己

記

現金出納、預金出納、預金残高並びに諸帳簿の記帳及び証憑書類の処理は正確且つ妥当であることを認めます。

2026年 1月 9日

地区会計監査 佐々木 義彦 
地区会計監査 阪本 尚志 

ライオンズクラブ国際協会331-C地区

キャビネット一般収支2次補正予算(案)

(2025年7月1日~2026年6月30日)

【収入の部】

単位：円

科 目	当初予算額	補正予算	摘要
前 期 繰 越 金	7,192,153	7,192,153	一般1,490,921+青少年育成+エコー誌・IT
前 地 区 引 繙 金	4,000,000	4,000,000	函館キャビネットより繰越金
地 区 費	9,534,000	9,534,000	1,135名×700円×12ヶ月
地 区 特 別 運 営 費	5,448,000	5,448,000	1,135名×400円×12ヶ月
雜 収 入	1,000,000	1,000,000	研修会費 その他
小 計	27,174,153	27,174,153	
地 区 大 会 費	1,362,000	1,362,000	1,135名×100円×12ヶ月
地 区 特 別 大 会 費	1,362,000	1,362,000	1,135名×100円×12ヶ月
地区年次大会費繰越金	190,559	190,559	
青 少 年 育 成 費	1,135,000	1,135,000	1,135名×1,000円
エ コ 一 誌 発 行 負 担 金	2,270,000	2,270,000	1,135名×2,000円
小 計	6,319,559	6,319,559	
合 計	33,493,712	33,493,712	
地 区 運 営 基 金 繰 越 金	10,112,125	10,112,125	函館キャビネットより繰越金
小 計	10,112,125	10,112,125	
総合計	43,605,837	43,605,837	

ライオンズクラブ国際協会331-C地区
キャビネット一般収2次補正予算(案)
(2025年7月1日~2026年6月30日)

【支出の部】

単位：円

科 目	補正予算額	2次補正予算額	差額	摘要
会 議 費	1,800,000	1,600,000	-200,000	キャビネット会議、各種会議他
旅 費 交 通 費	1,800,000	1,800,000	0	キャビネット会議・各種委員会他・旅費宿泊費
訪 問 費	600,000	600,000	0	ガバナー公式訪問他
人 件 費	4,500,000	4,750,000	250,000	事務局員給料
通 信 費	400,000	430,000	30,000	郵便料・電話料、光回線料他
印 刷 費	700,000	700,000	0	会議資料・コピーカウンター・印刷機消耗品他
事 務 所 費	800,000	800,000	0	事務所賃貸料・光熱費・暖房費他
消 耗 品 費	650,000	550,000	-100,000	事務用品・コピー紙・名刺他
什 器 備 品 費	1,200,000	1,200,000	0	事務机他、コピー機、印刷機リース料・PC他
贈 呈 費	1,500,000	1,500,000	0	CABネームプレート・バナー・バッヂ他
慶 弔 費	200,000	150,000	-50,000	会員香典・供花他
周 年 行 事 費	300,000	400,000	100,000	お祝い他
交 際 費	200,000	150,000	-50,000	お祝い他
引 繙 費	50,000	50,000	0	
研 修 費	650,000	543,001	-106,999	地区役員・三役・事務局員研修会
G A T 経 費	300,000	300,000	0	GAT(GMT・GLT・FWT・GST・LCIF・GET各50,000円)活動費
ゾ ー ン 経 費	792,000	792,000	0	ZC活動費(基本額50,000円+ゾーン内クラブ数×8,000円)
委 員 会 経 費	580,000	700,000	120,000	委員会活動費
SDGs	100,000	100,000	0	
開 設 費	100,000	100,000	0	看板他
次期キャビネット準備金	4,000,000	4,000,000	0	次期キャビネットへ引継ぎ金
雜 費	100,000	100,000	0	振込料他
離 島 補 助	100,000	100,000	0	奥尻LCへ
予 備 費	50,921	57,920	6,999	
一 般 会 計 繰 越 金	0	0	0	
小 計	21,472,921	21,472,921	0	
青 少 年 育 成 費	1,135,000	1,135,000	0	YCE関係
青少年育成費繰越金	5,377,105	5,377,105	0	青少年育成費収支へ
エコ一誌発行負担金	2,270,000	2,270,000	0	エコ一誌発行・IT活動費
エコ一誌負担金繰越金	324,127	324,127	0	エコ一誌発行・IT収支へ
地 区 大 会 費	2,724,000	2,724,000	0	会場費、映像作成料、人件費、消耗品
地区年次大会費繰越金	190,559	190,559	0	地区大会費へ
小 計	12,020,791	12,020,791	0	
地区運営基金繰越金	10,112,125	10,112,125	0	
小 計	22,132,916	22,132,916	0	
合計	43,605,837	43,605,837	0	

第4号議案

2026~2027年331-C地区・地区ガバナー立候補者届出書

写 真  (5センチ×5センチ) パスポートサイズ	届出年月日 2025年12月24日
所 属 ふりがな 立候補者氏名	2R2Z 小樽みなとライオンズクラブ 山本 喜治
生年月日	1963年5月3日
自 宅	住所 〒047-0024 小樽市花園4丁目20番16号 電話
勤務先	住所 〒047-0024 小樽市花園4丁目20番15号 名称 アークプランニング&コンサルティング株 役職名 代表取締役 電話 0134-24-4357
ライオン暦(年度順) 入会:クラブ役職 準地区:複合地区役職 受賞アワード	(国際会則付則第9条4項(b)示す「地区ガバナー候補者の資格」については、特に明記されたい) 2010年4月 小樽みなとライオンズクラブ入会 2014年7月-2015年6月 第二副会長 2015年7月-2016年6月 会長 2018年7月-2019年6月 会計 2018年7月-2019年6月 会員理事 2019年7月-2020年6月 一年理事 2020年7月-2021年6月 テール・ツイスター 2022年7月-2023年6月 第一副会長 2023年7月-2024年6月 会長 2015年7月-2016年6月 331複合地区第62回年次大会副委員長 2016年7月-2017年6月 331-C地区第2R第2Zゾーンチェアパーソン 2018年7月-2019年6月 331-C地区次世代リーダー研究委員会副委員長 2020年7月-2021年6月 331-C地区GLTコーディネーター 2021年7月-2022年6月 " 2021年7月-2022年6月 331複合地区GLT副委員長 2023年7月-2024年6月 331-C地区GLTコーディネーター 2024年7月-2025年6月 331-C地区第二副地区ガバナー・地区GMAチームリーダー 2024年7月-2025年6月 331-C地区GETコーディネーター 2025年7月-2026年6月 331-C地区第一副地区ガバナー・地区GMAチームリーダー 2022年 リーダーシップ・アワード(ダグラスX・アレキサンダー国際会長)
職歴 (主なものを列記し併せてその役職を併記されたい)	
最終学歴	東海大学 中退
公叙賞 職勲罰	小樽市社会福祉協議会 副会長
家族 (同居親族の氏名、年齢及び職業)	妻 由香(54歳) るーぶる(株)代表取締役 長女 寧音(19歳)
現在、主として勤務している法人・団体等の内容 (商号・本店・資本金等)	アークプランニング&コンサルティング
ライオンズクラブ国際協会331-C地区 地区ガバナー L 高橋 伸介 殿 私儀、ライオンズクラブ国際協会331-C地区・地区ガバナーとして立候補いたしました、クラブ推薦状を添え、提出いたします。	 

第4号議案

推薦状

2026~2027年度 331-C 地区・地区ガバナーの候補者 山本憲治をご推薦いたします。

2025年 12月 24日 第2リジョン 第2ゾーン 小樽みなとライオンズクラブ

会長 阿部恭久

幹事 山岸篤史

会計 伊藤嘉章



ライオンズクラブ国際協会会則付則第9条4項による地区ガバナー候補者の資格条件

- (a) 所属单一または準地区内のグッド・スタンディングの正ライオンズクラブにおけるグッドスタンディングの正会員であり、
(b) 所属クラブの推薦、あるいは所属单一または準地区内過半数のクラブの推薦を受け
(c) 現在、第1副地区ガバナーを務めている者でなければならない。
(d) 現職の第1副地区ガバナーが地区ガバナーに立候補しない場合のみ、あるいは地区大会の際に第1副地区ガバナー職が空席である場合のみ、本付則又は会則に定められている通りに第2副地区ガバナーの条件を満たしており、現在地区キャビネット構成員として追加に1年務めているか既に務めたクラブ会員は誰でも上記(c)項の条件を満たしている。

注意：氏名と住所にはふりがなを必ずつけること

331-C 地区

第1副地区ガバナー立候補者氏名 山本 憲治 (やまもと けんじ)

自宅住所 〒 047-0024 小樽市花園4丁目20番16号

職業 不動産業 電話番号 0134-24-4357

勤務先住所 〒 047-0024 小樽市花園4丁目20番15号 所属クラブ 小樽みなとLC

キャビネット幹事・予定者氏名 館岡功一 (たておか こういち)

自宅住所 〒047-0005 小樽市勝納町11-11 所属クラブ 小樽みなとLC

キャビネット会計・予定者氏名 中井義仁 (なかい よしひと)

自宅住所 〒047-0032 小樽市稻穂1-9-2 所属クラブ 小樽みなとLC

区ガバナー立候補者略歴

趣味： 読書

ライオンズクラブ入会日： 2010年4月1日 国際会則付則第9条4項の規定伴う資格条件

正会員 15年 あるいは創立会員 _____ a. グッドスタンディングである。

受賞の有・無 _____ b. 所属クラブで推薦した例会開催日

出席賞 2025.3 (14年) 2024年12月5日

キー賞 _____ (年) c. ① 所属クラブ会長

シェブロン賞 2025.4 (15 年) 2015~2016年度/2023~2024年度

その他リーダーシップ感謝状・国際会長感謝状 _____ 所属クラブ理事会構成員 (2年)

配偶者の有・無 有り 2012.7~2013.6 年度

子ども数 1人 2019.7~2020.6 年度

② キャビネット構成員

- キャビネット幹事
 キャビネット会計
 リジョンチェアパーソン
 ゾーンチェアパーソン

2016.7 ~2017.6 年度

③ 第1副地区ガバナー

2025~2026 年度

第2副地区ガバナー

2024~2025 年度

山本 由香 (やまもと ゆか)

山本憲治

注意：必要事項を記入の上、5×5センチの光沢白黒写真2枚を添付して至急ご返送の程願います

推 薦 状

ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区

地区ガバナー L 高橋 伸介 殿

2026年~20207年度のライオンズクラブ国際協会 331-C 地区

地区ガバナー候補者として全会員の承諾を得て、小樽みなとライオンズクラブ
会員 L 山本憲治 を推薦いたします。

2026年1月8日

第2リジョン 第2ゾーン

小樽みなとライオンズクラブ

会長 L 阿部恭久 

幹事 L 山本憲史 

会計 L 伊藤嘉章 

同 意 書

ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区

地区ガバナー L 高橋 伸介 殿

ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区 地区会則第5条3項に基づき

下記予定者の任命に同意します。

2026年～2027年度キャビネット幹事予定者 L 館岡功一

所属クラブ 小樽みなとライオンズクラブ

2021～2022年度 クラブ会長

2026年～2027年度キャビネット会計予定者 L 中井義仁

所属クラブ 小樽みなとライオンズクラブ

2020～2021年度 クラブ会長

2026年 1月 8日

ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区

地区名誉顧問

L 高橋忠康 印

第5号議案

2026~2027年331-C地区・第1副地区ガバナー立候補者届出書

	届出年月日	令和7年11月22日			
	所 属	4R 2Z 函館みなとライオンズクラブ			
	ふりがな 立候補者氏名	さくなみ しんいち L.作並 真一			
	生年月日	1978年12月14日			
	自 宅	住所	〒041-0806 函館市美原5丁目36-6		
		電話	0136-46-1782		
	勤務先	住所	〒 同上		
		名称	(株)作並電気工事	役職名	代表取締役
		電話	0138-46-1782		
ライオン暦(年度順) 入会:クラブ役職 準地区:複合地区役職 受賞アワード	<p>(国際会則付則第9条6項(b)示す「第1副地区ガバナー候補者の資格」については、特に明記されたい)</p> <p>331-C地区役職・クラブ役職</p> <p>2010年1月19日函館臥牛ライオンズクラブ入会</p> <p>2015年3月7日函館みなとライオンズクラブ・トランシスファーチャーターメンバー</p> <p>2015年3月7日~2016年6月30日 クラブ幹事</p> <p>2016年7月 クラブ会長</p> <p>2024年7月 クラブ会長 創立10周年記念式典会長</p> <p>2019年7月~2020年6月 331-C地区第4R第2Zゾーン・チアパーソン</p> <p>2022年7月~2023年6月 331-C地区第4R第2Zゾーン委員</p> <p>2022年7月~2023年6月 331-C地区会則委員長アラート委員長</p> <p>2023年7月~2025年6月 331-C地区LCIFコーディネーター</p> <p>2025年7月~2026年6月 331-C地区第二副地区ガバナー GMAチームリーダー 長期計画リーサーチ委員会副委員長</p> <p>331複合地区</p> <p>2023年7月~2024年6月 LCIF委員会 委員長</p> <p>2024年7月~2025年6月 LCIF委員会 委員長</p>				
職歴 (主なものを列記し併せてその役職を併記されたい)	<p>1994年4月 株式会社 東和電気工事 入社</p> <p>1999年4月 株式会社 作並電気工事 創業 代表取締役 就任</p>				
最終学歴					
公叙勲賞罰	2024年4月 函館市美原町会 町会長 就任				
家族 (同居親族の氏名、年齢及び職業)	L.作並 美津恵 作並 翔和				
現在、主として勤務している法人・団体等の内容 (商号・本店・資本金等)	株式会社 作並電気工事				
<p>ライオンズクラブ国際協会 331-C地区 地区ガバナー L.高橋 伸介 殿</p> <p>私儀、ライオンズクラブ国際協会 331-C地区・第1副地区ガバナーとして立候補いたしたく、クラブ推薦状を添え、提出いたします。</p> <p><u>L.作並 真一</u> </p>					

第5号議案

推薦状

2026~2027年度331-C地区・第1副地区ガバナーの候補者として 作並 真一 をご推薦いたします。
2025年11月28日 第4リジョン 第2ゾーン 図館みなど ライオンズクラブ

会長 L 金子千恵子

幹事 L 三上 隆広

会計 L 岩山 幸一



ライオンズクラブ国際協会会則付則第9条6項(b)による第1副地区ガバナー候補者の資格条件

- 所属団体または準地区内のグッド・スタンディングの正ライオンズクラブにおけるグッド・スタンディングの正会員。
- 所属クラブの推薦。あるいは所属団体または準地区内過半数のクラブの推薦を受け
- 現在、第2副地区ガバナーを務めている者でなければならない。
- 現職の第2副地区ガバナーが第1副地区ガバナーに立候補しない場合のみ。あるいは地区大会の際に第2副地区ガバナー職が空席である場合のみ、本付則又は会則に定められている通りに第2副地区ガバナーの条件を満たしているクラブ会員は誰でも上記(3)の条件を満たしているものとする。

注意：氏名と住所にはふりがなを必ずつけること。

331-C地区

第1副地区ガバナー立候補者氏名 作並 真一 (47歳)

自宅住所 〒041-0806 函館市美原5丁目36-6

職業 電気工事業 電話番号 0138-46-1782

勤務先住所 〒041-0806 函館市美原5丁目36-6

所属クラブ 函館みなど LC

キャビネット幹事・予定者氏名 L相原 信太郎

自宅住所 〒049-0101 北斗市追分2丁目37-26

所属クラブ 函館みなど LC

キャビネット会計・予定者氏名 L藤堂 駿也

自宅住所 〒041-1121 鹿田原七飯町大中山2丁目2-15

所属クラブ 函館臥牛 LC

第1副地区ガバナー立候補者略歴

趣味：

ライオンズクラブ入会日：2010年1月9日 国際会則付則第9条6項(b)の規定による資格条件

正会員 15年 あるいは創立会員 10年

グッド・スタンディングである。

受賞の有・無

b. 所属クラブで推薦した例会開催日

出席賞 有り

2025年11月8日

キー賞 有り

(2025年)

c. ① 所属クラブ会長

シェブロン賞有り

(15年)

2016~2017年度

その他 MJF 特別賞 1回 MJF 9回目

d. 所属クラブ理事会構成員 (2年)

記録者の有・無 有り

2015~2025年度

子供も数 1人

② キャビネット構成員

大会用バッジを作成する関係上、既婚の場合は
下記にも夫人の氏名をふりがなつき、楷書にて
記入してください。

キャビネット幹事

キャビネット会計

リジョンチェアパーソン

ゾーンチェアパーソン

L 作並 美津恵 (さくなみ みつえ)

2019~2020年度

署名 作並 真一

注意：必要事項を記入の上、5×5センチの光沢白紙写真2枚を添付して郵便ご返送の程願います

第6号議案

2026~2027年 331-C 地区・第2副地区ガバナー立候補者届出書

	届出年月日	2025年 12月 17日			
	所 属	5R 2Z 苫小牧白鳥ライオンズクラブ			
	ふりがな 立候補者氏名	すずき しゅうさく 鈴木 秀作			
	生年月日	昭和33年8月7日			
	自 宅	住所	〒059-1274 苫小牧市もえぎ町1-9-18		
		電話	090-4877-7410		
	勤務先	住所	〒059-1277 苫小牧市北星町2-28-27		
		名称	朝陽工業株式会社	役職名	代表取締役
		電話	0144-68-2855		
ライオン暦(年度順) 入会:クラブ役職 準地区:複合地区役職 受賞アワード	<p>(国際会則付則第9条6項(c)示す「第2副地区ガバナー候補者の資格」については、特に明記されたい)</p> <p>2006.9月 苫小牧白鳥LC入会 2009.7~翌6月 副ライオンテーマー¹ 2010.7~翌6月 ライオンテーマー² 2012.7~翌6月 副会計 2013.7~翌6月 会計 2017.7~翌6月 第三副会長・副幹事 2018.7~翌6月 第二副会長・幹事 2019.7~翌6月 第一副会長 2020.7~翌6月 会長 2022.7~翌6月 ZC・一年理事 2023.4月 国際会長アワード 感謝状 2023.7~翌6月 二年理事/苫小牧 CAB 地区大会国際大会委員会副事務局長 2024.7月 YCE生夏期受入れ2名 2025.7~翌6月 一年理事 2025.7月 YCE生夏期受入れ2名</p>				
職歴 (主なものを列記し併せてその役職を併記されたい)	1999.12 朝陽工業(株)設立 代表取締役就任				
最終学歴	日本大学生産工学部土木工学科卒業				
公叙賞勲罰	2012.12 技能産業功績賞受賞 2021.11 苫小牧市技能功労賞受賞				
家族 (同居親族の氏名、年齢及び職業)	妻 鈴木 陽子(すずき ようこ) 市役所(赤ちゃん訪問/週2回)・民生委員・子ども食堂				
現在、主として勤務している法人・団体等の内容 (商号・本店・資本金等)	朝陽工業(株)				
ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区 地区ガバナー L 高橋 伸介 殿 私儀、ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区・第2副地区ガバナーとして立候補いたしましたく、クラブ推薦状を添え、提出いたします。					

鈴木秀作
印

第6号議案

推薦状

2026~2027年度331-C地区・第2副地区ガバナーの候補者として鈴木秀作をご推薦いたします。

2025年 12月 17日

第5リジョン 第2ゾーン 苫小牧白鳥ライオンズクラブ

会長 L 佐藤 聖 印

幹事 L 忠村健一郎 印

会計 L 笹谷 正史 印

ライオンズクラブ国際協会会則付則第9条6項(c)による第2副地区ガバナー候補者の資格条件

- 所属単一または準地区内のグッド・スタンディングの正ライオンズクラブにおけるグッドスタンディングの正会員であり、
- 所属クラブの推薦、あるいは所属単一または準地区内過半数のクラブの推薦を受け
- 第二副地区ガバナー就任の時点で
 - クラブ会長を全期又は過半数の期間、そして理事会構成員として更に2年以上勤め、かつ
 - ゾーンチアパーソン又はリジョンチアパーソンあるいはキャビネット幹事及び(又は)会計として全期又は過半の期間務めた者でなければならない。
 - 上記のいずれも、同時に達成させることはできない。

注意: 氏名と住所にはふりがなを必ずつけること。

331-C地区

第2副地区ガバナー立候補者氏名 鈴木秀作 (67)

自宅住所 〒059-1274 苫小牧市もえぎ町1-9-18

職業 建設業 電話番号 0144-68-2855

勤務先住所 〒059-1277 苫小牧市北星町2-28-27

所属クラブ 苫小牧白鳥 LC

キャビネット幹事・予定者氏名 _____

自宅住所 _____

所属クラブ LC

キャビネット会計・予定者氏名 _____

自宅住所 _____

所属クラブ LC

第2副地区ガバナー立候補者略歴

趣味: ゴルフ

ライオンズクラブ入会日: 2006年9月20日 国際会則付則第9条6項(c)の規定伴う資格条件

正会員 19年 あるいは創立会員 _____

a. グッドスタンディングである。

受賞の有・無

b. 所属クラブで推薦した例会開催日

出席賞 有

2025年11月19日

キー賞 (年)

シェブロン賞 2021年9月(15年)

c. ①所属クラブ会長

その他 MJF1回

2020~2021年度

配偶者の有・無 有

所属クラブ理事会構成員(2年)

子ども数 2人

2017~2024年度

2025~2026年度

②キャビネット構成員

キャビネット幹事 キャビネット会計

リジョンチアパーソン

ゾーンチアパーソン

2022~2023年度

鈴木 陽子 (すずき ようこ)

署名 鈴木 陽子

注意: 必要事項を記入の上、5×5センチの光沢白黒写真2枚を添付して至急ご返送の程願います

ライオンズクラブ国際協会331-C地区
次期ゾーンチェアパーソン・ゾーン委員
(2026-2027年度)

R	Z	役 職	候補者氏名	所属クラブ
1	1	ゾーンチェアパーソン	まつうら しんたろう ----- 松浦慎太郎	函館一楽ライオンズクラブ
		ゾーン委員	さとう ひろし ----- 佐藤 洋	
2	1	ゾーンチェアパーソン	くまざわ りゅういちろう ----- 熊澤 龍一郎	小樽ライオンズクラブ
		ゾーン委員	-----	
2	2	ゾーンチェアパーソン	よしむら まさや ----- 吉村 政哉	ニセコライオンズクラブ
		ゾーン委員	-----	
3	1	ゾーンチェアパーソン	やまき ひろたか ----- 山木 博孝	伊達ライオンズクラブ
		ゾーン委員	きむら こうし ----- 木村 耕志	
4	1	ゾーンチェアパーソン	はまにし えりこ ----- 濱西 恵利子	上磯ライオンズクラブ
		ゾーン委員	とよくら ひでき ----- 豊藏 秀樹	
4	2	ゾーンチェアパーソン	あいはら しんたろう ----- 相原 慎太郎	函館みなとライオンズクラブ
		ゾーン委員	みかみ たかひろ ----- 三上 隆広	
5	1	ゾーンチェアパーソン	たのそと きよし ----- 田外 清	新冠ライオンズクラブ
		ゾーン委員	いとう けんいち ----- 伊藤 健一	
5	2	ゾーンチェアパーソン	はたしま けんぞう ----- 畠嶋 賢蔵	厚真ライオンズクラブ
		ゾーン委員	こたに かずひろ ----- 小谷 和宏	

推 薦 状

2025年12月20日

ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区

ガバナー L.高橋 伸介 殿

第1R 第1Z

函館一楽ライオンズクラブ

会長 佐藤 洋



2026~2027年度、ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区キャビネット

第1R第1Zゾーンチェアパーソン候補者として、下記の当クラブ会員を推薦いたします。

所 属	函館一楽ライオンズクラブ				
(ふりがな) 候補者氏名	まつうら しんたろう 松浦 慎太郎	生年 月日	西暦 1975年2月26日		
自 宅	住 所 (〒041-0812) 函館市昭和1-26-11				
	電 話 0138-40-9007				
勤務先	住 所 (〒041-0811) 函館市富岡町2-45-7				
	名 称 エコー保険(株) 代表取締役				
	電 話 0138-42-6685	(携帯)090-3777-7012			
	F A X 0138-42-1490				
ライオン歴 (年度順)	2022年12月 入会(クラブ結成)				
入会年月日 クラブ役職 準地区・ 複合地区 役 職 等	2023年7月 クラブ会長 2024年7月 キャビネット運営委員会副委員長 前会長 2025年7月 キャビネットLCIF・アラート・エクステンション委員会委員				

推 薦 状

2025年12月20日

ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区

ガバナー L高橋 伸介 殿

第1R 第1Z

函館一楽 ライオンズクラブ

会長 佐藤 洋



2026～2027年度、ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区キャビネット
第1R第1Zゾーン委員候補者として、下記の当クラブ会員を推薦いたします。

所 属	函館一楽ライオンズクラブ		
(ふりがな) 候補者氏名	さとう ひろし 佐藤 洋	生年 月日	西暦 1969年6月20日
自 宅	住 所 (〒041-0822) 函館市亀田港町 25-9-2	電 話 0138-41-1323	
勤務先	住 所 (〒041-0822) 函館市亀田港町 25-23	名 称 (株)ネクスト・ステージ 代表取締役	電 話 0138-84-6323
	F A X 0138-84-6324		(携帯)090-3392-9398
ライオン歴 (年度順)	函館臥牛ライオンズクラブ 2017年11月 入会		
入会年月日	2018年7月 第二副会長		
クラブ役職 準地区・ 複合地区 役 職 等	2019年7月 第一副会長・幹事		
	2020年7月 クラブ会長		
	2022年7月 第一副会長 キャビネットLCIF・エクステンション委員会委員長		
	函館一楽ライオンズクラブ 2023年3月 転籍		
	2024年7月 第一副会長 キャビネット運営委員会委員		
	2025年7月 クラブ会長		

第7号議案

推 薦 状

2025年12月22日

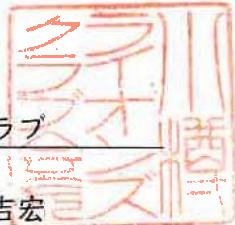
ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区

ガバナー L高橋 伸介 殿

第2R 第1Z

小樽ライオンズクラブ

会長 L中村 吉宏



2026~2027年度、ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区キャビネット

第2R第1Zゾーンチェアパーソン候補者として、下記の当クラブ会員を推薦いたします。

所 属	小樽ライオンズクラブ				
(ふりがな) 候補者氏名	くまざわ りゅういちろう L 熊澤 龍一郎	生年 月 日	西暦 1969年10月12日		
自 宅	住 所	(〒060-0001) 札幌市中央区北1条西17丁目1-48 パシフィック近美前305			
	電 話				
勤 務 先	住 所	(〒047-0032) 小樽市稲穂2-11-13 協和稲穂ビル7F			
	名 称	熊澤歯科 理事長			
	電 話	0134-32-1222	(携帯)080-3235-2674		
	F A X	0134-32-1274			
ライオン歴 (年度順)	2011年 7月 入会 2013.7~2014.6 ライオンテーマー 2015.7~2016.6 331-C 地区運営委員会委員 2016.7~2017.6 幹事 2021.7~2022.6 会長				
入会年月日 クラブ役職 準地区・ 複合地区 役 職 等	2022.7~2023.6 第2R第1Z ゾーン委員 2023.7~2024.6 一般社団法人日本ライオンズ特別委員会副委員長 2024.7~2025.6 公益財団法人日本ライオンズ委員会副委員長				

推薦状

2025年1月4日

ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区

ガバナー L高橋 伸介 殿

第 2R 第 2Z

ニセコ ライオンズクラブ

会長 吉村 政哉

ニセコライオ
ンズクラブ
会長之印

2026~2027年度、ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区キャビネット

第 R 第 Z ゾーンチェアパーソン候補者として、下記の当クラブ会員を推薦いたします。

所 属	ニセコライオンズクラブ		
(ふりがな) 候補者氏名	よしむら まさ や L吉村 政哉	生年 月日	西暦 1971 年 6 月 25 日
自 宅	住 所	(〒0481511) 北海道虻田郡ニセコ町字有島 123-65	
	電 話	09089056655	
勤務先	住 所	(〒0481511) 北海道虻田郡ニセコ町字ニセコ 448	
	名 称	ニセコモイワスキーリゾート	
	電 話	0136592511	(携帯)09089056655
	F A X	0136592522	
ライオン歴 (年度順)	2017年 4月 入会 2019年 7月~2021年 6月 クラブ理事 2021年 7月 クラブ副幹事 2022年 7月 クラブ幹事 2023年 7月 クラブ第二副会長 2024年 7月 クラブ第一副会長 2025年 7月 クラブ会長		
入会年月日 クラブ役職 準地区・ 複合地区 役 職 等			

推 薦 状

2025年 12月 12日

ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区

ガバナー L.高橋 伸介 殿

第3R 第 1Z

伊 達

ライオンズクラブ

会 長

木村 耕志



2026~2027年度、ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区キャビネット

第3R第1Zゾーンチェアパーソン候補者として、下記の当クラブ会員を推薦いたします。

所 属	伊達 ライオンズクラブ				
(ふりがな) 候補者氏名	やまき 山木 博孝	生 年 月 日	西暦 1963年12月15日		
自 宅	住 所	(〒052-0014) 伊達市舟岡町 208-22			
	電 話	0142-23-3374			
勤 務 先	住 所	(〒052-0014) 伊達市舟岡町 208-22			
	名 称	通訳案内士			
	電 話				
	F A X	0142-23-3374 (携帯) 090-9514-0005			
ライオン歴 (年度順)	2004年1月入会 〈クラブ〉 2006年 テーマ 2012年 テーマ 2013年 幹事 2015年 1年理事 2017年 1年理事 2018年 会計・第2副会長 2019年 第1副会長 2020年 会長 2022年 1年理事 2023年 2年理事 2024年 テール 2025年 会計監査 〈331-C地区〉 2021年 キャビネット運営委員会委員長 2025年 キャビネット運営委員会副委員長				
入会年月日 クラブ役職 準地区・ 複合地区 役 職 等					

推 薦 状

2025年 12月 12日

ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区

ガバナー L.高橋 伸介 殿

第3R 第1Z

伊 達

ライオンズクラブ

会 長

木村 耕志

印



2026~2027年度、ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区キャビネット
第3R第1Zゾーン委員候補者として、下記の当クラブ会員を推薦いたします。

所 属	伊達 ライオンズクラブ																										
(ふりがな) 候補者氏名	きむら こうし 木村 耕志	生年 月日	西暦 1969年 9月 5日																								
自 宅	住 所	(〒052-0026) 伊達市錦町 7-4																									
	電 話	0142-23-0985																									
勤 務 先	住 所	(〒052-0026) 伊達市錦町 9																									
	名 称	株木村建設 (役職名) 代表取締役																									
	電 話	0142-23-2077	(携帯) 090-6993-6656																								
	F A X	0142-23-7279																									
ライオン歴 (年度順)	2010年 10月 入会																										
入会年月日 クラブ役職 準地区・ 複合地区 役 職 等	<table> <tbody> <tr> <td>〈クラブ〉</td> <td>2013年 テール</td> <td>2021年 次世代リーダー研究・YCE 委員会委員長</td> </tr> <tr> <td></td> <td>2015年 1年理事</td> <td>2022年 LCIF・エクステンション委員会、 会則・アラート委員会 委員 3R</td> </tr> <tr> <td></td> <td>2017年 会計</td> <td>2023年 LCIF・エクステンション・アラート 委員会 委員 3R</td> </tr> <tr> <td></td> <td>2018年 テール</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>2020年 幹事</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>2023年 第2副会長</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>2024年 第1副会長・会計</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>2025年 会長</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			〈クラブ〉	2013年 テール	2021年 次世代リーダー研究・YCE 委員会委員長		2015年 1年理事	2022年 LCIF・エクステンション委員会、 会則・アラート委員会 委員 3R		2017年 会計	2023年 LCIF・エクステンション・アラート 委員会 委員 3R		2018年 テール			2020年 幹事			2023年 第2副会長			2024年 第1副会長・会計			2025年 会長	
〈クラブ〉	2013年 テール	2021年 次世代リーダー研究・YCE 委員会委員長																									
	2015年 1年理事	2022年 LCIF・エクステンション委員会、 会則・アラート委員会 委員 3R																									
	2017年 会計	2023年 LCIF・エクステンション・アラート 委員会 委員 3R																									
	2018年 テール																										
	2020年 幹事																										
	2023年 第2副会長																										
	2024年 第1副会長・会計																										
	2025年 会長																										

推 薦 状

第7号議案

2025年12月18日

ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区

ガバナー L.高橋 伸介 殿

第4R 第1Z

上磯 ライオンズクラブ

会長 L.濱西恵利子



2026~2027年度、ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区キャビネット

第4R第1Zゾーンチェアパーソン候補者として、下記の当クラブ会員を推薦いたします。

所 属	上磯 ライオンズクラブ		
(ふりがな) 候補者氏名	はまにし えりこ 濱西 恵利子	生年 月日	西暦 1972年5月29日
自 宅	住 所	(〒049-0153) 北斗市大工川 230-3	
	電 話		
勤務先	住 所	(〒049-0133) 北斗市柳沢 407-17	
	名 称	未来環境株式会社	
	電 話	0138-73-1668	(携帯)090-9517-4951
	F A X	0138-73-1664	
ライオン歴 (年度順)	2023年7月1日 入会		
入会年月日	2023年7月1日		
クラブ役職	2024年7月 第45代幹事 2025年7月 第46代会長		
準地区・ 複合地区 役職等			

第7号議案 推 薦 状

2025年12月18日

ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区

ガバナー L.高橋 伸介 殿

第4R 第1Z

上磯 ライオンズクラブ

会長 L.濱西恵利子



2026~2027年度、ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区キャビネット
第4R第1Zゾーン委員候補者として、下記の当クラブ会員を推薦いたします。

所 属	上磯 ライオンズクラブ		
(ふりがな) 候補者氏名	とよくら ひでき 豊藏 秀樹	生年 月日	西暦 1972年10月23日
自 宅	住 所 (〒049-0122) 北斗市東浜 2-1-6		
	電 話 0138-73-0666		
		住 所 (〒049-0122) 北斗市東浜 2-1-6	
		名 称 株インテリア明久(メイク)	
		電 話 0138-73-2879	(携帯)080-1880-4710
		F A X 0138-73-9108	
ライオン歴 (年度順)	2014年 7月1日 入会		
入会年月日	2014年 7月1日入会		
クラブ役職	2015年 7月 会計 2016年 7月 第37代幹事 2018年 7月 テールツイスター 2020年 7月 第41代会長 2023年 7月 第44代会長 2025年 7月 第46代幹事		
準地区・ 複合地区 役 職 等			

推 薦 状

2025年 12月 14日

ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区

ガバナー L 高橋 伸介 殿

第 4 R 第 2 Z

函館みなと

ライオンズクラブ

会長 L 金子千恵子



2026~2027年度、ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区キャビネット

第 R 第 Z ゾーンチェアパーソン候補者として、下記の当クラブ会員を推薦いたします。

所 属	函館みなと	ライオンズクラブ
(ふりがな) 候補者氏名	あいはらしんたろう L 相原慎太郎	生 年 月 日 西暦 1983年2月15日
自 宅	住 所 (〒049-0101) 北斗市追分2丁目37番26号	
	電 話	
勤 務 先	住 所 (〒049-0111) 北斗市七重浜4丁目21番1号	
	名 称 有限会社 ICミシナ	取締役
	電 話 (0138) 49-1700	(携帯) 080-1889-0215
	FAX (0138) 49-1283	
ライオン歴 (年度順)	2015年3月 入会	
入会年月日 クラブ役職 準地区・ 複合地区 役 職 等	2015年3月7日 2016~2018年理事者 2018年会計 2019年・5期目会長 2025~2026年WYPTコーディネーター	

推 薦 状

2025年 12月 14日

ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区

ガバナー L 高橋 伸介 殿

第 4 R 第 2 Z

函館みなと ライオンズクラブ

会長 L 金子千恵子



2026~2027年度、ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区キャビネット
第 R 第 Z ゾーン委員候補者として、下記の当クラブ会員を推薦いたします。

所 属	函館みなと		ライオンズクラブ			
(ふりがな) 候補者氏名	みかみ たかひろ L 三上 隆広		生年 月日	西暦1982年7月19日		
自 宅	住 所	(〒042-0942) 函館市花園町22番6号				
	電 話					
勤 務 先	住 所	(〒041-0806) 函館市美原1丁目3-1 グランディールイチイ 1F				
	名 称	GINO		代表		
	電 話	0120-915-789		(携帯)080-5831-6158		
	FAX	(0138) 76-4047				
ライオン歴 (年度順)	2021年 1月 入会					
入会年月日 クラブ役職 準地区・ 複合地区 役 職 等	2021年1月14日 2023年7月幹事 2024年第一副会長 2025年第二副会長・幹事					

推 薦 状

2025年12月18日

ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区

ガバナー L.高橋 伸介 殿

第5R 第1Z

新 冠

ライオンズクラブ

会 長 L. 川又 敏英



2026~2027年度、ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区キャビネット

第5R第1Zゾーンチェアパーソン候補者として、下記の当クラブ会員を推薦いたします。

所 属	新 冠 ライオンズクラブ		
(ふりがな) 候補者氏名	たのそと きよし 田外 清	生 年 月 日	西暦 1953年3月5日
自 宅	住 所 (〒059-2418) 新冠郡新冠町字西泊津 13-105	電 話 0146-47-3944	
勤 務 先	住 所 (〒)	名 称	
	電 話		(携帯)
F A X			
ライオン歴 (年度順)	1996年9月 入会		
入会年月日 クラブ役職	2002~2003 幹事 2004~2005 会長 2008~2009 幹事 2013~2014 幹事 2018~2019 会長 2023~2024 幹事		
準地区・ 複合地区 役 职 等	2022~2023 第5R 第1Z ゾーン委員		

第7号議案

推 薦 状

2025年12月18日

ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区
ガバナー L.高橋 伸介 殿

第5 R 第1 Z

新 冠 ライオンズクラブ

会 長 L. 川又 敏英

印

2026~2027年度、ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区キャビネット
第5 R 第1 Z ゾーン委員候補者として、下記の当クラブ会員を推薦いたします。

所 属	新 冠 ライオンズクラブ		
(ふりがな) 候補者氏名	いとう けんいち 伊藤 健一	生 年 月 日	西暦 1968年5月7日
自 宅	住 所	(〒059-2403) 新冠郡新冠町字北勢町 21-11	
	電 話	0146-47-2550	
勤 務 先	住 所	(〒059-2402) 新冠郡新冠町字中央町 5-28	
	名 称	(株) 伊藤商会	
	電 話	0146-47-2820	(携帯) 090-4879-6625
	F A X		
ライオン歴 (年度順)	2017年5月 入会		
入会年月日 クラブ役職	2019~2020 幹事 2022~2023 会長		
準地区・ 複合地区 役 職 等			

推 薦 状

2025年12月19日

ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区

ガバナー L.高橋 伸介 殿

第5R 第2Z

厚真ライオンズクラブ

会長 高橋 宿悦



2026~2027年度、ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区キャビネット

第5R第2Zゾーンチェアパーソン候補者として、下記の当クラブ会員を推薦いたします。

所 属	厚真ライオンズクラブ		
(ふりがな) 候補者氏名	こたに かずひろ 小谷 和宏	生年 月日	西暦 1962年 9月 24日
自 宅	住 所 (〒059-1606) 勇払郡厚真町朝日 184-1		
	電 話 0145-29-7515		
勤 務 先	住 所 (〒059-1615) 勇払郡厚真町字高丘 225		
	名 称 小谷農場		
	電 話 0145-29-7515	(携帯)090-6872-5609	
	F A X 同上		
ライオン歴 (年度順)	2014年 9月 入会		
入会年月日 クラブ役職 準地区・ 複合地区 役 職 等	2018.7~2019.6 クラブ会計 2020.7~2021.6 クラブ幹事 2021~2022年度 第5R第2Zゾーン委員 2023.7~2024.6 クラブ会長		

推 薦 状

2025年12月19日

ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区

ガバナー L.高橋 伸介 殿

第R5第2Z

厚真ライオンズクラブ

会長 高橋 宿悦



2026~2027年度、ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区キャビネット
第5R第2Zゾーン委員候補者として、下記の当クラブ会員を推薦いたします。

所 属	厚真ライオンズクラブ		
(ふりがな) 候補者氏名	はたしま けんぞう 畠 嶋 賢藏	生 年 月 日	西暦 1960 年 8 月 22 日
自 宅	住 所	(〒059-1621) 勇払郡厚真町字東和 233-3	
	電 話	0145-27-2452	
勤 務 先	住 所	(〒) 同上	
	名 称	(株) はたしまファーム	
	電 話	同上	(携帯) 090-9434-8589
	F A X	同上	
ライオン歴 (年度順)	2020年 1月 入会		
入会年月日 クラブ役職 準地区・ 複合地区 役 职 等	2022.7~2023.6 ライオンテーマ 2024.7~2025.6 クラブ幹事		

第72回 地区年次大会

2026年4月24日(金)・25日(土)

場 所：アパホテル室蘭 蓬嶽殿・室蘭市市民会館

2026年4月24日(金)

月 日	内 容	時 間	会 場	登録料・参加費	定員
4/24	LCIFゴルフ大会	8:30 スタート	室蘭ゴルフ俱楽部 白鳥コース	参加費 3,000円 プレイ代 9,300円	100名
	LCIFボウリング大会	15:00 スタート	GIGO BOWL 室蘭	参加費 3,000円 プレイ代 2,000円	40名
	前 夜 祭 (表彰式を兼ねる)	18:30	アパホテル 室蘭	5,500円	

参加は自由です。

2 0 2 6 年 4 月 2 5 日(土)

月 日	内 容	時 間	会 場	登録料・参加費
4/25	代議員登録受付	8:30 9:30	室蘭市市民会館	
"	代議員総会	9:30 10:00	"	
"	代議員分科会	10:00 11:00	"	
"	再開 総会	11:00 12:00	"	
"	昼食	12:00 13:00	"	
"	受付・大会式典登録 ・懇親会登録	13:00 13:30	"	登録料 3,500円 L、L L、L S、家族会員、支部会員懇 親会登録料 13,000円
"	大会・式典	13:30 17:00	"	
"	懇親会会場へ移動	17:00 18:00	中嶋神社 蓬嶽殿	各自で移動(タクシー)
"	懇親会	18:00 20:30	中嶋神社 蓬嶽殿 エクセレントホール	

2 0 2 6 年 4 月 2 6 日(日)

月 日	内 容	時 間	会 場	登録料・参加費
4/26	コーディネーター・ ZC・委員長引継ぎ会議	10:00 12:00	室蘭市市民会館	



ライオンズクラブ国際協会 331-C地区

第72回地区年次大会組織表(案)

〈2025年7月～2026年6月〉



大会監査
L広地 紀彰 白老LC
L阪本 尚哉 登別中央LC

地区ガバナー 大会長
L高橋 伸介 室蘭東LC
第一副地区ガバナー 副大会長
L山本 憲治 小樽みなとLC

第二副地区ガバナー
L作並 真一 函館みなとLC

大会委員長
L高橋 國夫 室蘭LC

大会コーディネーター
L浅野 裕美 函館一楽LC

大会副委員長
L半崎 敏裕 室蘭東LC

大会副委員長
L山木 博季 伊達LC

大会副委員長
L長島 義雄 白老LC

ガバナースローガン

誇りをもとう未来へつなぐ奉仕の心

『キーワード』-Take Action -「行動を起こす」

大会幹事
L門脇 宏幸 (室蘭東LC)

地区名誉顧問
L齋藤 尚仁 (函館北斗LC)
L渡部 義男 (苫小牧中央LC)
L馬場 哲也 (函館東LC)
L須藤 敏幸 (伊達LC)
L中村 全博 (小樽LC)
L北島 孝雄 (木古内・知内LC)
L吉原 成昌 (苫小牧ハスカップLC)
L本所 光男 (室蘭東LC)
L佐々木忠康 (小樽LC)
L松浦 則雄 (函館北斗LC)
L高橋 和雄 (苫小牧LC)
L奥山 幸一 (函館みなとLC)
L小玉 誠 (苫小牧白鳥LC)
L後藤 忍 (函館グリーンLC)
L田中 稔 (苫小牧中央LC)
L荒川 隆志 (室蘭東LC)

大会会計
L兒島 克己 (室蘭東LC)

大会総務委員長
L西條 隆 室蘭東LC

大会総務副委員長
L大坂 要 室蘭東LC
大会総務副委員長
L高臣 陽太 洞爺LC
大会総務委員
L木村 誠志 室蘭LC
L山木 博孝 伊達LC
L今野 幹大 登別LC
L大頭 和彦 白老LC
L大島 秀雄 登別中央LC

LCIFボウリン部会
部会長 L西條 隆 室蘭東LC

接待・救護部会
部会長 L西條 隆 洞爺LC

(式典ログラム部会)
部会長 L西條 隆 洞爺LC

LCIFゴルフ部会
部会長 L西條 隆 洞爺LC

余興懇親会部会
部会長 L西條 隆 洞爺LC

記念誌部会
部会長 L西條 隆 洞爺LC

売店・記念品部会
部会長 L西條 隆 洞爺LC

清掃部会
部会長 L西條 隆 洞爺LC

登録・宿泊部会
部会長 L西條 隆 洞爺LC

交通部会
部会長 L西條 隆 洞爺LC

代議員部会
部会長 L西條 隆 洞爺LC

前夜祭部会
部会長 L西條 隆 洞爺LC

大会事務局長
L長島 義雄 白老LC

大会事務局次長
L新岡 尚 室蘭東LC

第8号議案

ライオンズクラブ国際協会331-C地区 第72回 地区年次大会予算(案) (2025年7月1日~2026年6月30日)

【収入の部】

単位：円

科 目	予 算 額	前 年 摘 要
前期繰越金	190,599	
地区大会費	1,440,000	1,135名×100円×12カ月
地区特別大会費	1,440,000	1,135名×100円×12カ月
大会登録料	2,100,000	3,500円×600名
懇親会登録料	5,850,000	13,000円×450名
ラッキーカード販売	500,000	1,000円×500枚
売店登録料		物販 キッチンカー出店料
記念誌協賛広告費		メンバー他協賛広告
お弁当代	351,000	1,300×270名(代議員、元ガバナー含む)
雑収入	100,000	LCIFチャリティー他
合 計	11,971,599	

【支出の部】

単位：円

科 目	予 算 額	摘 要
式典部会	2,100,000	市民会館貸切使用料・会場設営・映像・式場装飾他
代議員部会	100,000	会場設営等
お弁当代	351,000	1,300×270名(代議員、元ガバナー含む)
登録・受付・宿泊部会	100,000	受付業務・登録業務・案内看板・登録カード
接待・救護部会	30,000	部品等
交通部会	100,000	駐車場整理他
記念誌部会	1,400,000	記念誌
売店部会		
記念品部会	500,000	記念品・紙袋・観光案内
余興懇親会部会	4,300,000	宴会費・コンパニオン・余興・音響他
ラッキーカード景品	400,000	
事務局費	800,000	事務局員給料等(6か月間×1名)
会議費	100,000	
記念ACT	1,500,000	記念アクト、アワード
LCIF協力金	100,000	LCIFチャリティー
予備費	90,599	
合 計	11,971,599	

ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区

第72回地区年次大会 取引銀行のご案内

銀行名	北海道銀行 室蘭支店
口座名義	331-C 地区ライオンズクラブ 2025 地区年次大会 会計 児島 克己
店番号	401
口座番号	普通預金 0822536

第72回地区年次大会 事務局

住 所	〒050-0083 室蘭市東町5丁目15番18号 2階
T E L	0143-84-1411
F A X	0143-84-1422
E m a i l	lci331c_muroran-cab@lionsclubs-331c.org
休 日	土曜日・日曜日・祝祭日

第8号議案



第72回 地区年次大会 代議員総会プログラム（案）

日 時 2026年4月25日(土)

* 代議員総会 9:30 ~ 10:00
* 代議員分科会 10:00 ~ 11:00
* 再開総会 11:00 ~ 12:00

場 所 室蘭市市民会館

* 司会 キャビネット運営委員会 副委員長 L 高臣 陽太
* 記録 キャビネット運営委員会 副委員長 L 大坂 要
キャビネット運営委員会 副委員長 L 木村 誠志

1. 代議員総会

開会宣言・開会ゴング	大会議長	L 高橋 伸介
代議員会役員紹介	大会幹事	L 門脇 宏幸
大会議長挨拶	大会議長	L 高橋 伸介
資格審査結果報告	資格審査委員長	L 高橋 伸介
議事規則の説明	議事運営委員長	L 門脇 宏幸
全体会議議案審議	大会議長	L 高橋 伸介
指名選挙委員長報告	指名選挙委員長	L 濑野 秀紀
決議委員長報告	決議委員長	L 田中 秀治
投票		
代議員の分科会所属発表及び各分科会会場説明	代議員総務委員長	L 西條 隆

2. 分科会

3. 代議員総会再開

代議員総会再開宣言	大会議長	L 高橋 伸介
投票結果報告	指名選挙委員長	L 濑野 秀紀
指名採決	大会議長	L 高橋 伸介
GLT コーディネーター報告	地区 GLT コーディネーター	L 石戸 保
GMT コーディネーター報告	地区 GMT コーディネーター	L 庄司 典弘
GST コーディネーター報告	地区 GST コーディネーター	L 石原 諭
WYPT コーディネーター報告	地区 WYPT コーディネーター	L 相原 慎太郎
LCIF コーディネーター報告	地区 LCIF コーディネーター	L 嘉堂 卓也
GET コーディネーター報告	地区 GET コーディネーター	L 西條 隆
各分科会審議結果報告	第1分科会委員長	L 田中 秀治
	第2分科会委員長	L 阪井 大輔
	第3分科会委員長	L 真保 郵生
決議答申	決議委員長	L 田中 秀治
採決	大会議長	L 高橋 伸介
地区ガバナーエレクト挨拶	地区ガバナーエレクト	L 山本 憲治
次期第1副地区ガバナー挨拶	次期第1副地区ガバナー	L 作並 真一
次期第2副地区ガバナー挨拶	次期第2副地区ガバナー	L 鈴木 秀作
ラインオズローア	前地区ガバナー・地区名誉顧問	L 馬場 哲也
閉会宣言並びに閉会ゴング	大会議長	L 高橋 伸介

◇ 代議員会運営構成 ◇

◎代議員会運営構成員◎

議長	地区ガバナー	L 高橋 伸介	室蘭東LC
副議長	第一副地区ガバナー	L 山本 憲治	小樽みなとLC
副議長	第二副地区ガバナー	L 作並 真一	函館みなとLC
大会幹事	キャビネット幹事	L 門脇 宏幸	室蘭東LC
大会会計	キャビネット会計	L 児島 克己	室蘭東LC
大会顧問	地区名誉顧問・長期計画リサーチ委員長	L 渡部 義男	苫小牧中央LC
大会顧問	地区名誉顧問	L 馬場 哲也	函館東LC
大会顧問	地区名誉顧問	L 須藤 敏幸	伊達LC
大会顧問	地区名誉顧問	L 中村 全博	小樽LC
大会顧問	地区名誉顧問	L 北島 孝雄	木古内・知内LC
大会顧問	地区名誉顧問	L 吉原 成昌	苫小牧ハスカップLC
大会顧問	地区名誉顧問	L 本所 光男	室蘭東LC
大会顧問	地区名誉顧問	L 佐々木 忠康	小樽LC
大会顧問	地区名誉顧問	L 松浦 則雄	函館北斗LC
大会顧問	地区名誉顧問	L 高橋 和雄	苫小牧LC
大会顧問	地区名誉顧問	L 奥山 幸一	函館みなとLC
大会顧問	地区名誉顧問	L 小玉 誠	苫小牧白鳥LC
大会顧問	地区名誉顧問	L 後藤 忍	函館グリーンLC
大会顧問	地区名誉顧問	L 田中 稔	苫小牧中央LC
大会顧問	地区名誉顧問	L 荒川 隆志	室蘭東LC

◎代議員総務委員会◎

委員長	キャビネット運営委員長	L 西條 隆	室蘭東LC
副委員長	キャビネット運営副委員長	L 木村 誠志	室蘭LC
副委員長	キャビネット運営副委員長	L 高臣 陽太	洞爺LC
副委員長	キャビネット運営副委員長	L 山木 博孝	伊達LC
副委員長	キャビネット運営副委員長	L 今野 幹大	登別LC
副委員長	キャビネット運営副委員長	L 大坂 要	室蘭東LC
副委員長	キャビネット運営副委員長	L 大頭 和彦	白老LC
副委員長	キャビネット運営副委員長	L 大島 秀雄	登別中央LC

第8号議案

◎決議委員会◎

委員長	第3R第2Z ゾーンチェアパーソン	L 田中 秀治	登別LC
副委員長	第2R第1Z ゾーンチェアパーソン	L 酒井 大輔	黒松内LC
委員	第3R第1Z ゾーンチェアパーソン	L 遠藤 勝也	室蘭LC
委員	第4R第1Z ゾーンチェアパーソン	L 藤本 圭	函館元町LC
委員	第4R第2Z ゾーンチェアパーソン	L 吉田 尚平	函館中央LC

◎資格審査委員会◎

委員長	地区ガバナー	L 高橋 伸介	室蘭東LC
副委員長	第一副地区ガバナー	L 山本 憲治	小樽みなとLC
副委員長	第二副地区ガバナー	L 作並 真一	函館みなとLC
副委員長	キャビネット幹事	L 門脇 宏幸	室蘭東LC
副委員長	キャビネット会計	L 児島 克己	室蘭東LC
委員	第1R第1Z ゾーンチェアパーソン	L 仁礼 法秀	木古内・知内LC
委員	第2R第2Z ゾーンチェアパーソン	L 古谷 征宗	俱知安LC
委員	第5R第1Z ゾーンチェアパーソン	L 平野井 裕	静内LC
委員	第5R第2Z ゾーンチェアパーソン	L 真保 邸生	安平LC

◎議事運営委員会◎

委員長	キャビネット幹事	L 門脇 宏幸	室蘭東LC
副委員長	キャビネット運営委員長	L 西條 隆	室蘭東LC
副委員長	キャビネット運営副委員長	L 木村 誠志	室蘭LC
副委員長	キャビネット運営副委員長	L 高臣 陽太	洞爺LC
副委員長	キャビネット運営副委員長	L 山木 博孝	伊達LC
副委員長	キャビネット運営副委員長	L 今野 幹大	登別LC
副委員長	キャビネット運営副委員長	L 大坂 要	室蘭東LC
副委員長	キャビネット運営副委員長	L 大頭 和彦	白老LC
副委員長	キャビネット運営副委員長	L 大島 秀雄	登別中央LC

◎指名選挙委員会◎

委員長		L 濑野 秀紀	伊達LC
副委員長		L 永井 武憲	伊達LC

第8号議案

代議員登録受付並びに選挙投票要領

1. 代議員登録受付

代議員登録受付は、各代議員個人ごとに受付を行います。（クラブ一括受付はいたしません）

「代議員資格証明書・補欠代議員資格証明書」は本人が忘れずにご持参ください。

代議員総会開始 10 分前で受付は締め切ります。

2. 資格審査受付

各分科会単位で個人ごとに受付します。同時に代議員・補欠・オブザーバーの区別を確認します。

3. 投票用紙引き換え票の交付

受付に於いて代議員証を確認の上、次期地区ガバナー、次期第1副地区ガバナー、次期第2副地区ガバナー、地区会則改正の投票用紙引換票を交付します。

引換票は代議員総会に於ける「投票用紙」の交付時に使用しますので、紛失にご注意ください。

4. 投票

代議員総会・全体会議第1号・第2号・第3号審議に於いて記載方法及び投票順を議長の指揮に基づき、投票を行います。

5. 投票要領

賛成・承認には○印、反対・承認しないは×印を書く、その他の記号又は無印票は無効とする。

6. 投票実施

各代議員は、代議員総会の壇上に於いて投票用紙引換券により投票用紙を受け取り、投票を行います。

投票用紙は：次期地区ガバナー用（桃色） 次期第1副地区ガバナー（水色）

次期第2副地区ガバナー（黄色） 地区会則改正（白色）の4枚がありますので確認の上、各々の投票箱に投函してください。

代議員登録証明書記入の手引き

代議員・補欠

クラブ会員10名につき1名選出（端数は5名以上に1人）

2月末日現在で1年と1日以上在籍していた会員数に基づく。

補欠は、代議員が何らかの理由で参加できない場合、代議員の代わりに発言・投票する事ができる。

上記の代議員とは別に現・前・元地区ガバナー及び元国際理事は代議員としての資格を有する。

クラブ会員数の如何に関わらず代議員及び補欠を少なくとも各1名派遣できる。

【参考文章：ラインズ必携 第61版 P67】

オブザーバー

オブザーバーの分科会出席は、クラブより提出された代議員資格証明書に記載された会員が、大会議長によって認められる。但し、発言・採決はできない。



代議員資格証明書・補欠代議員資格証明書

下記の議事運営要項をご確認の上、承認サインをご署名後、
所属クラブ会長の自筆証明サイン(パソコン記入・氏名印は不可)をご記入ください。
資格証明書のご提出なき場合は代議員と認められない場合がございます。
この「代議員資格証明書」は「投票引換券」と交換となりますので、代議員登録受付に
ご提出ください。

ライオンズクラブ国際協会331-C地区 第72回地区年次大会 代議員会議事規則

- 331-C地区第72回年次大会は大会に参加した地区内、現・元国際協会役員及びクラブ代議員をもって構成する。
キャビネット役員は大会に参加し発言することはできるが、クラブ代議員でない限り投票することはできない。
その他の会員および同伴者は、大会に参加することはできるが、発言したり投票したりすることはできない。
- 代議員のうちクラブ代議員は、クラブ会長が署名した資格証明書を、公式プログラムに記載された登録時間内に資格審査委員会に提出し、資格を確認されなければならない。
- 大会議長(以下議長という)には、地区ガバナー、大会副議長には第1及び第2副地区ガバナー大会幹事にはキャビネット幹事、大会会計にはキャビネット会計がこれに当たる。
議長はその他の大会役員を任命する。
- 議長は下記の委員会および分科会を設け、その委員長および副委員長(更に、必要な場合は顧問)を任命する。
(1)代議員総務委員 (2)資格審査委員会 (3)議事運営委員会 (4)指名・選挙委員会
(5)国際理事候補者推薦委員会 (6)決議委員会
議事規則標準版による分科会を統合し、下次委員会を3分科会として運営する。
◎第1分科会 経理・政策 / 長期計画リサーチ / 会則 / アラート / GLT / GST
◎第2分科会 次世代リーダー研究 / 環境保全・社会福祉 / エコー・IT /
地区大会・国際大会国際関係 / GMT / WYPT
◎第3分科会 視聴力障害糖尿病献血献血 / YCE /
薬物乱用防止 / LCIF / GET
- 代議員およびキャビネット役員の委員会および分科会の所属は議長がこれを定める。
- 第72回年次大会代議員会の運営について
総会に参加して、代議員の資格審査の結果を発表し、議事規則の説明後、各分科会に分かれて議案の審査をする。終了後、総会を再開する。次期地区ガバナー、第1・第2副地区ガバナーの選出は次の方法によるものとし、選挙は、指名・選挙委員会が管理する。
(1)次期地区ガバナーの選出
(イ)構成員の単記無記名投票選挙を行う。
(ロ)過半数の得票者をもって次期地区ガバナーとする。
(ハ)過半数の得票が得られなかった場合は、空席が生じるものとし、
国際付則第9条6項(e)が適用される。
- (2)次期第1副地区ガバナーの選出
(イ)構成員の単記無記名投票選挙を行う。
(ロ)過半数の得票者をもって次期第1副地区ガバナーとする。
(ハ)過半数の得票が得られなかった場合は、空席が生じるものとし、国際付則第9条6項(d)が適用され、地区(单一/準/複合)の会則および付則に従って補充される。



代議員資格証明書・補欠代議員資格証明書

(3) 次期第2副地区ガバナーの選出

- (イ)構成員の単記無記名投票選挙を行う。
- (ロ)過半数の得票者をもって次期第2副地区ガバナーとする。
- (ハ)どの候補者も当選に必要な票が得られなかった場合は、候補者の1人が過半数の票を得るまで投票を行う。但し、いずれの候補者も過半数に満たない場合は同日に上位2名で再度投票を行う。

(4) 地区会則の改正

- (イ)構成員の単記無記名投票選挙を行う。
- (ロ)3分の2の得票数をもって改正する。(ただし付則については2分の1)

7. 代議員数および代議員の定数を算定する時期について

クラブ会則第9条第2項により定数を算定する。
その時期については、2月末日現在少なくとも1年と1日クラブに在籍した会員数を基準とする。

8. 國際理事候補者推薦については、國際理事候補者推薦選挙手続規則による。

また國際第3副会長立候補者推薦については、國際第3副会長立候補者推薦手続規則による。

9. 各委員会および分科会の委員長はその議事を主導し、審議事項を大会で報告する。

10. 決議は全て、出席した代議員全員の過半数を持って決する。可否同数の場合は、議長の裁定するところによる。クラブ代議員が投票できない時は、補欠がこれに代わる。但し、地区会則(付則を除く)を改正するには、代議員の3分の2以上の賛成を必要とする。

11. 代議員会提出議案は、あらかじめ文書をもってキャビネットに提出する。キャビネットはそれを検討のうえ、大会議案を決定し、大会開催2週間前までに各クラブへ通知する。 それ以外の方法で提出された議案を審議しようとするときは、大会に出席した全ての代議員3分の2以上の同意を必要とする。その議案は前もって文書で議長に提出しなければならない。

12. 提出理由の説明および発言は、1人3分を超えてはならない。

但し、大会では議長、委員会および分科会では委員長が特に必要と認めた場合は、この限りではない。

13. 別に定めないかぎり、議事手続きはロバート議事規則最新版による。

クラブ名：

ライオンズクラブ

代議員名：

補欠代議員名：

会長名：

※自筆サインをお願いします。



ライオンズクラブ国際協会331-C地区
第72回地区年次大会代議員資格証明書

年 月 日

資格審査委員会

委員長 L高橋 伸介 殿

331-C地区 第 R 第 Z

クラブ名

LC

会長署名

※(2月28日現在会員数 名)←家族子会員除く人数

派遣代議員数

名

※ライオンズ必携60版に大会が開かれる月の前月まで、少なくとも1年と1日
クラブに在籍する会員数と有るが、大会締切の関係で2月末日とします。

下記の代議員及び補欠代議員は、当クラブの理事会に於いて正式に指名され、任命された会員であり、
資格を有することを証明いたします。

1. クラブ派遣代議員、補欠及びオブザーバー氏名

(代議員及び補欠は1年と1日以上在籍している各々会員10名に1人、端数は5名以上に1人)

分科会名	資格	氏名	氏名
【第1分科会】 経理・政策 /長期計画リサーチ /会則 / アラート / GLT / GST	代議員		
	代議員		
	補欠		
	オブザーバー		
【第2分科会】 次世代リーダー研究 / 環境保全・社会福祉 / エコー・IT / 地区大会・国際大会国際関係 / GMT / WYPT	代議員		
	代議員		
	補欠		
	オブザーバー		
【第3分科会】 視聴力障害・糖尿病・献血・献眼・献血 / ライオンズクエスト / YCE / 薬物乱用防止 / LCIF / GET	代議員		
	代議員		
	補欠		
	オブザーバー		

2. クラブ定員数以外の有資格者氏名(現・前・元地区ガバナー及び国際理事)

氏名	役職名	分科会	氏名	役職名	分科会

◇締切日 2026年3月1日(金) 必着

第8号議案

2026年1月吉日

ライオンズクラブ国際協会331-C地区
第3リジョン ライオンズクラブ会長 各位

ライオンズクラブ国際協会331-C地区
地区ガバナー L 高橋 伸介

ライオンズクラブ国際協会331-C地区 第72回地区年次大会『ライオニズム大賞』について

. 対象内容

教育、文化、地域医療、人道支援、青少年育成、公衆安全、福祉（障害者、老人、社会）等の分野において顕著な奉仕活動をしている地域社会の個人または団体の中から、分野と数を絞って顕彰する。

. 推薦及び選考の方法

推薦者は、地域社会のライオンズクラブとする。（ガバナー選出地区第3リジョン）

推薦にあたり、推薦理由を明記した地区ガバナー宛の推薦書を**1月30日(金)**迄に、担当ZCに提出し、写しをキャビネット事務局へ提出する。（地区選考及び大会誌掲載の為）

尚、リジョン内審査（一次選考）については、ZCが担当し、厳選された候補者の推薦書は地区ガバナーに提出するものとする。

最終選考については、地区ガバナーが指名する選考委員会が行う。

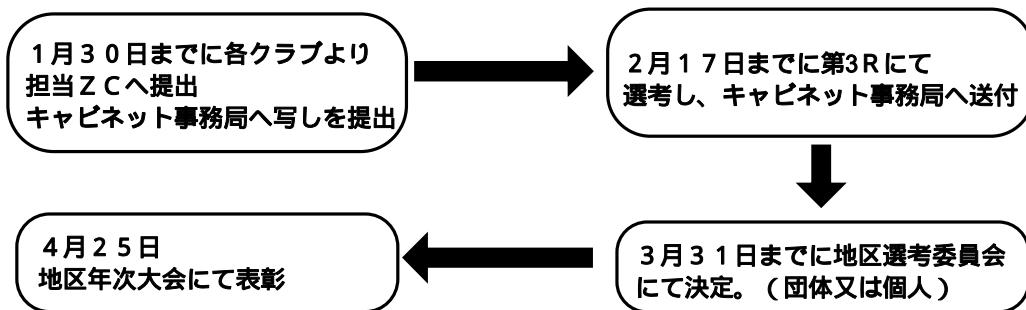
. 賞の内容及び贈呈の方法

賞の内容は、表彰状及び記念品又は金一封とし、年次大会式典においてその業績を披露し、地区ガバナーより贈呈する

. 招待経費

受賞者に対する年次大会への招待経費は、推薦クラブのアクティビティ資金からとする。

. 選考プログラム



. ライオニズム大賞地区選考委員会

選考委員長 地区ガバナー L高橋 伸介

選考副委員長 キャビネット幹事 L門脇 宏幸

キャビネット会計 L児島 克己

選考委員 第3R第1Z ZC L遠藤 勝也・第3R第2Z ZC L田中 秀治

ガバナーズアワード

1. ライオニズム大賞(第3Rより選出)

2. アクティビティアワード

今期スタートのアクティビティを開催したクラブは記入して下さい。

3. 会員増強アワード

4. クラブ会報アワード

5. LCIFアワード

大会委員長アワード

クラブアワード(ホストクラブを除く)

- ◆ 大会登録第1号クラブ賞
- ◆ 大会登録率最優勝クラブ賞(大会参加最多登録率)
- ◆ 大会登録最多女性会員(登録)クラブ賞

個人アワード

- ◆ 大会参加米寿賞 (満88歳以上)(昭和13年生まれ以上の方)
- ◆ 大会参加長寿賞
- ◆ 大会参加若年者賞



ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区 第 72 回 地区年次大会議事規則



1. 331-C 地区第 72 回年次大会は大会に参加した地区内、現・元国際協会役員及びクラブ代議員をもって構成する。キャビネット役員は大会に参加し発言することはできるが、クラブ代議員でない限り投票することはできない。
その他の会員および同伴者は、大会に参加することはできるが、発言したり投票したりすることはできない。
2. 代議員のうちクラブ代議員は、クラブ会長が署名した資格証明書を、公式プログラムに記載された登録時間内に資格審査委員会に提出し、資格を確認されなければならない。
3. 大会議長(以下議長という)には、地区ガバナー、大会副議長には第 1 及び第 2 副地区ガバナー、大会幹事にはキャビネット幹事、大会会計にはキャビネット会計がこれに当たる。
議長はその他の大会役員を任命する。
4. 議長は下記の委員会および分科会を設け、その委員長および副委員長(更に、必要な場合は顧問)を任命する。
 - (1)代議員総務委員会
 - (2)資格審査委員会
 - (3)議事運営委員会
 - (4)指名・選挙委員会
 - (5)国際理事候補者推薦委員会
 - (6)決議委員会

議事規則標準版による分科会を統合し、下次委員会を 3 分科会として運営する。

◎第 1 分科会 経理・政策/長期計画リサーチ/会則/アラート/GLT/GST

◎第 2 分科会 次世代リーダー研究/環境保全・社会福祉/ECHO・IT/
地区大会・国際大会国際関係/GMT/WYPT

◎第 3 分科会 視力障害糖尿病献血/YCE/
薬物乱用防止/ LCIF/GET

5. 代議員およびキャビネット役員の委員会および分科会の所属は議長がこれを定める。
6. 第 72 回年次大会代議員会の運営について
総会に参加して、代議員の資格審査の結果を発表し、議事規則の説明後、各分科会に分かれて議案の審査をする。終了後、総会を再開する。次期地区ガバナー、第 1・第 2 副地区ガバナーの選出は次の方法によるものとし、選挙は、指名・選挙委員会が管理する。

(1) 次期地区ガバナーの選出

- (イ) 構成員の単記無記名投票選挙を行う。
- (ロ) 過半数の得票者をもって次期地区ガバナーとする。
- (ハ) 過半数の得票が得られなかった場合は、空席が生じるものとし、国際付則第9条6項(e)が適用される。

(2) 次期第1副地区ガバナーの選出

- (イ) 構成員の単記無記名投票選挙を行う。
- (ロ) 過半数の得票者をもって次期第1副地区ガバナーとする。
- (ハ) 過半数の得票が得られなかった場合は、空席が生じるものとし、国際付則第9条6項(d)が適用され、地区(单一/準/複合)の会則および付則に従って補充される。

(3) 次期第2副地区ガバナーの選出

- (イ) 構成員の単記無記名投票選挙を行う。
- (ロ) 過半数の得票者をもって次期第2副地区ガバナーとする。
- (ハ) どの候補者も当選に必要な票が得られなかった場合は、候補者の1人が過半数の票を得るまで投票を行う。但し、いずれの候補者も過半数に満たない場合は同日に上位2名で再度投票を行う。

(4) 地区会則の改正

- (イ) 構成員の単記無記名投票選挙を行う。
- (ロ) 3分の2の得票数をもって改正する。(ただし付則については2分の1)

7. 代議員数および代議員の定数を算定する時期について

クラブ会則第9条第2項により定数を算定する。その時期については、2月末日現在少なくとも1年と1日クラブに在籍した会員数を基準とする。

8. 国際理事候補者推薦については、国際理事候補者推薦選挙手続規則による。

また国際第3副会長立候補者推薦については、国際第3副会長立候補者推薦手続規則による。

9. 各委員会および分科会の委員長はその議事を主導し、審議事項を大会で報告する。

10. 決議は全て、出席した代議員全員の過半数を持って決する。可否同数の場合は、議長の裁定するところによる。クラブ代議員が投票できない時は、補欠がこれに代わる。

但し、地区会則(付則を除く)を改正するには、代議員の3分の2以上の賛成を必要とする。

11. 代議員会提出議案は、あらかじめ文書をもってキャビネットに提出する。キャビネットはそれを検討のうえ、大会議案を決定し、大会開催2週間前までに各クラブへ通知する。

それ以外の方法で提出された議案を審議しようとするときは、大会に出席した全ての代議員3分の2以上の同意を必要とする。その議案は前もって文書で議長に提出しなければならない。

12. 提出理由の説明および発言は、1人3分を超えてはならない。

但し、大会では議長、委員会および分科会では委員長が特に必要と認めた場合は、この限りではない。

13. 別に定めないかぎり、議事手続きはロバート議事規則最新版による。

決議委員会

分科会区分

【第1分科会】 経理・政策 / 長期計画リサーチ / 会則 / アラート / GLT / GST

【第2分科会】 次世代リーダー研究 / 環境保全・社会福祉 / ECHO・IT / 地区大会・国際大会国際関係 / GMT / WYPT

【第3分科会】 視力障害糖尿病献血 / YCE / 薬物乱用防止 / LCIF / GET

◇各分科会の構成は別紙のとおりである。
一つの分科会は、ゾーン役員で構成する。

○委員長 ゾーンチェアパーソン

○副委員長 ゾーンチェアパーソン

○助言者 第1副地区ガバナー・第2副地区ガバナー・元地区ガバナー
地区キャビネット幹事・キャビネット会計
地区 GMT コーディネーター・地区 GLT コーディネーター
地区 GST コーディネーター・地区 WYPT コーディネーター
地区 GET コーディネーター
地区会計監査・地区委員長・長期計画リサーチ委員
前キャビネット会計・前地区会計監査

○司会 ゾーン委員

○記録 ゾーン委員・キャビネット運営委員

第72回地区年次大会分科会構成員(案)

分科会	第1分科会	第2分科会	第3分科会
	経理・政策/ 長期計画リサーチ/会則 アラート/GLT/GST	次世代リーダー研究/ 環境保全・社会福祉/エコ・IT/ 地区大会・国際大会国際関係/ GMT/WYPT	視聴力障害糖尿病献血献血/ ライオンズクラブ/YCE/ 薬物乱用防止/ LCIF/GET
委員長	第3R第1Z ゾーンチャアパーソン L田中 秀治 登別LC	第2R第1Z ゾーンチャアパーソン L阪井 大輔 黒松内LC	第5R第2Z ゾーンチャアパーソン L真保 邦生 安平LC
副委員長	第2R第2Z ゾーンチャアパーソン L古谷 征宗 俱知安LC	第4R第2Z ゾーンチャアパーソン L吉田 尚平 函館中央LC	第1R第1Z ゾーンチャアパーソン L仁礼 法秀 木古内・知内LC
副委員長	第4R第1Z ゾーンチャアパーソン L藤本 圭 函館元町LC	第5R第1Z ゾーンチャアパーソン L平野井 裕 静内LC	第3R第1Z ゾーンチャアパーソン L遠藤 勝也 室蘭LC
助言者	元地区ガバナー・長期計画リサーチ委員長 L渡部 義男 苫小牧中央LC	第2副地区ガバナー L作並 真一 函館みなどLC	元地区ガバナー・長期計画リサーチ委員 L須藤 敏幸 伊達LC
助言者	第1副地区ガバナー L山本 憲治 小樽みなどLC	元地区ガバナー・長期計画リサーチ委員 L馬場 哲也 函館東LC	元地区ガバナー L中村 全博 小樽LC
助言者	元地区ガバナー L北島 孝雄 木古内・知内LC	元地区ガバナー・長期計画リサーチ委員 L佐々木 忠康 小樽LC	元地区ガバナー・長期計画リサーチ委員 L本所 光男 室蘭東LC
助言者	元地区ガバナー L後藤 忍 函館グリーンLC	元地区ガバナー・長期計画リサーチ委員 L松浦 則雄 函館北斗LC	元地区ガバナー L高橋 和雄 苫小牧LC
助言者	地区GLTコーディネーター L石戸 保 松前LC	元地区ガバナー L奥山 幸一 函館みなどLC	元地区ガバナー L荒川 隆志 室蘭東LC
助言者	地区GSTコーディネーター L石原 諭 八雲LC	元地区ガバナー L田中 稔 苫小牧中央LC	元地区ガバナー L吉原 成昌 苫小牧ハスカップLC
助言者	キャビネット幹事 L門脇 宏幸 室蘭東LC	地区GMTコーディネーター L庄司 典弘 室蘭LC	元地区ガバナー L小玉 誠 苫小牧白鳥LC
助言者	キャビネット会計・地区GMAチームサポーター L児島 克己 室蘭東LC	地区WYPTコーディネーター L相原 慎太郎 函館みなどLC	元地区ガバナー L齋藤 尚仁 函館北斗LC
助言者	地区LCIF・アラート・エクステンション委員長 L早坂 憲二 室蘭東LC	地区ECHO・IT委員長 L永井 武憲 伊達LC	地区GETコーディネーター L西條 隆 室蘭東LC
助言者	地区会則委員長 L戸田 克利 白老LC	地区大会・国際大会委員長 L高橋 國夫 室蘭LC	地区LCIFコーディネーター L嘉堂 卓也 函館臥牛LC
助言者	地区会計監査 L広地 紀彰 白老LC	地区次世代リーダー研究・環境保全・社会福祉委員長 L瀬野 秀紀 伊達LC	地区視聴力障害・糖尿病・献血献血委員長 L目良 浩一 洞爺LC
助言者	地区会計監査 L阪本 尚哉 登別中央LC		地区ライオンズクラブ・YCE・薬物乱用防止委員長 L児玉 智明 室蘭LC
助言者	キャビネット副幹事(次期キャビネット幹事予定者) L館岡 功一 小樽みなどLC		地区GET副コーディネーター L前川 弘亘 函館LC
助言者	キャビネット副会計(次期キャビネット会計予定者) L中井 義仁 小樽みなどLC		
助言者	前地区キャビネット会計 L渡辺 俊二 函館北斗LC		
助言者	前地区会計監査 L麓 敏也 奥尻LC		
助言者	前地区会計監査・地区GLT副コーディネーター L三上 一徳 松前LC		
司会	第3R第1Z ゾーン委員 L脇坂 紀一 室蘭LC	第2R第1Z ゾーン委員 L小谷 孝夫 黒松内LC	第5R第2Z ゾーン委員 L阿部 一二 安平LC
記録者	第5R第1Z ゾーン委員 L片岡 博 静内LC	第3R第2Z ゾーン委員 L秋山 貴夫 登別LC	第2R第2Z ゾーン委員 L石橋 拓哉 俱知安LC
記録者	キャビネット運営副委員長 L木村 誠志 室蘭LC	第1R第1Z ゾーン委員 L山田 顕人 木古内・知内LC	キャビネット運営副委員長 L今野 幹大 登別LC
記録者	キャビネット運営副委員長 L高臣 陽太 洞爺LC	キャビネット運営副委員長 L山木 博孝 伊達LC	キャビネット運営副委員長 L大島 秀雄 登別中央LC
記録者	キャビネット運営副委員長 L大坂 要 室蘭東LC	キャビネット運営副委員長 L大頭 和彦 白老LC	

【第9号議案】

地区費・地区特別運営費の改定を求める案について

・次期キャビネットの地区運営費・地区特別運営費の値上げの申請を行いたい。

月額 地区費100円 地区特別運営費100円 年額200円×12回=2,400円/年
年間2,400円の値上げの申請を行いたい。

現状 地区費700円×12か月=8,400円/年
地区特別運営費400円×12か月=4,800円 合計13,200円/年

改定後 地区費800円×12か月=9,600円/年
地区特別運営費500円×12か月=6,000円 合計15,600円/年
2400円の値上げとなります。

理由

・今般のあらゆる分野で物価高騰になっており、今期も予算組立時地区繰越金を取り崩さないと出来ない状況にあります。次年度のキャビネットへ繰越金が少額しか渡せない状況にあります。今後数年後には財源不足に陥る可能性があるために地区費・地区**特別**運営費の値上げの議案提出を致します。

第9号議案

ライオンズクラブ国際協会331-C地区

今年度クラブ拠出金一覧（案）

（2025年7月1日～2026年6月30日）

国際協会会費	半期6ヶ月	\$25.00
〃	(特典会員)	半額
L　　C　　I　　F		(1人\$100の協力をお願いいたします)
複合地区費	@180円×6ヶ月	1,080円
複合地区大会費	@20円×6ヶ月	120円
日本ライオンズ賛助会費	@120円×6ヶ月	720円
(複合半期分)	前期6ヶ月 合計	1,920円
	後期6ヶ月 合計	1,920円
	(家族会員は除く)	
ライオン誌購読料 (個人宛発送)	@67円×4回	268円
(クラブ発送)	@583円×4回	2,332円
地区区費	@700円×6ヶ月	4,200円
地区特別運営費	@400円×6ヶ月	2,400円
地区大会費	@100円×6ヶ月	600円
地区特別大会費	@100円×6ヶ月	600円
エコー誌発行負担金	半期分 6ヶ月	1,000円
青少年育成費	半期分 6ヶ月	500円
(地区半期分)	前期6ヶ月 合計	9,300円
	後期6ヶ月 合計	9,300円

ライオンズクラブ国際協会331-C地区

今年度クラブ拠出金一覧（案）

（2026年7月1日～2027年6月30日）

国際協会会費	半期6ヶ月	\$25.00
〃	(特典会員)	半額
L C I F	(1人\$100の協力をお願いいたします)	
複合地区費	@180円×6ヶ月	1,080円
複合地区大会費	@20円×6ヶ月	120円
日本ライオンズ賛助会費	@120円×6ヶ月	720円
(複合半期分)	前期6ヶ月 合計	1,920円
	後期6ヶ月 合計	1,920円
	(家族会員は除く)	
ライオン誌購読料 (個人宛発送)	@67円×4回	268円
(クラブ発送)	@583円×4回	2,332円
地区区費	※ <u>@800円×6ヶ月</u>	※ <u>4,800円</u>
地区特別運営費	※ <u>@500円×6ヶ月</u>	※ <u>3,000円</u>
地区大会費	@100円×6ヶ月	600円
地区特別大会費	@100円×6ヶ月	600円
エコー誌発行負担金	半期分 6ヶ月	1,000円
青少年育成費	半期分 6ヶ月	500円
(地区半期分)	※ 前期6ヶ月 合計	※ <u>10,500円</u>
	※ 後期6ヶ月 合計	※ <u>10,500円</u>
追加地区費 地区特別運営費	※ <u>200×12=</u>	※ <u>2,400円</u>
※	<u>次年度へ向けて2,400円の地区費の値上げの申請を行いたい。</u>	

※ 変更箇所は二重線で表記されています。

【クラブ提出議案】

【提出議案なし】

函館 LC、江差 LC、北檜山 LC、奥尻 LC、函館北斗 LC、木古内・知内 LC
松前 LC、函館一楽 LC

小樽 LC、余市 LC、岩内 LC、黒松内 LC、俱知安 LC、小樽みなと LC、
ニセコ LC、小樽うしお LC

室蘭 LC、洞爺 LC、伊達 LC、登別 LC、室蘭東 LC、白老 LC、登別中央 LC

函館東 LC、函館海峡 LC、上磯 LC、函館元町 LC、函館臥牛 LC、八雲 LC、
森 LC、函館中央 LC、函館グリーン LC、函館みなと LC

苫小牧 LC、静内 LC、新冠 LC、苫小牧バスカップ LC、苫小牧中央 LC、
安平 LC、厚真 LC、苫小牧白鳥 LC

国際レベル資料

2. 中国の林子钰 (Lin ZiYu) 元地区ガバナー（380 地区・深圳ライオンズクラブ所属）
2026-28 年度国際理事候補者として承認
4. スイスの Carl Robert Rettby 元国際理事を国際第3副会長候補者として承認
5. 第 63 回 OSEAL フォーラム（2027 年 マレーシア・ペナン）FOC 委員長 Dato' Ooi Chao Syhuan 元協議会議長とフォーラム組織委員会へ感謝し、協力することを承認

第 62 回東洋東南アジア・ライオンズフォーラム報告

（2025 年 10 月 23 日—26 日 日本・札幌）

一般社団法人日本ライオンズ
2025 年 10 月 31 日

1. フォーラム登録数 [10 月 25 日 17 時時点]

Dist.204	（グアム、北マリナ諸島など）	27
MD300	（台湾）	850
MD301	（フィリピン）	254
Dist.303	（中国・香港、マカオ）	134
MD308・309	（シンガポール、マレーシア、ブルネイ）	144
MD310	（タイ）	102
MD330-337	（日本）* MD 別内訳不明	6940
MD354-356	（韓国）	1471
MD380-383	（中国・深圳、広東、大連、青島、北京、浙江、瀋陽、陝西）	354
MD385-389	（モンゴル）	16
その他	（米国、パキスタン、パングラディシュ、インド、ブルネイ、スイス、エクアドル、オーストラリア、コンゴ、スリランカ、ネパール、キプロス、レバノン・CI（ほか））	70 10471

◎各種会議等報告

10 月 23 日（木）

20:30-21:30 コーカスマミーティング（非公式会議）

ジョンユル・チョイ元国際会長、山田實穂元国際会長、ウイックン・タム元国際会長が登壇され、会場には A.P.シン国際会長、マーク S. ライオン・国際第1副会長がお越しくなりました。

タム元国際会長が会議を進行され、まずは OSEAL 会則地域からの 2026-28 年度*の国際役員候補者のエンドースメントが行されました。*国際会則第5条4項により 3 名

日本の松岡勲元協議会議長、中国の林子钰 (Lin ZiYu) 元地区ガバナーの 2 名がエンドースされました。国際理事候補者の残り 1 名については、韓国より輩出する予定であると発表があり、チョイ元国際会長より候補者の選定について補足説明がありました。

続いて、2026-27 国際第 3 副会長候補者として、スイスの Carl Robert Rettby 元国際理事をオセアル会則地域としてエンドースすることが決定された後、国際第 3 副会長候補者が 5 分、国際理事候補者は 3 分の挨拶を行いました。

最後に、OEC からの報告として 2027 年から今後 4 年間の国際理事候補者を輩出する国の割り当てについてタム元国際会長より説明がありました。

担当: 田崎

10 月 24 日（金）

8:00-9:00 第 1 回 協議会議長および地区ガバナーの会議

日本からは協議会議長 8 名・地区ガバナー 35 名全員が参加しました。まずは FOC 委員長である鶴嶋浩二 LCIF 理事から歓迎の挨拶と開会宣言が行われ、A.P.シン国際会長をはじめとする国際役員の紹介と挨拶が行われました。LCIF 理事の紹介と挨拶については時間の都合により明日となりました。

フォーラムプログラム内容とフォーラムテーマが説明され、テーマである「共生と循環-未来の子供たちのために」に併せ、MD331 では 12,000 本の植樹を行つたという報告がありました。

続いて、午後からの開会式の予定と、明日開催されるセミナーのスケジュール開催の予定が説明され、参加の呼びかけと、今回のフォーラムでは登録証の QR コードで参加者の管理を行うことの説明がありました。

タム元国際会長より、昨夜行なわれたコーカスマミーティングの報告として、エンドースされた次期国際役員の候補者が紹介され、各候補者は一言挨拶を行いました。

2. フォーラム決議

10/26 第 3 回議長と DG の会議で発表された決議案です。正式な決議については後日フォーラム委員会より発表予定です。

第 62 回東洋東南アジア・ライオンズフォーラム決議

（2025 年 10 月 23 日—26 日 日本 札幌）

・感謝決議（プロトコル別に参加に対するお礼、省略）

1. 日本の松岡勲元協議会議長（335-C 地区・京都南ライオンズクラブ所属）を 2026-28 年度国際理事候補者として承認

担当: 田崎

9:30-11:00 國際会長と地区ガバナーの会議

日本からは、ほぼすべての地区ガバナーが参加しました。

A.P.シン・国際会長より、地区ガバナーをスマートライバーに例え、どこに向かうのかは地区ガバナーに責任があり、地区ガバナーの立場を主張しましたが、山田元国際会長が、「ライオンズは平和を旨としており、政治に関与すべきでなく、OSEALも同様でありフォーラムは世界平和のための集会であること、ライオンズの力は政治的なものではなくLCIFへの貢献と共に奉仕を行った方が重要であり、暴力はライオンズとしてあるまじき行為である」と、ご発言されました。

田部国際理事より、「OSEALフォーラムのプログラムは学ぶことと成果を出すことに重点を置いて作成されており、フォーラムを通じて成功事例や奉仕の精神を共有するべきであり、皆さんのミッション 1.5 の成功例を話してほしい」と呼びかけがあり、呼びかけた参加者よりミッション 1.5 やLCIFの成功事例報告がありました。

最後に、本日のスケジュール確認とセミナー参加への呼びかけ、公益財団法人日本ライオンズの事業であるフルターゲット・エキシビジョンマッチ、ペットボトルキャップアートプロジェクトの審査とギネスへの挑戦を行っていることが紹介され、参加が呼びかけられました。

担当: 松本

13:00-15:30 開会式

大和ハサスプレミストドーム（札幌ドーム）で開催されました。
入場の際、進行上の都合により間が空きましたが、鶴鳴 FOC 委員長の開会宣言とゴングの後、札幌のインスチレーションが行つた後、鶴鳴 FOC 委員長の歓迎挨拶の後、ホスト団代表として山田實純元国際会長が挨拶を行いました。

鉢木直道北海道知事の代理として加納孝之副知事、秋元克広札幌市長がゲストとして登壇され、A.P.シン・国際会長がご挨拶され、ミッション 1.5 について日本をはじめ中国・韓国などアジア各国の言葉を引用しつつお話しされました。最後にミッション 1.5 を通じて共に強くなろう、成功には参加者一人一人のリーダーシップが必要である、フォーラムを成長の機会にしてほしいと呼びかけられました。

続いてミッション 1.5 関係の表彰が行われ、日本からは 334-D、336-C の地区ガバナーと GMT・GET コーディネーターが表彰されました。

担当: 田崎

10月 25 日 (土) 第2回 協議会議長および地区ガバナーの会議

日本からは協議会議長 8 名・地区ガバナー 35 名全員が参加しました。

鶴鳴 FOC 委員長より開会式のお礼と、入場者数が 8,000 名を超えたという報告があり、その後、LCIF 理事のご挨拶がありました。

現時点での登録数の確認後、第 63 回 OSEAL フォーラム（マーシャ・ペナン）委員長である、Dato' Ooi Chao Suhuan 元協議会議長より進歩報告が行われ、すでに WEB 上で登録受付を開始しており日本語での案内は掲載されている旨、説明がありました。

続いて MD335 津田勝之議長より、大阪で 11 月 7 日から 9 日にかけて開催される第 6 回レオフォ

ーラムの進歩報告と登録へのお礼、参加の呼びかけがあり、335-B 筒部 美千代地区ガバナーより、海外のレオ 100 名を含む 400 名の登録をいたしました。補足報告がありました。

FOC からの決議事項が無いことが報告された後、自由討論の時間となり、作日の開会式で中國・台湾からの参加者の間でトラブルが発生したことについて言及があり、両国の参加者がそれぞれの立場を主張しましたが、山田元国際会長が、「ライオンズは平和を旨としており、政治に関与すべきでなく、OSEAL も同様でありフォーラムは世界平和のための集会であること、ライオンズの力は政治的なものではなく LCIF への貢献と共に奉仕を行った方が重要であり、暴力はライオンズとしてあるまじき行為である」と、ご発言されました。

田部国際理事より、「OSEAL フォーラムのプログラムは学ぶことと成果を出すことに重点を置いて作成されており、フォーラムを通じて成功事例や奉仕の精神を共有するべきであり、皆さんのミッション 1.5 の成功例を話してほしい」と呼びかけがあり、呼びかけた参加者よりミッション 1.5 や LCIF の成功事例報告がありました。

最後に、本日のスケジュール確認とセミナー参加への呼びかけ、公益財団法人日本ライオンズの事業であるフルターゲット・エキシビジョンマッチ、ペットボトルキャップアートプロジェクトの審査とギネスへの挑戦を行っていることが紹介され、参加が呼びかけられました。

担当: 田崎

9:30-10:30 第1副国際会長と第1副地区ガバナーの会議

濱島グレーブリーダーの下、日本より 34 名の第 1 副地区ガバナーが参加しました。
マーク S・ライオン国際第 1 副会長とジャスティン元国際理事が進行され、国際第 1 副会長より、イ・フォーマルに会議を進めていきたいとご発言がありました。

一番大切なことは「We Serve」であるとした上で、ミッション 1.5 への取り組みの重要性、特に女性や若い会員を増やしていくこと、気候変動や災害、食糧危機など LCIF を通じて世界が必要とする支援を行こと、よりアクティブな奉仕や多様性の尊重などについてお話しされ、大変なことになりました。ですが笑顔で、と呼びかけをされました。

2 月に行われるWEBセミナーや、7 月に開催される香港でのセミナーについての現時点での予定の説明も行われ、出席が前題であることを、楽しいセミナーにしますとお話されました。

担当: 田崎

9:30-10:30 國際会長とクラブ会長の会議

A.P.シン・国際会長とサンギーター・ジャティア元国際理事が登壇し、講師を務められました。
若年会員や女性会員など、新しい会員の声に耳を傾けることの大切さや、子供たちがミーティングに参加する機会を作ることが家族全員でのサーブにつながり、会員増強にも繋がることなどをお話ししました。

ライオンズスピナナーが退会するのではなく、子供も含めたすべてのスピナナーが快適に過ごし、楽しくもらえる環境を作ることがクラブ会長の役割であるとお話をされました。

担当: 松本

10:00-11:00 ジーン・チエアペーションセミナーの
Room201・202 で行われ、GAT エリアリーダーの川島正行元国際理事 (MD333) と謫名安信元協議会

議長(MD337)、ライオンズ公認講師(LCP)の渡辺博元地区ガバナー(333-E地区)と加藤万寿夫地区GLTエリエコーディネーター(331-B地区)の4名が講師として行されました。開始前から立ち見が出るほどの盛況ぶりで、セミナーでは急速、追加席を用意して対応しました。前半はソーン・チニアペーションの役割や、成功するための秘訣などが共有され、国際協会のホームページ内の会員リソースセンター及びクラブ健康診断レポートを活用するなど、参加者は多くの後に立つ情報を学びました。後半はグループディスカッション形式で行われ、グループ毎に今後の展望や改善点などを発表しました。セミナーの途中には、仁科良三国際理事と賓野雅司元国際理事が視察に来られ、熱い議論が交わされたるグループディスカッションの様子に熱心に耳を傾けていました。

担当:吉田

11:00-12:00 マーケティングセミナー

ライオンズクラブ国際会理事会アボインティで、MD308 協議会議長のI. Potter Ka Kai Fong (マレーシア)が登壇し、講師を務められました。ライオンズを知つてもうきつかいとなるSNSやソーシャルメディアの効果的な使い方を、クイズを交えてお話をされました。セミナーの最後には、来年へ向けて開催される第 63 回 OSEAL フォーラム Facebook ページの紹介があり、その場で友達登録を行った参加者には、オリジナルピンが配布されました。

担当:松本

17:30-19:30 各国レセプション

日本の松岡純元協議会議長、中国の林子鈺 (Lin Ziyu) 元地区ガバナーの2名の国際理事候補者のレセプションが行われました。

担当:田崎

19:30-21:30 国際会長晩餐会

京王プラザホテル札幌にて開催されました。

食事の他、ステージハファーマンスや写真撮影、表彰が行われました。

担当:田崎

10月 26日(日)

8:00-9:00 第3回 協議会議長および地区ガバナーの会議

日本からは協議会議長全員と、多くの地区ガバナーが参加しました。

A.P.シン国際会長をはじめ、国際役員より挨拶が行われ、国別の登録者数が発表されました後、前日の決議委員会で委員長を務めたMD331 謙計昇三元協議会議長より、決議委員会報告が行われました。

鶴鳴FOC委員長が定数を確認した後(51名)、諂訐元協議会議長より出された動議にてセコンドがつき、拳手による投票の結果、賛成多数で決議が成立しました、
正式な決議文については、後日フォーラム委員会より送られる予定です。

その後の連絡事項では、MD336 山崎議長より学生会員の会費値下げについての質問があり、他国の参加者からは開会式の時間について検討してほしいと発言がありました。

最後に山田實純元国際会長より、今回の成功をきっかけとし、数年後に札幌へ国際大会を誘致したい、ぜひ OSEAL 一丸となり応援してほしいと呼び掛けがありました。

担当:田崎

10:30-12:00 閉会式

本部ホテル・京王プラザホテル札幌2日エミネンスホールにて開催されました。

鶴鳴FOC委員長の挨拶の後、登録数が計 10,471 名である報告が行われ、政治的な対立を超えて平和を祈念するメッセージが伝えられました。
続いて Carl Robert Rettbody 国際第 3 副会長候補者候補者、松岡純国際理事候補者、林子鈺 (Lin Ziyu) 国際理事候補者の挨拶の後、決議委員会からの報告と、鶴鳴FOC委員長からセミナー報告がありました。

その後、A.P.シン国際会長より 10/23 ゴルフ優勝者への表彰と、札幌コンベンションセンターで行われていたベットガルアートが無事にギネス記録を達成した報告が行われ、OEC 委員長であるタム元国際会長に代わり、チョイ元国際会長が挨拶をされました。

マーク S.ライオン第一国際副会長、A.P.シン国際会長からの挨拶の後、フレンドシップバナーが各複合地区・地区・単一地区ごとに贈呈され、第 63 回フォーラム開催地であるマレーシア・ペナンの紹介の後、鶴鳴FOC委員長よりフォーラム旗が次年度FOC委員長である Dato' Ooi Chao Syhuan 元協議会議長へ手渡され、第 62 回札幌でのフォーラムは幕を閉じました。

担当:田崎

以上

2025年12月8日

331-C地区

地区ガバナー 高橋 伸介 様

ライオンズクラブ国際協会 331 複合地区

ガバナー協議会議長 設楽 幸子

国際大会委員長 須藤 敏幸

第108回国際大会（香港）への参加登録推進のお願い

拝 啓 師走の候、貴職におかれましてはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、標記につきましてご存知の通り 12月3日付で一般社団法人日本ライオンズより、早期登録に関するご案内が発信されました。国際大会はライオンズクラブの今後の方針を決定する大切な決議の場です。昨今の世界情勢を鑑みるに大会参加を躊躇する方もいらっしゃると拝察いたしますが、出来るだけ大勢の代議員を派遣し、投票により日本の意見や声を届けなければなりません。また、任期を全うされた地区ガバナーを労い、次期ガバナーにエールを送る機会でもあります。どうぞ、多くの会員の皆様に国際大会への参加をご検討いただけますよう働きかけのご協力をお願い申し上げます。

なお、331 複合地区の公認ツアーカンパニーにつきましては、現在検討中です。決定次第、各キャビネット事務局へご案内致します。

また、早期登録の推進と並行し、参加予定人数の把握をいたしましたく、各クラブには別紙の「国際大会参加状況報告書」により、1月9日（金）までに 331 複合地区ガバナー協議会事務局へご報告くださいますようご依頼をお願いいたします。また、その後につきましては、適宜、追加情報を戴ければ幸甚に存じます。

何かとご多忙のことと存じますが、地区内全クラブへご周知くださいますよう宜しくお願い申し上げます。

敬 具

1. 国際大会登録料について

- ・早期割引 2026年1月30日（金）まで 登録料 US190 ドル
 - ・普通料金 1月31日（土）～6月30日（火） 登録料 US265 ドル
 - ・現地料金 7月1日（水）～7月7日（火） 登録料 US340 ドル
 - ・オメガレオ US100 ドル ・アルファレオ及び子供（18歳未満） US20 ドル
- （国際協会 HP 調べ）

2. 国際大会に関する問い合わせ先：

ライオンズクラブ国際協会 331 複合地区ガバナー協議会事務局

TEL: 011-758-8866 FAX: 011-758-8885 E メール : md331@ruby.ocn.e.jp

※その他についての情報は、[LionsCon 2026 Hong Kong – Lions International](#) の
ホームページをご覧ください。



HONG KONG 2026

108th Lions International Convention

大会スケジュール

2026年7月2日(木)～7月7日(火)

国際大会の公式行事の会場は
アジアワールド・エキスポ

7月2日(木)

11:00～17:00 パレード事務局

7月3日(金)

08:00～17:00 登録

08:00～17:00 パレード事務局

10:00～17:00 展示ホール

7月4日(土)

08:00～12:00 インターナショナル・パレード

09:00～17:00 登録

10:00～17:00 展示ホール

16:00～17:30 ビジネス・セッション

国際理事候補者の紹介

18:00～20:00 インターナショナル・ショー

7月5日(日)

09:00～17:00 登録

09:30～12:00 大会開会式(初日総会)

会長講演、国旗式、

第三副会長候補者指名推薦

10:00～17:00 展示ホール

12:00～17:00 選挙

12:30～14:30 メルビン・ジョーンズ・フェロー

昼食会

7月6日(月)

09:00～17:00 登録

09:30～12:00 二日目総会

追悼式、LCIFセッション、
基調講演

10:00～17:00 展示ホール

10:00～17:00 選挙

20:00～22:00 元国際会長/元国際理事/地区ガバナー/元地区ガバナー晩餐会

7月7日(火)

08:30～10:00 登録

09:00～12:00 大会閉会式(最終日総会)

2026～2027年度国際会長および
地区ガバナー就任宣誓式

19:00～21:00 国際役員との集い

ライオンズクラブ国際協会331複合地区

第108回国際大会（香港）登録者数・現地参加者数の報告書

提出先：331複合地区ガバナー協議会 メール：md331@ruby.ocn.ne.jp FAX:011-758-8885

※現状につき、2026年1月9日までにご報告願います。その後は隨時ご報告ください。

331- 地区 クラブ名

報告日 202 年 月 日

◇予定者数をご記入ください。

大会登録者数		名	内、登録済		名
現地参加者数		名			

下記は現地参加者についてご記入ください。

※詳細不明の場合は、お名前のみで結構です。



Lions Clubs International

331-C 地区 室蘭キャビネット事務局



〒050-0083 室蘭市東町5丁目15番18号 TEL (0143) 84-1411 · FAX (0143) 84-1422

E-mail : lci331c_muroran-cab@lionsclubs-331c.org

«室蘭 CAB 21-1»
2025年12月吉日

ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区

ライオンズクラブ会長 各位

ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区
地区ガバナー L 高橋伸介

第108回国際大会（香港） 参加登録および 登録者数・現地参加者数の報告書 提出のお願い

拝啓 向寒の候 皆様におかれましてはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は、キャビネット運営につきましてご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、表題の件につきまして一般社団法人日本ライオンズより早期登録に関するご案内
が発信されております。会員の皆様が国際大会への参加をご検討いただけます様お願い申
し上げます。

つきましては、早期登録と並行し、添付いたしました『登録者数・現地参加者数の報告
書』の提出を 2026年1月9日までに 331複合地区ガバナー協議会事務局へお送りく
ださい。

なお、『登録者数・現地参加者数の報告書』送信時には、室蘭キャビネット事務局も人
数を把握しておきたいので、転送をしていただき重ねてお願い申し上げます。

敬具

記

1. 国際大会登録料について

- ・早期割引 2026年1月30日（金）まで 登録料 US190 ドル
- ・普通料金 1月31日（土）～6月30日（火） 登録料 US265 ドル
- ・現地料金 7月1日（水）～7月7日（火） 登録料 US340 ドル
- ・オメガレオ US100 ドル ・アルファレオ及び子供（18歳未満）US20 ドル
(国際協会 HP 調べ)

2. 国際大会に関する問い合わせ先：

ライオンズクラブ国際協会 331複合地区ガバナー協議会事務局

TEL: 011-758-8866 FAX: 011-758-8885 Eメール: md331@ruby.ocn.e.jp

3. その他についての情報は、[LionsCon 2026 Hong Kong - Lions International](https://lionscon2026hongkong-lionsinternational.com) の ホームページをご覧ください。

4. 報告書提出期限：2026年1月9日（金） 331複合地区ガバナー協議会事務局宛 室蘭キャビネット事務局 以上

日本レベル資料

2025-26年度

一般社団法人日本ライオンズ 第3回国際大会委員会(WEB) 議事要録

◎日 時：2025年10月1日 (水) 10:00-12:00

◎場 所：ZOOM システム

◎出席者：

一般社団法人日本ライオンズ

理事長

喜多 友一 (上田城南LC)

副理事長

諏訪 畏三 (札幌時計台)

副理事長

廣田 見一 (姫路中央)

国際大会委員会委員長/専務理事

伊賀 保夫 (東京ピースLC)

国際大会委員会副委員長/副理事長

山崎 もとみ (大田LC)

複合地区国際大会委員

細川 孝雄 (東京赤坂LC)

須藤 敏幸 (伊達LC)

高橋 寛 (利賀LC)

岡野 良男 (土浦環LC)

杉本 潤哉

【代理出席】

戸祭 宏樹 (鶴江王山LC)

江草 長史 (和田山LC)

日下 真二 (出雲中央LC)

吉見 章一 (宮崎ひむかLC)

第62回OSEALフォーラム (2025年10月23日-26日 北海道・札幌)【最新情報の確認】

(登録関係)

1. 各MD現在の登録状況(9/30時点)

MD	330	331	332	333	334	335	336	337	8MD
目標数	800	3,000	800	1,200	1,300	1,000	1,050	1,050	10,200
10/1時点 の登録数	671	1,857	463	658	890	770	388	367	6,088 (GEST24名を含む)
達成率	84%	62%	58%	55%	68%	77%	37%	35%	60%

…資料1-1

- 330複合地区
 - 現状671名、達成率84%。最終登録者数は700名程度になる見込み。
 - クラブの旅行例会化で参加促進。

- 331複合地区
 - 目標3,000名に対し達成率62%、危機感を持っている。
 - 27日の国際理事就任祝賀会で各地区ガバナー・名誉顧問間に現状を共有し、掘り起こしを依頼予定。
 - 332複合地区
 - 達成率58%
 - 登録だけでもお願いしている。
 - 333複合地区
 - 達成率55%。按分した数字を各地区に提示し、代議員数の登録をお願いしている。
 - 混合地区の締め切りは10月2日。10月3日に議長を含めて複合地区で国際大会委員会を開催し、再度動員依頼。
 - 334複合地区
 - 議長から臨時ガバナー協議会、または直接電話で地区ガバナーへ働きかける予定。
 - 335複合地区
 - 把握している数字とほぼ一緒のため、実数ではないか。
 - 一本釣りをして、目標の800名に近づけたい。
 - 336複合地区
 - 現時点で417名。若干の伸び悩みがあり。
 - 今週を勝負期間として未登録のクラブ会員へ直電で登録促進。
 - 代議員登録の徹底、未登録クラブへの働きかけを継続。
 - 337複合地区
 - 8/29締め切り時217人→現状367人。ツアーコーディネーター課題が大きい。
 - 各地区ガバナーへの依頼やフォーラム・講師訪問の発信を継続。
 - 最新の登録者数を、再精査して報告予定。
- (行事関係)
2. 参加登録締め切りの確認
 - 登録締め切りは10月9日。OSEAL フォーラム in 札幌ホームページに掲示済み。
 - 締め切りまで1日1日、数字の確認をしっかりと行っていく。
 3. 【ジャバシン・レセプション 10/25（土）18:00-19:00】について
 - 次第 (9/18 第3回理事会承認版) ...資料 2-1
 - 主催は一般社団法人日本ライオンズ。日本からの次の国際理事候補者のお披露目が主な目的。当該複合地区と協力して運営する。
 - 資料 2-1の次第案は例年の構成。ドリンク・乾杯のタイミングなど詳細は、10月7日午前中、候補者及びフォーラム委員会と打ち合わせ予定。
 - 会場は京王プラザホテル本館 地下1階フランチャイズホール。
 - 受付スペースは制約(2人掛け×5本=10席程度)。
 - 海外VIP向け招待状30~40部を事務局で作成し、ホテル客室へ投函予定。

- 招待状にはご挨拶依頼のご案内文書を添える。
- 全日本では、元国際会長のみ招待状をお渡しし、その他のメンバーにはプログラムに会場情報が記載されているので、周知する。

…資料 2-3

- ・会場レイアウト図、その他

…会場のレイアウト図は確認中。

- コンベンションセンターで行われる中国セッションと時間重複のため、国際員の移動がタイトなスケジュール。
- 国際会長晩餐会参加の議長および地区ガバナーは、タキシードのまま参加推奨。
- 受付の机はメイン1本・海外VIP 1本・8MDで3本、計5本を配置する予定。
- 受付客は約200名を想定。
- 受付担当の申し込み締め切りは10月8日。
- ジャバシン・セッション受付は17:30開始、18:15頃完了見込み。
- 国際会長晩餐会の受付は社団事務局職員が先行し、国際大会委員は後から合流する。

4. 【国際会長晩餐会 10/25（土）19:30-21:30】について

- ・国際会長晩餐会ご案内文書 (9/19 発信) の確認 ...資料 3-1
 - 開催は10月25日（土）19:30～21:30
 - 複合地区別割当数は9月19日に社団より発信済み。
 - 参加登録の締め切りは10月6日、登録料2万円。
 - 一般社団法人日本ライオンズより各複合地区に参加人数分の請求書をお送りする。
- ・チケットは社団事務局が一括預かり、各MD分を現地で仕分けを行い、23日頃に国際大会委員へ一斉配布。分離配布は紛失・未入場リスクがあるため不採用。
- 席割は、全日本 300 名分の情報を社団事務局がフォーラム委員会から受け取り、プロトコール順に配席する。
- ・受付担当者選出のご案内文書 (9/30 発信) の確認 ...資料 3-2
 - 各複合地区より国際大会委員を含めた2名を受付担当として選出していただきたい。
 - 10/8締め切り予定。
- 5. フォーラム日程および役職者別参加行事一覧 ...資料 4
 - 9/30時点の最新案を共有。協会やOECの要請により、再度調整が入る可能性があるが、こちらを本線として進めていきたい。
- 6. 各会場位置関係(地図)および開会式会場の駐車場について ...資料 5
 - 札幌ドーム駐車場は1日1,000円で貸し切り、誰でも利用可。
 - コンベンションセンターにも十分な駐車場有り。隣接駐車場も収容可。

7. その他

登録キット配布について

- 登録キットは全てセット済みで発送できる状態。事前送付を希望する地区は、メールでご連絡いただければ発送手配可能。
- 配布拠点は北海道庁「旧赤レンガ」。文化財を見ながら受け取ることができる。
- 組織委員会がMD毎に分けてキットを渡し、各複合地区の事務局員・ボランティアが仕分け・引き渡し。
- 登録証（IDカード）には地区名（例：331A/331B/335A/335B等）、クラブ名（ローマ字入力）、氏名が記載されている。受付は地区・クラブ名・氏名で確認。
- 名簿も準備済み。

次回開催日程について

次回委員会は11月以降に開催する予定。

○閉会宣言 国際大会副委員長

山崎 もとみ

以上

議事録作成人

336 複合地区委員 日下 真二

一般社団法人日本ライオンズ 第2回YCE委員会【対面】議事要録
(2025-26年度)

◎日 時：2025年10月30日（木）14:00-16:30

◎場 所：一般社団法人日本ライオンズ 会議室

出席者リスト

一般社団法人日本ライオンズ

理事長	喜多 友一	(上田城南)
事務理事	伊賀 保夫	(東京ビース) 【欠席】
YCE委員会委員長	濱田 浩平	(長崎南)
YCE委員会副委員長予定者	津田 勝之	(大阪淀ノ宮)

25-26年度 各複合地区YCE委員

MD330委員	田代 哲也	(南足柄)
MD331委員	佐藤 豪一	(静岡かしわ)
MD332委員	渡部 政介	(郡山西)
MD333委員	星野 勝美	(太田)
MD334委員	今泉 雅雄	(豊橋南)
MD335委員	国 英男	(神戸みなと)
MD336委員	住吉 孝文	(玉野)
MD337委員	中川 誠	(宮崎フェニックス)

オブザーバー

日本ライオンズ事務長 増澤 義治 (諏訪湖)

以上

1

1. 開会宣言 招集権者
一般社団法人 日本ライオンズ YCE委員会委員長 濱田 浩平

皆さん、こんには第二回YCE委員会を開催したいと思います。先週は札幌オセアルフォーラムお疲れ様でした。前回はWebでの一回目会議でしたが、今回対面での会議です。今期のYCEの派遣状況等報告を聞いて課題等があれば皆さんで共有していこうと思いますので、よろしくお願ひします。

2. 一般社団法人 日本ライオンズ理事長 梶野 喜多 友一

皆さん、お疲れ様です。北海道のOSEALフォーラムではお疲れ様でした、一回目はWebでしたが、対面での開催は、集まるのが大変だと思いますが。よろしくお願いします。

3. 出席者の確認 出席者リストの通り確認。

4. 議事録作成人の指名

MD336 住吉委員を指名。

5. 議題 確認事項および協議事項

【1. 前回議事録の確認】

第1回議事録の確認。

【2. 夏期交換反省と情報共有】

MD331委員

1週間キャンプを行いましたが、冷房が効かないトラブルがありました。今年は北海道でも気温が37度もあり、今後、扇風機・冷風機等の対策を行わないといけない。

MD332委員 キャンプ開催にあたって、カムチャッカでの地震があり、津波警報での対応に苦慮しました。今後緊急事態にあたって対応マニュアルの検討を行おうと思います。

MD333委員

受入れには、問題がありませんでしたが、受け入れ終了後に日本旅行して帰った方が2.3名いました。終了後空港まで送り届けて、文

2

章にてサインをもらいました。責任はここまであると、責任の所在をはっきりさせておくことが必要。

MD334 委員

MD334でも、日本に残り家族で旅行する方がいました。事前に現地コーディネータのサイン・家族のサインをもらい了解をいたしました、空港に送り届けた後の責任の所在を確認についても行っています。また、名古屋空港の発着便が少ないので、成田・羽田に来日する方が多かったので、前泊にて迎える費用がかさむことから、相手国と交渉後、中部空港に集約できました。

MD335 委員

派遣の件ですが、帰国後家族に話した内容ですが、マレーシアへの派遣生が夜遅くまでお酒を提供する店に連れていかれた、男性と車の中で二人にされたと、派遣生の家族からクレームがありました。現地クラブにも連絡しましたが、相手国の国民性などもあるかもしれませんが、今後このようなことが起らないように申し入れを行っています。

MD336 委員

モルドバから2名受け入れ生が沿ドニエストル共和国（註：モルドバ東部、ウクライナ国境に接している地域にあり、ロシアの支援の上でモルドバからの独立を宣言している事実状の独立国家であるが、国際的には未承認である）の子でした。帰国時に豪雨の為新幹線が運休し、1人が予定通りに帰国できず変更した帰国便の費用をモルドバ負担で行いました。もう一人についてはホストファミリーの方が関西空港まで車で送り、帰国しました。

緊急時の負担については事前に取り決めが必要であると思われます。

MD337 委員

派遣生保険の写しを忘れた等書類不備がありました。

日本ライオネンズ理事長 喜多 友一

受入れ生について、皆さんの地区ではおもてなしについてどのようなことを行っていますか？行先など要望があると思いますが、どうですか？

MD338

東京に送つて行く時に観光でディズニーに連れて行きます。ただ、

3

やりだすと自由時間が欲しいとか色々言ってくるので繋引きはしますが。

MD330

MD330で1日京都に連れて行きます。思い出の一つとして行っています。後は自宅で日本料理やウエルカムパーティーを行っています。また、各家庭の食事の写真はSNSにアップしないように取り決めています。

MD336

地元の高校に2日間体験授業を行っています。また、日本の子達と一緒にUSJや広島の原爆ドームに連れて行きます。

MD331

写真についてはWhatsAppというメッセージアプリで共有を行っています。

MD337

長崎原爆資料館など見学を行っています。

MD334

WhatsAppを使って家族と共有を行っています。YCEのOB・OG会員USJに連れて行っています。

・その他意見として、日本からの派遣生も相手国にておもてなしを頼いでいるという意見の他、おもてなしは日本の文化であると思われるが、行き過ぎていなかどうかが懸念であるなどの意見がありました。

質問・意見

YCE委員会委員長 濱田 浩平

コロナ後YCEのOB・OGとの連絡について皆さんの地区ではどうですか？

MD330

今ティレクトリを上げると世界中より応募があり、たとえば25人募集に対して25人以上の募集が来るとキャンプ地で出来なくなる恐れがあり、受け入れについて検討中。

MD337

現在はシンガポールに絞つて事業を行っている。

【3. 今年度冬期就業（来日予定人数について）】

(1) 各MDより人數報告と共有事項の確認

4

MD330	受入	マレーシア 3 名	派遣 0 名	質問 キャンプを行う人數を教えてください	MD330 25 名 MD331 25 名 MD332 26 名 MD333 25 名 MD334 34 名
MD331	受入	ニュージーランド 0 名	派遣 0 名		MD330 25 名 MD331 25 名 MD332 26 名 MD333 25 名 MD334 34 名
MD332	受入	マレーシア 1 名	派遣 2 名		MD330 25 人 MD337 35 名 MD336 36 名
MD333	受入	マレーシア 1 名	派遣 0 名	【5.その他】	
MD334	受入	0 名	派遣 0 名	【次回委員会日程の調整】	12 月 4 日 10 時～ Web にて
MD335	受入	イタリア 5 名 ドイツ 4 名 マレーシア 10 名	派遣 4 名 派遣 4 名 派遣 4 名 派遣 0 名	6. 閉会の挨拶 YCE 委員会副委員長予定者 皆様お疲れ様でした。委員長様方大変ご苦労をされていると思いますが、情報共有を行っていただき、良いものを作り上げていただきたいと思います。	津田 勝之 以
MD336	受入	台湾 10 名	派遣 5 名	MD336YCE 委員 住吉 孝	議事録作成
MD337	受入	マレーシア 2 名 シンガポール 8 名	派遣 0 名		

卷之二

- （4）ICE事業の今後について

（1）各MD委員長より所感

各MD窓口国以外への、派遣・受入については8MDにて調整する直接連絡が来た場合は受入等行なっていただき、報告をお願いします。夏季予定についても日程スケジュールを早めに設定しておきます。

（2025-26年度）
一般社団法人日本ライオンズ 25-26年度 第4回理事会議事要録

◎日 時：2025年10月31日(金)11:00-14:00

◎場 所：一般社団法人日本ライオンズ会議室(HB開催)

出席者リスト

理事長	喜多 友一	(上田城南)
副理事長	諫訪 留三	(札幌時計台)
副理事長	山崎 もとみ	(大田)
副理事長	廣田 見一	(姫路中央)
事務理事	伊賀 保夫	(東京ビース)
常務理事	倉田 雅史	(小田原白梅)
常務理事	設楽 幸子	(札幌アカシヤ)
常務理事	車田 信彦	(玉川)
常務理事	水沼 幸夫	(真岡)
常務理事	武永 健治郎	(郡城きりしま)
理事	渡邊 後弥	(仙台五城)
理事	佐藤 裕幸	(柏崎日本海)
理事	藤井 信英	(岡山みらい)
理事	濱田 浩平	(長崎南)
理事 (前理事長)	松浦 淳一	(岩見沢はまなす) 【Web】
理事 (公益財団法人日本ライオンズ理事長)	小野寺 真悟	(札幌北の杜)
理事 (25-27国際理事)	仁科 良三	(長野みすず) 【Web】
理事 (25-27国際理事)	田名部 智之	(八戸) 【欠席】
理事 (25-26LCIF理事)	鶴嶋 浩二	(札幌中島)
監事 (MD332元議長)	下間 後悦	(男鹿) 【欠席】
監事 (MD333元議長)	石橋 貞	(足利西)
監事 (MD335元議長)	小林 聰	(姫路伝慶) 【欠席】
監事 (MD337元議長)	乗田 泰	(伊万里) 【Web】
常務理事予定者	浜 一平	(岡谷) 【欠席】
常務理事予定者	津田 勝之	(大阪桜之宮)
法律顧問	池田 和司	(東京桜門)
会計顧問	吉田 宗一郎	(東京武蔵野) 【Web】
日本ライオンズ事務長	増澤 義治	(諫計湖)
25-26理事長事務局補佐	田中 後彦	(上田城南) 【Web】
25-26理事長事務局補佐	小口 垣樹	(岡谷)

オブザーバー	常務理事予定者	浜 一平	(岡谷)
	常務理事予定者	津田 勝之	(大阪桜之宮)
	法律顧問	池田 和司	(東京桜門)
	会計顧問	吉田 宗一郎	(東京武蔵野) 【Web】
	日本ライオンズ事務長	増澤 義治	(諫計湖)
	25-26理事長事務局補佐	田中 後彦	(上田城南) 【Web】
	25-26理事長事務局補佐	小口 垣樹	(岡谷)

◇出席者あいさつ

喜多理事長：オセアルフォーラムご参加ありがとうございます。本日の理事会でも多くの議事がありますのでよろしくお願いします。

◎日本ライオンズ会員が無事に日本への滞在をお願いいたします。
 本日は、この後、公益財団法人日本ライオンズ全国ファットサル大会開会式がありますので、地区の皆様に財団の活動を伝えられるようにお願いいたします。

仁科国際理事：APシン国際会長が無事に日本への滞在を終えられ、帰国されたことを報告された上で、オセアルフォーラム関係者に対してお礼を述べられました。

鶴嶋LCIF理事：オセアルフォーラム開催のお礼を含め、開催に関わった報告として予算の件や各トラブルの発生について、地元の経済効果のお話しされ、札幌フォーラムは間違いなく成功であった、5年に一度程度で日本での開催を行いたのでぜひ立候補してほしいと呼びかけを行わされました。

小野寺公益財団理事長：ファットサル事業の話に触れられ、最初は70数チームから始まり、今回は138チームになったことを報告されました。MD331・MD337以外での公財についての周知が課題である点と、ライオンズはクラブが基本であるところから、公財についてまずはクラブへの浸透を目指したいとお話しされました。

松浦前理事長：自身の病気療養中の欠席を謝られ、2ヶ月後には対面参加できる事に触れ挨拶されました。

◇出席者確認：伊賀専務理事より書面記載による通り確認

◇議事録作成人の指名：伊賀専務理事より指名

倉田 雅史 常務理事、設楽 幸子 常務理事

◇議事直前報告

第3回理事会で社団より70万円の支援を承認した「2025-26年度ニューヴァイス・シンボジウム（全日本女性シンポジウム）」について、理事会で出した要望の通り、バシネットに一般社団法人日本ライオンズ共催として掲載されることが伊賀専務より報告された。

◆第3回執行理事会からの審議事項

1. 各種セミナー支援

(1) キャンバスクラブカンファレンス【11月22日(土)～23日(日)】 ウインクあいち開催
 ・伊賀専務理事より前回執行理事会で承認された、社団からの支援について説明。
 キャンバスクラブメンバーの参加推進のため、45万円を交通費補助として支援したい。
 倉田専務理事より具体的な交通費金額について質問あり。

あくまで想定としての金額であると回答。またすでに案内が届いているはずがあるので、各自確認をお願いする。

【拳手による解決の結果、賛成多数により承認】

2. 総務人事関係

(1)新入職員の承認

・増澤事務長より2名の新人職員が紹介される。拍手により承認。

(2)その他

・次回総務人事委員会開催日程の検討

増澤事務長より：近日中に委員会開催を行う予定である旨報告(日時は未定)あり。

・ダイナース法人カード申込について

増澤事務長より、社団としてダイナース法人カード発行の提案あり。

現在カード決済が必要な際は増澤事務長本人名義の個人カードを利用している事情説明あり。

・質疑、意見の交換：カードの管理者の問題(金庫内保管)、使用頻度(月に1度あるかないかの程度)、以前にライオン誌が使っていたカードで管理の問題があつたため(現在は解約済み)、反対意見あり。必要がある場合は代表者(当該年度の理事長)のカードを使えば良いのではないか。

【拳手による解決の結果、反対多数により却下】

今後のルールやオペレーションについて相談していく。

◆第3回執行理事会からの協議および事項

3. 第62回OSEALフォーラム(札幌)【10月23日㈭-26日㈰】振り返り

(1)日本ライオンズ作成 報告書案の確認

・次回までに各自確認いただき、内容に訂正などあればお知らせいただく。

・調訪副理事長ならびに設楽常務理事よりフォーラム開催についての所感と、協力へのお礼が述べられた。

4. A.P.シン国際会長公式訪問振り返り

(1)日本ライオンズ負担費用案の確認

・増澤事務長より説明。まだ請求書などが揃っていないため、現時点での概要案が確認された。社団での負担の範囲や金額を決めておきたいと提案があり、理事長より飲食費は社団では負担できない旨の説明と、鶴嶋LCIF理事から今後は事前の打ち合わせが重要であると意見が出た。

(2)10/28 A.P.シン会長 一般社団法人日本ライオンズ事務所訪問の報告

・喜多理事長：大変有意義な時間であった。日本ライオンズや8複合の存在の意義について会員にお伝えし、他の国でも同様の組織があれば良いと言わされたことを報告。

・伊賀専務理事より説明：APシン国際会長より、訪問の際にインドよりKrishna Reddy元国際理事を筆頭に、計26名のライオンが2026年2月27日(金)～3月9日(月)の予定で来日したと提案があった件を報告。まずは友好を深める目的で全国のアカティビティや例会の視察や参加を行い、将来的には姉妹クラブ、友好クラブとなることを希望されていると説明。

・費用の件や、今回来日されるクラブやメンバーについて詳細が知りたいと意見が出る。伊賀専務理事より、今回ままでは情報提供を行う目的であり、詳細についてはマーズOSEAL調整事務局長と相談すると発言。

5. 喜多理事長より下半期の改革案について

(1)次期議長の選任基準について

喜多理事長より資料に基づき説明：MD議長は社団の1年目理事となる事を踏まえ、地区ガバナーとの兼任は避けたいだときたい事を説明。

・資料に記載のある理事会欠席事項について、文書とすることは難しいが、紳士協定と考えてほしいと池田法務顧問からも意見があつた。

・各MDでの議長選出基準について、各地区ローテーションでの選出は行わないでいただ

きたい旨、申し送りに書き入れてほしい。複合によりすでに廃止しているところもあると発言あり。

その他改革案について

・日本GATとの連携

社団理事長として、ミッション1.5やキャンパスクラブへの取り組みを見据え、意見交換会を要望している最中である。松浦前理事長からも昨年度理事会内委員会にGAT担当理事を配置した理由について8複合・準地区でALL JAPANでの活動の指針を示すために、GAT日本との提携が最も必要であると考えたためであり、今年度一年をかけて取り組んでいってほしいと発言。

さまざまな意見や質問、GATの現状について話された後、議長より、地区からさまざまなGAT日本への要望や疑問が出ていた件について発言があつたことを踏まえ、正しい方法で声を上げることが大切であると意見が出たことを受け、議長を通じて各準地区よりGATに対しての意見・質問を募集する案が出て、集約アンケート案を作成する。

・事務所内改革

IT改革として、パソコン関係はコストを比較の上、リースに変えていきたいことや、サーバー設置などの改革案が説明された。

GATとの協定などをはじめ、改革案は次回理事会(11/18)に引き続き協議を行う。

6. その他

・津田常務理事予定者より、11月7日(金)・9日(日)大阪で開催される第6回レオフォームの事前報告と協力のお礼、イベントのドレコードやフェローシップナイトでのアレメント交換の予算など参加者へ向けての案内があった。現在登録数395名。

・設楽常務理事より質問

・社団からMD事務局に対してコンプライアンスの書類が届いたが、今後のフォローについて質問あり。

書類の保管などを含め、案内文を作成して各MDに通知する事とする。

◇各種報告事項

7. 月次監査報告（8月）

・会計担当職員から報告。仁科国際理事より、数字の差異についてもう少し詳しく報告していただきたいと要望あり。

8. 委員会開催報告

・10/7 (火) 14:30-16:45 第2回オンライン日本語版委員会（対面）

廣田副理事長：ライオネスのPRも含め、一般の方にも広く分かるような誌面作りを目指している。今後は、委員がさらに積極的に取材を行っていきたい。

・10/8 (水) 15:30-17:00 第2回会則委員会（対面）

渡邊理事：役員必携とライオネス必携を一緒にし、A4で発行するのはどうかと委員会で検討中であることと、同じく発行の目途についても検討中であることを報告。

・10/15 (水) 13:30-16:30 第1回クエスト・薬物乱用防止委員会（FB・2部制）

佐藤理事：2部制でライオンズクエストと薬物乱用防止委員会を行った。

今回は各地区現状報告を行い、2月ごろに対面会議を予定中。現状は地域差があるものなるべく社団で主導していきたい。

仁科国際理事より、ライオンズクエストに関わった経験から、学校の先生方との連携をとつて進めていくよう意見が出された。

・10/30 (木) 第2回YCE委員会（対面）

津田理事：冬季の派遣・受け入れの確認や、情報交換を行ったことを報告。YCE事業の今後については継続審議。

9. 今後の予定の確認

・11/1 (土) 第4回全国特別支援学校フットサル大会（東京）

・11/4 (火) 10:00-12:00 第3回ライオン誌委員会 WEB

・11/4 (火) 13:30-16:00 第4回執行理事会 WEB

・11/7(金)・11/9(日) 第6回OSEALレオフォーム 2025 大阪

・11/11(火) 13:30-15:00 第2回アラート委員会 WEB

・11/14(金) 14:00-16:00 第2回 PRマーケティング委員会 WEB

・11/18(火) 14:00- 5回理事会（出雲）

10. 講評

石橋監事並びに乗田監事に講評をいただいた。

・石橋監事より：フットサル大会には事情により参加ができるはず大変残念である。守秘義務文書についての報告と質問あり。

・乗田監事より：今回も白熱した議論が行われ、大変お疲れ様でした。

・菅多理事長の依頼により、伊賀専務理事より公益財團法人日本ライオネスの説明が行われた。まずは今日の開会式と明日の大会を見にいただき地区へ伝えてもらい、多くの方を巻き込んだ体制作りをお願いしたい。倉田常務理事からも本日の流れについて補足説明が行われた。

閉会の挨拶 講評副理事長

閉会宣言 伊賀専務理事より閉会宣言

以上

議事録作成人

常務理事 倉田 雅史

常務理事 設楽 幸子

議事録署名人

一般社団法人日本ライオネス

理事長 菅多 友一 【押印省略】

監事 石橋 貞 【押印省略】

監事 乗田 泰 【押印省略】

第2回アラート委員会（Web）議事要録

（2025-26年度）

1. 議事録作成人の指名

MD331 浅野 敬一 委員、 MD335 古川 繁浩 委員

2. 議案

◎日 時：2025年11月11日（火）13:30-15:00

◎場 所：Zoom

◎出席者：

一般社団法人日本ライオンズ

2025-26年度 理事長

2025-26年度 専務理事

2025-26年度 アラート委員会委員長

2025-26年度 アラート委員会副委員長

喜多 一
伊賀 保
藤井 信英
草田 信彦

（上田城南 LC）
(東京ピース)
(岡山みらい LC)
(玉川 LC)

2025-26年度 アラート委員

大屋 保

浅野 敬一

三瓶 一

三枝 久

山本 基博

吉川 繁浩

吉田 一晴

高野 格子

(川越 LC)

(北見中央 LC)

(郡山東 LC)【代理出席】

(佐野西 LC)【欠席】

(恵那 LC)

(堺 LC)

(東広島あきつ LC)

(熊本平成 LC)

新里 正雄
木村 知紀
船中 隆之

（沖縄 LC）
(青森 ZERO LC)
(岡山みらい LC)

会場費や参加人数の見積もりに疑問があり、大阪市内の安価な会議室利用を検討してはどうか。

3月13日にリーガロイヤルホテル大阪で全国アラートフォーラムを開催予定。分科会、フォーラム本体、交流会の3部構成とする。予算案の提示。フォーラム参加費2000円、懇親会費1万円

藤井委員長

◎議案の提出：
① 「全国アラートフォーラム in 大阪」開催進捗（2026年3月13日）
MD335古川委員報告
3月13日にリーガロイヤルホテル大阪で全国アラートフォーラムを開催予定。分科会、フォーラム本体、交流会の3部構成とする。予算案の提示。フォーラム参加費2000円、懇親会費1万円

各地区委員長

各地区委員より、現時点での予測参加人数の報告

坂本報告

分科会の詳細の説明

第一分科会は第一、第二副地区がバナー及びオブザーバーとして、LCF委員会、アラート委員会構成メンバーとする。

第二分科会は、リジョン、ゾーン・チェアバーチン、準地区LCFコーディネーター、委員長准地区アラートコーディネーター、委員長、他一般会員とする。

（2）「日本アラート委員会」への提案

東日本統括リーダー木村L

規定改定の提案

ライオンズクラブのアラート活動の重要な規定これまでの規定をプラスアップし、それぞれの役割の明確化と、被災者、被災地に対する早い支援活動が行えるよう作り直した。

第3回アラート会議にて協議し理事会に提出したい。

（3）各MD活動報告、その他

第3回アラート委員会はZOOMではなくリアルで行いたい。

（4）次回、アラート委員会開催日程

未定 2026年 1月19日の週に行いたい。

以上

2025年11月12日

議事録作成人：
MD331アラート委員 浅野 敬一

MD335アラート委員 古川 繁浩

(2025-26年度) 第2回会則委員会 HIB 議事要録

議案：

◎日 時： 2025年10月8日（水）15：30～17：00

◎場 所： 日本ライオンズ事務所+ZOOM

◎出席者：

一般社団法人日本ライオンズ：

理事長	喜多 友一	(上田城南 LC)
事務	伊賀 保夫	(東京ビース LC)
委員長	渡邊 俊弥	(仙台五城 LC)
副委員長	設楽 幸子	(札幌アカシヤ LC)

複合地区会則委員：

3 3 0 複合地区	森川 明治郎	(西八間 LC)
3 3 1 複合地区	佐々木 忠康	(小樽 LC)
3 3 2 複合地区	荒川 友成	(郡山西 LC)
3 3 3 複合地区	椎名 健二	(牛久茎崎 LC)
3 3 4 複合地区	山本 基博	(恵那 LC)
3 3 5 複合地区	中谷 豊重	(岸和田 LC)
3 3 6 複合地区	松岡 諒	(福山久松 LC)
3 3 7 複合地区	曾山 純廣	(霧島みらい LC)

オブザーバー

日本ライオンズ事務局長 増澤 義治 (諏訪湖 LC)

1. 第1回会議の振り返りと今年度の方針の決定

渡邊委員長より提示された「第1回会則委員会を経て」に基づき第1回会則委員会内容の振り返りながら、今年度の方針を検討した。

① ライオンズ必携の前文の内容検討については、前年度で大筋検討済みである、ということを前提に第1回に検討し、今回修正文が提出されている。

② 会費の値上げに関しては金額を外して条文を整理する予定である。

③ ライオンズ必携の最新版には「2024年国際大会(オーストラリア・メルボルン)」「2025年国際大会(アメリカ・オーランド)」にて可決された公式通達文章を追記する予定。

また、国際理事会決議内容も精査し、修正していく必要がある。

④ ライオンズ必携発行スケジュールと発行部数について

スケジュールについては、第61版のスケジュールと同様にそつて進めていく予定。発行部数については、各複合地区にアンケートを実施し、合計に部数に近い数、プラス予備を印刷部数とすることを検討中。

⑤ TOPPANとの関係については、必携のデータをもらうことは現状難しい。

コンバクト版（ライオンズ必携）はスマホで見られるようすべきであり、紙ベースについては、現在のライオンズ必携と役員必携を合わせたものをA4版で作成しても良いのでは。

森川委員より60版と61版をデータにすることは出来る。1ヶ月あればPDFデータをWordに変換できるので、それを基に変更点を修正すればよい。

そういうことをふまえ、今後はTOPPANに限定しなくてもよいのではないか。

⑥ 国際理事候補者の資格について、喜多理事長より会則委員会へ推薦基準に人格的要件を含めるべきかなど相談があった。社団としてどこまでの権限を持つべきかなど協議が行われ、内規で行動指針を作成するなど案が寄せられた。

2. 2025-26年度版 ライオンズ必携・役員必携発行の可能性の検討

=今年度の発行の場合のスケジュール案と修正箇所=

・ライオンズ必携62版は国際理事会方針書に記載されている標準版「複合地区会則」「地区会則」「クラブ会則」をそのまま掲載する。内容や編集方法については協議が行われ、まずは変更すべき内容を確認することを優先事項とする。

・「役員必携」と「ライオンズ必携」を合本しサイズを「A4サイズ」にして発行する案が出る。

・名称を「ライオンズ必携」にして「ライオンズ会則編」「役員編」としてはどうか。

- 開会宣言 招集権者 一般社団法人日本ライオンズ会則委員会委員長 渡邊 俊弥
- 日本ライオンズ理事長あいさつ 喜多 友一
- 出席者確認
- 議事録作成人の指名 MD332 荒川委員・MD333 検査委員を指名。

日本ライオンズ必携」の発行を目指していきたい。印刷版はページ数を少なめにし、データ化して、QR コードからパソコンやスマートフォン等で読めるようになります。検討中。

3. その他
・森川委員が作成した「たたき台」をもとに第3回会則委員会で検討していく。

・次回開催日程の確認

期日：令和7年12月9日(火)

時間：午前11時より

場所：一般社団法人日本ライオンズ事務局

⑤ 開会挨拶 会則委員会副委員長

設楽 幸子

以上

議事録作成人
MD332 委員 荒川 友成
MD333 委員 椎名 健二

(2025-26年度)

一般社団法人日本ライオൺズ 第3回YCE委員会【WEB】議事要録

◎日 時：2025年12月4日（木） 10:00-12:00

◎場 所：Zoomシステム

出席者リスト

一般社団法人日本ライオൺズ

理事長	喜多 友一	(上田城南)
事務理事	伊賀 保夫	(東京ビース)
YCE委員会委員長	濱田 浩平	(長崎南)
YCE委員会副委員長予定者	津田 勝之	(大阪桜ノ宮)

25-26年度 各複合地区YCE委員

MD330委員	青木 秀茂	(東京吉祥寺)【代理出席】
MD331委員	佐藤 豪一	(帯広かしわ)
MD332委員	渡部 政介	(郡山西)
MD333委員	星野 勝美	(太田)
MD334委員	今泉 雅雄	(豊橋南)
MD335委員	田中 英男	(神戸みなど)
MD336委員	住吉 孝文	(玉野)
MD337委員	中川 誠	(宮崎フェニックス)

オブザーバー

日本ライオൺズ事務長

増澤 義治

(諏訪湖)

以上

1. 議会宣言 招集権者

一般社団法人 日本ライオൺズ YCE委員会委員長濱田 浩平より開会宣言。
MD335 団委員長がベストテン YCE委員長を受賞したことが報告された。

2. 一般社団法人 日本ライオൺズ 理事長 挨拶 喜多 友一3. 出席者の確認

出席者の確認が濱田委員長よりあり出席者が確認された。
MD332 の渡部委員は交通事情により遅れての出席。

4. 議事録作成人の指名

濱田委員長から MD335 団委員が指名された。

5. 議題 確認事項および協議事項【1. 前回議事録の確認】

事前に送付された前回委員会議事録が異議なしで確認された。
MD336 で発生した悪天候による交通機関の停止等、緊急の際のあらかじめの取り決めの確認が必要である件など。

【2. 今年度冬季派遣最新情報】①最新交換数の確認

派遣・来日の各複合地区の報告に基づき調整（修正）。
受け入れは 52 名（リストでは 56 名だったが一部重複していたので調整）。
派遣は 26 名で確定した。

②各MDより報告

フリー窓口化に伴い、MD へ非常に多くの国から連絡が寄せされることによる調整の複雑化、MD337 では複合事務局負担の増加により、複合を通さず地区単位で他のMDとの交渉を行い派遣の調整を行っていることが報告された。
MD334 からはアイルランド・ダブリンで行われたヨーロッパフォーラムを訪れ、計26か国の委員長と交換について合意を行ったことが報告された。今後各MDへ欧洲各國より連絡が直接行われる予定であり、MD334 を通さず直接交渉を行っていただく。
交換生が行きたい国へ行けるようにするためにはどうすればよいか、の協議が行われ、

クラブごとで各国との交渉など意見が出たが、各 MD における派遣・来日にについての調整は、YCE 委員会の場で必ず必要であるという意見あり。次回以降委員会で検討を進めていきたい。

相手国に対して派遣と来日を同数で調整する制度を採用していたが、近年同数での調整が難くなっていることが課題として共有された。

【3. 次年度春・夏季事業交換予定の共有】

①各 MD 事業実施計画の確認

春は MD330 グアム・タイ。3/23-4/3 の予定である。

MD331:12-15 名でキャンプ予定。今夏、猛暑の中エアコンが故障したことを受けキャンプ地変更予定。派遣は 5 名ほど。現在 1 名ニュージーランド、1 名ヨーロッパ希望。

MD332: 現在 12か国より問い合わせあり。

MD333: 夏季 10 名受け入れ確定。近年は派遣生を探すことが大変であるため早めに選定を行いたい。交換生との連絡用として、WhatsApp というアプリを導入提案。

MD334: 歐州からの受け入れ開始、日本語ができる来日生 20 名ほどを予定。

MD335: 派遣は詳細未定。受け入れについては B 地区が主管となり 20 名ほどのサマー キャンプを予定。

MD336: 派遣・交換各 10 名を予定。台湾 3 名派遣以外は未定。台湾については、

MD335 で 2 名ほど受け入れ予定。3 月ごろより案内を出す予定。

MD337: 派遣 12 名予定。5 地区で数を割り振っているが大幅に希望を上回る地区もあり、今後他 MD にも相談しつつ、調整を行っていくことになると思われる。

・各地区で募集・調整を進める。派遣・来日の人数バランスについては柔軟に対応を行っていく。

・ホストファミリー・交換生との連絡手段改善 (WhatsApp 等) を検討。

・現在さまざまな国より各 MD に直接寄せられている問い合わせについては、一度日本ライオネス YCE 委員会において集計や情報交換が必要ではないかという意見あり。

②チェコ・スロバキアからの夏季交換連絡の共有

11月初旬に連絡をもらっていた MD333 で交渉が進んでいる中だが、チェコ・スロバキアの担当者より各 MD へキャンプ・交換について連絡があり。

MD333 で今後について協議した結果が共有され、後日改めて各 MD へ先方より連

絡がある予定である。今後対応方法の統一を検討していく。

【4. その他】

- ・現時点での窓口確認。現在のところ変更希望などなし。
- ・寒波による体調管理の注意喚起、連絡手段多様化の課題について共有。

【5. 次回委員会日程の調整】

1月末～2月上旬に東京で対面開催。詳細は後日決定する。

⑥ 閉会の挨拶 日本ライオネス YCB 委員会副委員長予定者 津田 勝之

以上

2025-26年度 第3回ライオンズ誌日本語版委員会（ウェブ） 議事要録

- ③ 2025年12月号～26年1月号更新予定（案）
12月号「取材リポート」（大分県・中津LC）は渕野編集長（337）、1月号「取材リポート」（愛知県・名古屋みなとLC）は前田委員（334）、同（高知桜LC）は廣田委員が取材を担当する。

- ④ 取材対象候補
2026年1、2月実施予定のアクティビティのリストを基に取材対象候補を協議。各委員が候補に挙げた活動の実施予定日を事務局で調べた上、取材の可否を検討する。取材対象候補はクラブアンケートで回答のあつた情報や取材依頼があつた活動から選考しているが、地区的事業も対象とし、各委員が複合地区内の情報を収集する。
また、11月に実施される主要行事の取材予定と担当を確認。オセアルレオフォーラム（11/7-9 大阪）は秋山委員（335）が担当。全日本女性シンボジウム（11/19 東京）とキャンパスクラブカンファレンス（11/22-23 名古屋）は主催者側に原稿を依頼し、写真は事務局が撮影する。

3. 印刷版編集関係

- ① 2025年秋号（10月25日発行／79,200部）出来
発行済みの秋号の仕上がりを確認。渕野編集長から各委員に、クラブや会員の反応を収集するよう要請があった。
- ② 2026年冬号（11月25日発行予定）台割（案）
前回委員会での検討を踏まえて通常の台割に8ページ増やし44ページの台割を確認した。札幌フォーラム、国際会長公式訪問、GAT関係の催しなど日本国内で行われた主要行事の記事を掲載する。

4. その他

- ① ライオンズ誌活用促進とウェブマガジン普及
10月のメールニュース配信結果とLINE公式アカウントの登録数を確認。LINEの登録数は昨年12月からやや減少している。登録を増やすには複合地区及び地区においてPR活動が必要。ライオンズ誌活用促進に向けて各複合地区及び地区との連携を図るため、廣田委員からPRマーケティング委員会との合同委員会開催の提案があり、2026年2月に開催することとした。

- ② 「ライオンズクラブ入門」改訂
改訂作業がやや遅れているが、11月後半に完了予定との報告が事務局からあった。

＜次回開催予定＞

- 第4回委員会： 2025年12月4日（木）14:00～16:00（Zoom）
第5回委員会： 2026年1月8日（木）14:00～16:00（Zoom）
第6回委員会： 2026年2月4日（水）14:30～16:45（日本ライオンズ事務所／Zoom併用）
＊ 第6回はPRマーケティング委員会と合同開催

【議事】
1. ライオンズ誌日本語版の運営
① 2025年7月～25年9月ライオンズ誌関係会議報告
前回の報告以降大きな動きはなく、順調に推移している。印刷版発送料に関し、前回委員会でデータを検証することにした個人発送の不適分については、10月発行の秋号のデータを確認する。

2. ウェブマガジン編集関係

- ① ウェブマガジンのドメイン変更
10月16日にウェブマガジンへのアクセスが停止した件について事務局から経過報告があり、新ドメインで20日にアクセスが再開し、複合地区及び地区に通知。リンク切れにより写真が表示されない記事は、手作業で順次修正する。
- ② 2025年11月号（11月1日公開）出来
特に問題なし。配信が遅れていた「国際会長メッセージ」は編集作業中で、準備がべき次第公開する。

第4回ライオンズ誌日本語版委員会議事要録

げ要請に応じる事を承認した。

2. ウェブマガジン編集関係

- ① 2025年12月号 (12月1日公開) 出来
12月号ウェブマガジンの取材報告として、現場取材を行った委員から報告があり、実際の活動の様子を深く理解したとの感想を共有した。渕野編集長が担当した中津ライオンズクラブの取材記事に対し、各部署間から感謝のメールが届き、例会で配布されるなど好評を得たとの報告がなされた。

- 【国際理事】
田名部智之 (青森県・八戸LC)
仁科 良三 (長野県・オオサカLC)
喜多 友一 (長野県・上田城南LC)
伊賀 保夫 (東京ビースLC)
廣田 晃一 (兵庫県・姫路中央LC)
水沼 孝夫 (栃木県・真岡LC) *欠席
増澤 義治 (長野県・諏訪湖LC)
渕野二三世 (大分LC)
田中 明 (埼玉県・和光LC)
馬場 哲也 (北海道・函館東LC)
岡田 稔 (青森県・五所川原LC) *欠席
後藤 一男 (栃木うづまLC) *欠席
前田 麗 (静岡県・三島LC)
秋山洋一郎 (京都紫明LC)
山田 隆嗣 (岡山県・津山衆楽LC)
- 【ライオンズ誌日本語版委員会】
編集長／337複合地区委員 喜多 友一 (長野県・上田城南LC)
330複合地区委員 伊賀 保夫 (東京ビースLC)
331複合地区委員 増澤 義治 (長野県・諏訪湖LC)
332複合地区委員 渕野二三世 (大分LC)
333複合地区委員 田中 明 (埼玉県・和光LC)
334複合地区委員 馬場 哲也 (北海道・函館東LC)
335複合地区委員 岡田 稔 (青森県・五所川原LC) *欠席
336複合地区委員 後藤 一男 (栃木うづまLC) *欠席
秋山洋一郎 (京都紫明LC)
山田 隆嗣 (岡山県・津山衆楽LC)

- ② 2026年1～2月号更新予定 (案)
1月号取材の報告として、廣田委員長が取材経験を述べ、記事作成のポイントや和気あいあいとした活動の空気感、当日は新聞社の取材も入ったことなどが報告された。写真撮影には一眼レフカメラを用いたが、取材時には相応の機材を使用することが望ましいとの指摘があった。2月号の取材候補について、前回委員会で挙げた活動の実施日と内容について事務局から詳細説明があった。その中から、332複合地区内のクラブの取材候補事業について岡田委員の取材可能性を確認し、調整することが決定された。1月末と2月実施予定の活動については、333、335、337複合地区内の事業を選んだ。選定された取材候補については複合地区選出の委員が積極的な取材活動を推進することが合意された。

3. 印刷版編集関係

- ① 2025年秋号 読者感想・意見
読者プレゼント応募者216人の感想を基に、春号特集の企画ヒントや編集への反映について意見交換を行った。

- ② 2026年冬号 (1月25日発行予定) 台割 (案)
冬号の基本構成案を確認した。「新会員の横顔」の掲載候補者登録など企画対象者探しが課題となつており、各複合地区委員各位に候補者探しの協力を依頼。「日本ライオンズ情報」ページの執筆者は委員長に一任された。

- ③ 2026年春号 (4月25日発行予定) 台割 (案)

- 春号の基本構成案を確認。渕野編集長より世界遺産シリーズの表紙案の説明があった。特集の企画案としてYCE、夫婦や親子メンバー、スペシャルオリエンピックス日本、小児がん・一型糖尿病、災害支援などのテーマが提案され、意見交換が行われた。
- 会員増強と特集企画の方向性について議論し、YCE経験者の会員や親子会員・夫婦家族会員、またクラブ支部を取り上げることで、会員増強につながる企画が望ましいとの意見が出された。春号特集はこれら三つに絞つて特集を組むことを想定し、具体的な情報報を各複合地区委員が収集して12月22日までに事務局へ提供して、次回委員会で確認することとした。提案された他の

【議事】

1. ライオンズ誌日本語版の運営

- ① 2024年7月～25年10月ライオンズ誌関係会計報告
正味財産増減計算書を確認し、印刷版の出版費は予算執行率28.3%で問題無く推移しているとの説明がなされた。また、出版費の原稿料・編集費の執行率が288.8%になつてはいるが人件費から一部費用を移動し増加したものでトータルでは大幅な変動はないとの説明がなされた。この件に関しては、予算の補正や勘定科目の調整を行い正確な予算状況を示すことが望ましいとの意見が出された。

- ② 印刷費値上げ要請
印刷会社から印刷費値上げの希望があり、当初見積で17.25%増のところ交渉の結果12.83%増に抑えられた事が報告された。2026年冬号からの値上

テーマについては春号以後の特集の候補とし、各委員が情報収集を進める。
特集企画では具体的なクラブやメンバーの取材を重視し、八複合地区の委員から積極的に情報提供してもらい、記事作成に活用する事が重要とされた。
次席委員にも情報提供の重要性を伝え、積極的な情報共有を依頼する。

4. その他

① 印刷版個人発送返戻分

ライオンズ誌の個人発送の到達率はほぼ100%であるが、ライオンズ誌の活用促進と発送費用削減のため、クラブ一括発送への移行を今年度中に検討したい意向が廣田委員長から示され、複数の委員からクラブ一括発送の賛同意見が出された。事務局が幹事会が幹事会の自宅住所となり年単位での住所変更が必要となるなどの課題を認識しつつも、事務局一括発送により例会での配布を行い記事閲読率向上も期待できる為、早期の実施を望む声が多く、例会での配布を通じて情報の周知拡大を図る方針が共有された。委員会で早急に方針を決定し、理事会に提案して進めるべきとの意見が出された。

② ライオンズ誌活用促進とウェブマガジン普及

配信メールの送達率は99%だが開封率は約3割で横ばい、LINE公式アカウントの登録者数は頭打ち傾向にある。ライオンズ誌の閲覧率向上と、LINE登録を促進するための例会を、年2～4回実施する案が提案された。

③ PRマーケティング委員会との合同会議

2月4日にPRマーケティング委員会との合同会議を日本ライオンズ事務所で開催し、ライオンズ誌のPR戦略について意見交換を行う予定で、廣田委員長がより多くの委員参加を呼びかけた。

<次回開催予定>

第5回委員会： 1月8日（木）14:00～16:00（Zoom）

第6回委員会： 2月4日（水）14:30～16:45（日本ライオンズ事務所／Zoom併用）

* 第6回はPRマーケティング委員会と合同開催

議事録作成：秋山洋一郎（335複合地区委員）

(2025-26年度)

一般社団法人日本ライオンズ 第4回 国際大会委員会 (HB) 議事要録

◎日 時：2025年11月25日 (火) 13:30-15:30

◎場 所：一般社団法人日本ライオンズ 会議室+Zoom システム

出席者リスト

一般社団法人 日本ライオンズ

理事長	喜多 友一	(上田城南)	【欠席】
副理事長	諫訪 畏三	(札幌時計台)	【欠席】
副理事長	廣田 見一	(姫路中央)	【web】
国際大会委員会委員長／専務理事	伊賀 保夫	(東京ビース)	
国際大会委員会副委員長／副理事長	山崎 もとみ	(大田)	【web】

2025-26年度 槍ヶ谷地区 国際大会委員

MD330 委員	細川 孝雄	(東京赤坂)	
MD331 委員	須藤 敏幸	(伊達)	【web】
MD332 委員	高橋 寛	(和賀)	【欠席】
MD332 議長	車田 信彦	(玉川)	【代理出席】
MD333 委員	岡野 良男	(土浦環)	【web】
MD334 委員	戸祭 宏樹	(鰐江玉山)	【web】
MD335 委員	江草 長史	(和田山)	【web】
MD336 委員	日下 真二	(出雲中央)	
MD337 委員	吉見 章一	(宮崎ひむか)	【web】

2025-27年度国際理事

本部大会委員会所属

オブザーバー

国際大会委員会副委員長 予定者

日本ライオンズ事務長

仁科 良三 (長野みすず)

浜 一平 (岡谷) 【web】

増澤 義治 (諫訪湖)

【330 槍ヶ谷地区 細川 孝雄委員】

准地区ごとに登録者数の増減はあったが、トータルとしては予定通りだった。

【331 槍ヶ谷地区 須藤 敏幸委員】

皆様のご協力により開催できましたこと、感謝いたします。

以上
 ◎開会宣言 国際大会委員会 委員長/専務理事 伊賀 保夫
 ◎2025-27年度国際理事 (本部大会委員会所属) ご挨拶
 香港国際大会はまだ先のよう感じるものいらっしゃるでしょうが、今からしっかりと行きたい。大事な議案も上程されますので、昨年以上に多くの代議員に参加していただき、投票していただきたい。

◎一般社団法人日本ライオンズ副理事長 ご挨拶
 OSEAL フォーラム札幌では1万人を超える登録を頂き、委員会の皆様にはお世話になりました。

1. 本日の出席者確認及び進行について
 伊賀 保夫国際大会委員長が出席を確認し、進行。

【332 複合地区 車田 信彦議長】（332 複合地区 高橋 寛委員の代理）皆様には大変お世話になりました。332 複合地区としても出来る限りの動員をかけたので、なんとか協力できたのかと思います。議長・ガバナーの会議の開始時間がもう少し遅目だと良い。国際会長晚餐会と国際会長公式訪問のスケジュールをもう少し早目に確定していただければ、より募集がかけやすかった。

ご尽力いただいた 331 複合地区の皆様に感謝を申し上げます。

【333 複合地区 岡野 良男委員】
大会登録者数が予定数を超えて安心した。

開会式の会場が広く、席の確保が簡単であった。

【334 複合地区 戸祭 宏樹委員】
複合地区別の最終登録者数が出ていないので、共有してほしい。
フォーラムは成功したと思う。

【335 複合地区 江草 長史委員】
当複合地区で目標の 1,000 名を達成できなかつたことは心残り。
大会登録を行わずに現地に行っているメンバーもいたので、今後、改めて登録を周知していきたい。

【336 複合地区 日下 真二委員】
早期登録、普通登録、現地登録に金額の差が少なかつたので、金額にメリハリをつけてもらえたなら、なお良かったと思う。

【337 複合地区 吉見 章一委員】
当複合地区別の最終登録者数がわかれれば、次回に活かしたく、教えていただきたい。
総登録者数が目標を超えたことは成功だと思う。
ご参加いただいたメンバーより、運営、会場ともに良かったが、登録証の受け渡し場所がもう少し良いと良かったという意見もあった。

【仁科 良三国際理事】
複合地区別の最終登録者数は後ほどお知らせできるようにしたい。
ざっくり計算すると、各複合地区で 900 名弱程度の登録者数となる。

【2】第 63 回 OSEAL フォーラム in ベナン（2026 年 11 月 12 日-15 日）
・基本情報の確認（開催日時/場所/スケジュール）
ベナンフォーラム公式ウェブサイトには登録のフォームが出来ている。
大まかなスケジュールも発表されているため、各自確認してほしい。

II. 「第 108 回香港国際大会（2026 年 7 月 3 日-7 日）最新情報の確認」
(1) 日程及び大会スケジュール
香港国際大会公式サイト上に掲載されている、大会スケジュールを共有。

北海道の皆様と 8 複合地区の皆様の努力に感謝する。

【浜 一平国際大会副委員長予定者】
フォーラムらしさがでて、良い大会だった。OSEAL フォーラムの楽しさを実感した。北海道までの交通機関の関係で、スケジュールの調整が多少難しかった。
いずれにしても、成功に終わり良かった。

【廣田 晃一副理事長】
主催側のご苦労が良く分かった。
各議長・国際大会委員会の皆様の努力に感謝申し上げる。
ジャパン・レセプションも多くのゲストにご来場いただき、素晴らしいだった。

【山崎 もとみ副委員長】
札幌フォーラムは大成功だった。ホストの皆様のご苦労に感謝する。
参加することが大切。

【増澤 義治事務長】
大会に携われた方々に感謝。良い形で幕が閉じられた。
今後、日本の他の地区で OSEAL フォーラムが開催されることもあると思うが、日本一丸となって協力していくことが大事。

【伊賀 保夫委員長】
OSEAL フォーラムや国際大会にせっかく参加するのであれば、各国の交流を行うなど、参加してよかったですを増やしていくことができれば、若いメンバーハーの参加率も上がっていくのではないか。
国際大会委員会としては、なるべく早くスケジュールをキャッチしてメンバーの皆様にご案内することで、皆様にとって、より興味深いフォーラムになっていくのではないか。

（2）第 63 回 OSEAL フォーラム in ベナン（2026 年 11 月 12 日-15 日）
・基本情報の確認（開催日時/場所/スケジュール）
ベナンフォーラム公式ウェブサイトには登録のフォームが出来ている。
大まかなスケジュールも発表されているため、各自確認してほしい。

II. 「第 108 回香港国際大会（2026 年 7 月 3 日-7 日）最新情報の確認」
(1) 日程及び大会スケジュール
香港国際大会公式サイト上に掲載されている、大会スケジュールを共有。

(2) 大会登録について

・大会登録料及び登録期限（早期/普通/現地料金）

大会登録料及び登録期限についての説明が行われた。

・早期登録割引料金 US190 ドル 2026 年 1 月 30 日まで

・普通料金 US265 ドル 2026 年 1 月 31 日～6 月 30 日

・現地料金 US340 ドル 2026 年 7 月 1 日～7 日

なるべく早く皆様にご案内をして、早期登録を促したい。

・グループ登録担当責任者およびツアーエリア 団体登録要請フォームについて

香港国際大会公式サイト上に現時点で出ている情報の共有が行われた。

(3) 公認ツアーコーディネーターについて

・MD330-337 公認ツアーコーディネーター規定 修正の検討

現状と異なる一部の規定について、確認が行われた。

・各 MD 公認 TC 決定状況の確認

国際大会委員各位より今年度の 8MD の公認ツアーコーディネーター決定状況の報告が行われた。

未定の複合地区は早めに公認 TC を決めていただきよう、伊賀国際大会委員長よりお願いがなされた。

(4) 大会会場ならびに LCI 提携ホテル情報について

・大会会場

・LCI 提携ホテル一覧

大会会場周辺にはあまりホテルが無いので、全日本として確保する予定のホテルが離れる可能性があることをご承知おきください。

代議員朝食会場については、開会式会場（アジアワールド・エキスポ）との距離を考慮した上で、検討する予定。

4. その他 (次回開催日程など)

・領布品について

MD335 松岡 熱国際理事予定者よりご提案いただいた、パレード時に着用するボロシャツとキャップのセット、記念品についての説明がなされた。

・香港国際大会 代議員登録者数について

仁科 良三 国際理事

一般社団法人日本ライオングス 第5回 国際大会委員会 (WEB) 議事要録
(2025-26年度)

◎日 時：2025年12月10日 (水) 13:30-15:30
◎場 所：Zoomシステム（各デバイスより接続）
出席者リスト

一般社団法人 日本ライオングス

理事長	喜多 友一 (上田城南)
副理事長	諏訪 昇三 (札幌時計台) 【欠席】
副理事長	廣田 晃一 (姫路中央)
国際大会委員会委員長／専務理事	伊賀 保夫 (東京ビース)
国際大会委員会副委員長／副理事長	山崎 もとみ (大田)
国際大会委員会副委員長／MD334議長	浜 一 幸 (岡谷)

2025-26年度 様々な委員会

MD330 委員	細川 孝雄 (東京赤坂)
MD331 委員	須藤 敏幸 (伊達)
MD332 委員	高橋 寛 (和賀)
MD333 委員	岡野 良男 (土浦漂)
MD334 委員	戸祭 宏樹 (鰐江王山)
MD335 委員	江草 長史 (和田山)
MD336 委員	日下 真二 (出雲中央)
MD337 委員	吉見 章一 (宮崎ひむか)

2025-26年度国際理事

本部大会委員会所属	仁科 良三 (長野みすず) 【欠席】
オブザーバー	松岡 熟 (京都南)
2026-28年度 国際理事候補者	加藤 勉
ウイントラベル株式会社	増澤 義治 (諏訪湖)
日本ライオングス事務長	

- ◎開会宣言 国際大会委員会 委員長/専務理事 伊賀 保夫
- ◎一般社団法人日本ライオングス 理事長 ご挨拶 喜多 友一
- ◎一般社団法人日本ライオングス 副理事長 ご挨拶 廣田 晃一
- ◎2026-28年度国際理事候補者 ご挨拶 松岡 熟

1. 本日の出席者確認及び進行について、出席リストを元に確認。

2. 議事録作成人の指名 MD330 細川委員を指名。

3. 議案および確認事項

「第108回香港国際大会 (2026年7月3日-7日)」最新情報の確認

(1) 大会登録について

・各MD登録状況の報告と代議員登録目標数の確認

前回設定した代議員登録目標数の確認。目標は合計 1,845 名であり、9月 30 日時点でのクラブ数に 0.7 倍して算出している。執行理事会でも難しいという意見ではあったが、今大会では特に多くの代議員の参加をお願いするにあたり、努力目標として残しておく予定である。

・早期登録のお願い、発信文書の確認

国際理事 2 名と社団理事長・大会委員長の連名で配信済である。
今回は早期登録が 1 月 30 日と前回に比べて締め切りが早く、多くの皆様へ経済的にご参加をいただくことの周知を目的に文書を配信している。

・登録者数について

今後の国際大会委員会開催時に、各 MD 委員長より提出をお願いする。都度委員会にて登録状況の進捗を確認していく。

登録者数の集計方法については、準地区で取りまとめさせていただき、複合地区委員会の際に、準地区より報告いただくようにお願いする。

・各 MD の公認 TC による国際大会参加登録代行料についての質問あり。現時点において全国で代行料の統一をするなどの申し合せについては、現時点で行われていないことが報告された。

(2) 公認ツアーコーディネーターについて

・各 MD 公認 TC 決定状況について事前に複合地区事務局へ確認した資料が示された。

MD330 ウイントラベル株式会社
MD331 未定
MD332 ウイントラベル株式会社
MD333 ウイントラベル株式会社
MD334 ウイントラベル株式会社

MD335 JTB
 MD336 近畿日本ツーリスト
 MD337 JTB (まだコントラクトが取れておらず変更の可能性あり)

（3）大会会場／LCI 提携ホテル 最新情報について

・日本関係を懸念し、大会本部より安全性についての案内などが出されていないか質問あり。現時点では本部より文書などは出でおらず、日本からの香港への入国情報なども行われてはいないが、引き続き状況を注視していく。

・各MDが国際大会開催に合わせ、現地で主催している晚餐会については、開催エリアや規模などを旅行会社へMD担当者よりリクエストを行っていただきたい。香港ではテーブルごとに料金を算出することが多く、留意しておいてほしい。

（3）大会会場／LCI 提携ホテル 最新情報の確認

ウントラベル加藤氏より報告。本部より提示されているホテルの中から、日本ホテルとして、2件並んでいる「ニューワールドミニユーム香港ホテル」「インターホンチネンタルグランドスタンフォード香港」をリクエスト中である。なお、HPに掲載されている料金表に税金が加算されることについて、注意が必要。

現在はツイン200室・シングル100室の合計300室をリクエスト中。
 前回のオーランド大会では全体で7割ほどの使用率となり、使用しなかった部屋数にはペナルティ料金が発生し、前回はTCが負担した。また部屋を抑える際にもデボジットが必要になる。

ペナルティ料金の発生を回避し、ツアーダイレクターを下げるためにも各MDで本当に必要な部屋数をご提出いただき、本部担当者と調整を行いう予定。

伊賀国際大会委員長より、社団としても社団負担でのツアーデスク設置など、公認旅行社会利用の参加者のみがツアーデスク代を負担するという状況を改善し、ご参加いただきやすくなるための取り組みを行っていく。ホテル部屋数についても、提出した部屋数を確実にご利用いただきようお願いする。

（4）バレード頒布品及びコソン開催について

・2026-28年度松岡国際事務局（MD335）から提案されたバレード頒布品（キャラップとプロショットのセット・記念ピン）について、デザインの意図などが説明される。
 委員会内で慎重審議の結果、国際事務局側よりご提案いただいた、ボロシャツ＆キヤップのセット（色：JAPANブルー）および記念ピン1種類を採用させていただくことを決定した。

今回は、制作を担当する公認業者で申込みの対応や発送を行っていただく予定。ロゴ数毎の値段などは国際事務局より詳細を確認いただき予定。
 ・また、協議の結果、国際事務局側にてご提案いただいた記念ピンとは別に、交換ピンおよび缶バッジ、その他小物について、コンペを行いうことを申し合わせた。

2026年1月5日（月）をデザイン提出締め切りとし、1月7日（水）13時30分からの次回大会委員会を2部制とし、コンペ・大会委員会議を行うこととする。

4. その他（次回開催日程など）

代議員朝食会場については、開会式当日の早朝より会場であるアジア・エキスボに近いリーガル・エアポート・ホテルを検討中である。今後、国際理事とも打ち合せを行う予定。

・代議員登録の手順について再確認。クラブからライオンポータルを通じて登録が必要。今後、委員会でも登録方法について共有を行っていく予定である。

・社団負担で設置するツアーデスクについては、公認TCへ業務を担当いただく予定。ツアーデスク代金についてはホテル確定後に理事会にも上程し、慎重に進める。

・バレードルートについての質問あり。まだ情報が出ていないことが確認された。
 ・第62回OSEALフォーラムのMDごとの最終登録者数が札幌フォーラム実行委員会より送られ、データが参加者へ示された。後ほど大会委員長に送付を行う。

◎開会宣言 国際大会委員会 副委員長/副理事長

・一致団結し、目標数へ向かって頑張っていきたい。

山崎 もとみ

以上

議事録作成人

MD330委員 細川 孝雄

331 複合レベル資料

- 日 時：2025年11月25日（月）13：30～16：00
■ 場 所：京王プラザホテル札幌 雅の間
■ 出席者数：40名
■ 議事録署名人：331・B地区第一副地区ガバナー L 広瀬亮人
331・B地区第二副地区ガバナー L 利澤 勝
■ 会議の概要と主要な議題：出席者の紹介、今後の活動方針、会員拡大や女性会員拡大の推進、寄付活動
コンプライアンス規定の審議など。

◇開会挨拶 ガバナー協議会議長 L 設楽幸子より開会宣言
◇本日の出席者の紹介 運営事務局長 L 熊谷敬子より紹介

◇議長挨拶（L 設楽幸子）

今年度から議事録を作成・配布する方針が共有され、詳細を記録する形での作成と各キャビネットでの対応が示された。第1回議事録の送付が遅延し、今回の開覧対応となつたことを議長が謝罪。次回以降はスマーズに送付する旨が表明された。

これまで、事務局員の雇用契約書・就業規則が作成されていなかつたため、今期、事務局運営の改善として契約書・就業規則を作成した。今後も適正な運営体制の構築を進めていることが報告された。議長選出については、一般社団法人日本ライオンズの中でも話が出ているが、議長と地区ガバナーの兼任及びローテーションによる選出も避けるべきとの意向が示された。あわせて、昨今の国際協会の方針に適応するためにも、最近の状況の理解が薄い古い地区ガバナーではなく、地区ガバナーを終えてから3年未満の元地区ガバナーからの選出が望ましいとの意見も共有された。331ではすでに崩れていることを前提に、長期リサーチ委員会と連携して、今後の検討を進める。

MD331・332第1・第2副地区ガバナー仙台会合研修については、11月26・27日の2日間実施。從来の331複合単独開催から2つの複合の合同に変更された経緯と意義の説明がなされた。

コンプライアンス委員会からは、昨年から取り組んでいるコンプライアンス規定案の上程審議がなされた。今後は複合年次大会へ上程することとなるので、ご協力をお願いしたい。

来期の宿泊・交通費道内分について事前会議の中で意見を伺った結果、現状維持とし、むしろ複合地区会費の値上げを検討した方が良いのではないかという意見もあり、充分に取支を精査しながら進めていくこととなつた。

◇L 鶴崎浩二 LCIF 理事挨拶

10月23日～26日まで開催された第62回オセアルフォーラムは会員の協力により無事終了し成功したことと報告。登録数は1万464人。ヘットボトルキヤップ文字アートギネスでも挑戦し、無事にギネス記録も取ることができた。開会式では一切出入り禁止を徹底し、ここ十何年で最も人がいたと高評価された。広島大会では5,000万円近い赤字があつたと言われていたため、今回は下方修正を何度も重ねつつ最終的に8,000人で修正を行った。最後の最後で海外登録数が伸び、目標人数（10,600人）までは僅かに達していないが、赤字は避けられることができるそうだ。運営の過密さと現場の緊張感に言及し、協力者

への感謝を表明した。この勢いに乗り、6年後か8年後には札幌に世界大会ワールドコンベンションを誘致するため頑張っていくので、引き続き皆様のご協力をお願い申し上げたい。

LCIFについては、出足に苦しんでいるが、午前のLCIF事前会議でMD331全体での達成率は52%。331・B地区が大変頑張っており、今期目標額に対して現在で58.3%である。331・A地区は56.6%、331・C地区は36.5%である。目標金額達成へ向けては、一人100ドル寄付のご協力をお願いしたい。

複合地区費の値上げについては、どの程度の値上げを行うのかの問題も色々出ると思う。昨年の調査元議長の時にも、事務局家賃の値上げがあるということで、昨年からこのままではいかないことは分かっていた。分かっているときには対策を考えて行っていかないと、大変になついくのが現状である。値上げ前には内部コスト削減なども必要であることが改めて示された。

また、一般社団法人日本ライオンズも今期から40円の値上げに至るまで、会員数の減少などもあり5年間全員が交通費0円で関わった人々は大変だったなど、これまでの経緯も共有がなされた。議長と地区ガバナーの兼務を避けることに関しては、国際理事等の役職は絶対に休めないとされ、理事会2回欠席で自動解任になる旨が共有され、一般社団法人でも2回以上欠席は辞任要請の方針があると説明がなされた。

国際理事候補の審査では、2022-2023年度の抗議文の未撤回・未謝罪が問題視され、推薦見送りとなつた事例が共有。ローテーションや息のかかった人を推す人事の弊害について報告がなされた。

◇審議事項

（1）331複合地区コンプライアンス規定（L 中野正敬）

コンプライアンス規定の上程の内容説明がなされた。

・規定案の目的・基本構造
○ ライオンズ活動におけるコンプライアンス（法令遵守）を徹底する方針を確認。
○ 推進体制（第3条以下）：各準地区で地区ガバナーを最高責任者とし、その下にコンソラディアンス委員会を設置。複合地区でも任意設置可能でその場合の最高責任者は協議会議長。

・任意設置の理由：準地区の委員会活動があるため、地区で柔軟に選択可能とするため。
・委員会の役割と通報対応
○ 主たる役割は「通報の窓口業務」（第4条）。役員・メンバーの義務（第5条）には法令順守、ライオンズ道徳行為・禁忌事項の遵守などが含まれる。
○ 内部通報（第6条）：違反行為または疑いの情報に接した役員等は通報窓口に通報でき、窓口担当者は委員会を招集して調査し、最高責任者・協議会議長または地区ガバナーに報告。
○ 委員会で対処可能な場合は必要措置を最高責任者の下で実施。対処困難な場合は第8条に基づき懲戒委員会を設置。
○ 通報者保護：不利益取扱いの禁止、環境悪化防止のための適切措置を規定。

・懲戒委員会と処分の種類・手続
○ 懲戒委員会（第8条）：違反行為に対する処分を慎重に審議。
○ 懲戒の種類（第10条、78ページ冒頭1～4）：注意、謝罪、退会勧告、役職の解任。
○ 処分の運用方針：クラブ構成員への処分はクラブの自主判断を尊重。注意・謝罪は地区ガバナーから当該クラブへ伝達し実施を依頼。退会勧告も地区ガバナーから勧告にとどめる。

- 役職解任手続：複合地区役員はガバナー協議会に処分決議案を上程。準地区役員は当該地区のキャビネット会議に上程し、可決の場合に退任。
 - 異議申立て制度とは正措置・施行
○ 異議申立て（第11条）：懲戒処分に不服がある場合に異議申立て可能、審査委員会を設置して判断。
 - 順序是正措置：協議会やキャビネット会議等の勧告を受け、是正措置を講じる。
 - 施行時期：年次大会で可決・承認された場合、来年度7月より施行。附則で施行期限を設定。

4) LCIF コーディネーター報告 (L.本所光男)

現在のLCIIF 寄付状況は目標値の 52%で 331 地区としては 57 万ドルに対して、29 万 4000 ドルである。目標の 57 万ドルに向けて、各ガバナーと各地区コーディネーターの方々とクラブメンバー 1 人 100 ドル寄付の協力を要請をお願いしたい。

(3) 各委員会からの報告

1) MC: 情報テクノロジー委員会報告 (佐藤 有)

8月21日に行われたPRマークティング委員会の第1回会議が開催されました。目的と方針としては、Mission 1.5達成に向けた啓発活動をGATと連携して推進。大規模業種のニンシアチブによる合法的活動展開、マーケティング補助金の有効活用、SNS活用の各単地区クラブへの共有を要請。各複合地区的委員会活動に関する情報交換を共有した。詳細は要録にて一読をお願いする。今後の課題として、若年層へのSNSは有効との共通認識がある一方、自己満足化の課題。感動を与える伝え方の必要性を共有。実際の入会は身近な関係からが多く、FacebookなどクローズドなSNSでのアプローチ強化を提案。女性向け発信や口コミの有効性も言及。会員拡大チームとPR/MC委員会の連携不足が課題であり、各地区制作動画の転用・活用を進める方針だが、手弁当制作の背景から制作者への配慮と費用負担の検討が必要。

1) GMT コーディネーター報告

331-B 地区社会員会多

表をライオンボータルのデータから作成している。入会年数・会員数・女性会員数等を集計。平均年齢が70歳のクラブがあり、危険なクラブが可視化。ゾーン・チエア・パーソン・データを配布し、解散回避のための会員数増加の行動計画を各ゾーンで作成するよう依頼している。ゾーン・チエア・パーソン機能強化の重要性を再確認。A地区・C地区のコードイネーター間でデータ共同開催へ変更。

た。1999年からLCJFの交換金により普及が競争しているが、ライオンスクエストは各地区で活動の熱量に差があり、各地区へエクエストの普及の再周知を依頼。薬物乱用防止については1997年から公益財團法人麻薬物乱用防止センターと連携し、地区・クラブで積極的な活動が実施されていることへ感謝する。MD委員長として各地区的薬物乱用防止教室委員長・エクエスト委員会とコミュニケーションを取り エクエストの普及に努める方針。

3) VCE 福昌：青少年育成委员会 (I 佐藤一)

・YCE 委員会は日本全体でそれぞれ窓口を定めて運営して来た。現在331複合地区はフインランド・スイス・スペインの三ヶ国と窓口としてのやり取りをしているが、YCE 生はこの複合の窓口国に限らず自由に世界を行き来できるようになったので、この情報を各地区に持ち帰り、伝えていただきたい。また、キャビネットより全クラブへ2026 年度の愛人・派遣アンケートをお送りしているので、こちらも引き続き協力をお願いしたい。

2) WYBT 一二三；多一名一朝生 (I 等事俗差)

WIRIコノリノホール（L級員1次）
女性会員について、10月5日までに女性会員が入会したクラブを表彰対象とし、A地区13クラブ、B地区9クラブ、C地区4クラブ、計26クラブを表彰。期間内の女性入会者数は33名（10月後半入会は未集計）。オセアルフォーラム会場での表彰で撮影ができなかった未表彰クラブには、該部門委員会によるソーシャルアバーソンから会長へ奉呈状と記念品を贈呈を行なった。この期間に

・レオフォーラムが大阪で 11 月 6 日から 9 日に開催され、海外レオ 93 名、国内レオ 110 名、ライオン 196 名、合計 400 名。レオが企画・ライオン運営支援の役割分担が機能しており、参加レオからも世界を感じる良い機会との報告があった。

4) アラート委員会報告（L 浅野敬一）

活動報告は要録の 67 ページを一読してほしい。日本では能登以外で大きな災害は少ない一方、先日は大分で火災が発生し、108 名が公民館に避難しているため、337-B 地区ガバナーが現地確認中である。全国アラートフォーラムが 2026 年 3 月 13 日にリーガルロイヤルホテル大阪で開催予定である。分科会を設け、フォーラムの前に勉強会を実施予定。昨年度 331 地区の参加は 7~8 名。今年は 20 名参加を期待したい。

（4）331 梶谷地区報告

1) 公益財団法人日本ライオンズ特別委員会報告（L 片山雅裕）

11 月 1 日に特別支援学校フットサル全国大会が京王アリーナ東京で開催され、全国 12 地区で 138 校から選抜された 12 校が出席。優勝校は東京都立中央ろう学校。北海道立白樺高等養護学校は 5 位。来場者 250 名。331 A 地区から 9 名の役員が参加。詳細は財団ホームページ参照いただきたい。

MD331 セミナーが 11 月 21 日金曜日に開催された。詳細は要録 68 ページを参照。鈴木先生とパートナー団体の Kacotam の高橋理事長が登壇し、現場の声を共有した。来場 104 名、Zoom 参加 87 名と盛況であった。青少年健全育成の理念のもと、今後も着実に活動継続の方針を確認。

2) オセアルフォーラム特別委員会報告（L 寺町誠志）

9 月 8 日時点登録 5,378 名であったが、役員や多くの方々のおかげで最終的に 25 カ国から 1 万 464 名の登録へ拡大し感謝申し上げる。

開会式では白鵬が登場し演出も好評。ペットボトルキャップ 8 万 1,891 個でギネス登録達成。今後は報告書作成など事後作業を継続していく。

以上

議事録署名人 331-B 地区第一副地区ガバナー L 佐瀬寛人
議事録署名人 331-B 地区第二副地区ガバナー L 梶澤 豊

オセアルフォーラム札幌 最終登録者数

		MD合計
MD330	330-A	262
	330-B	329
	330-C	157
MD331	331-A	1,355
	331-B	403
	331-C	217
MD332	332-A	101
	332-B	107
	332-C	37
	332-D	157
	332-E	61
	332-F	40
MD333	333-A	133
	333-B	82
	333-C	125
	333-D	77
	333-E	287
MD334	334-A	200
	334-B	185
	334-C	232
	334-D	219
	334-E	181
MD335	335-A	125
	335-B	234
	335-C	276
	335-D	243
MD336	336-A	94
	336-B	115
	336-C	146
	336-D	146
MD337	337-A	182
	337-B	84
	337-C	116
	337-D	58
	337-E	61
GUEST		38
TOTAL		6,865

331-C地区報告

- ・小樽中央ライオンズクラブ 解散決議書
- ・2025-2026 年度地区会則
- ・331-C地区組織図



OTARU CHUO LIONS CLUB

2025年12月10日

ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区
地区ガバナー L高橋 伸介 様

ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区

小樽中央ライオンズクラブ
会長 L岩永 篤



解散決議書

決議 2025年10月8日 会場ニュー三幸に於いて、理事会、例会を開催。
2025年12月31日を以って、全てのクラブ活動を終了する事を決議した。

以上

小樽中央ライオンズクラブ
会長 L岩永 篤

2025年12月10日

ライオンズクラブ国際協会331-C地区
地区ガバナー L高橋 伸介様

ライオンズクラブ国際協会331-C地区

小樽中央ライオンズクラブ

会長 L岩永 篤



解散理由書

小樽市の人口は約102,000人（25.9月現在）であります。

毎年約2,000人の市民が減少しており、このまま進むと2025年には55,000人（都市小樽（総務省、家計調査））ということになります。

当クラブは、創立66周年を誇る中堅クラブとして現在も活動しております。

しかし会員数も21名の登録在籍者を有しておきながら、クラブ運営面では、一部の限られた会員のみで運用しているのが現状です。

かつて100名を超える会員数を有していた時期もありましたが、繁栄を誇った商都小樽も、札幌という大都市に飲み込まれ、老舗の商社、有名商店等の移転、撤退等に斯かる人口の激減が退会者の増加と、新会員の獲得を困難にさせる要因の一つともなったと思われます。

又、近年の景気の低迷も影響した様で、クラブ例会、アクティビティ、委員会、その他記念会や他クラブとの交流に時には大幅な時間と金銭の出費に少なからず奉仕活動を萎縮させる結果を生む社会情勢の変化も知るべきでしょう。

例会長期欠席者に対し参加、出席を促しても逆に退会を仄めかされ、クラブは会員数確保のためにも、そのまでのクラブ在籍を認めざるを得ないことになります。

当クラブは、数年前から会員増強を主体とした多才な啓蒙運動やキャンペーンを行って参りましたが、今期の年度替りより、さらに一層強力なキャッチコピーで「当クラブの今後の方向性」をテーマとして、理事会開催毎に情報交換等その進捗状況の確認を行っていたところであります。

しかし、单一クラブ以外での出向役員の人選については苦労があります。

有資格者数名が常に指名される事に困惑しております。

幾度の理事会や元会長会等でも検討しているところでありますクラブの近未来の姿は見えません。

一方多くのメンバーからは「クラブ存続は無理」「解散もやむを得ない」等々の意見が出されるに至り、今年9月、10月にはクラブ員全員から郵送によるアンケート調査を行いました。

解散に賛成か反対か、又存続か移籍かを問うたものです。

その結果、委任者も含め全員が解散に賛成であるとの回答を貰いました。

全会員一致の意見と判断し、理事会、例会の席上で報告し、全員了承のもとに不本意ながら本年の12月31日を以って小樽中央ライオンズクラブの全てのクラブ活動を終了することと致しました。

以上

2024-2025 度上半期 請求書

発行日：2024年8月1日
納付期限：2024年8月20日

047-0031
小樽市色内 1-9-1
松田ビル5階

小樽中央
ライオンズクラブ 御中

請求書発行：
104-0031
東京都中央区京橋 1-2-4
八重洲ノリオビル 5階
一般社団法人日本ライオンズ

複合地区 請求金額合計

¥44,866

地区 請求金額合計

¥232,300

複合地区 振込先：

北海道銀行 札幌駅北口支店 普通預金 0925665
口座名 ライオンズクラブ国際協会
331複合地区ガバナー協議会

地区 振込先：

北洋銀行 五稜郭公園支店 普通預金 7210603
口座名 2024.7~2025.6 ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区
函館キャビネット事務局
キャビネット会計 渡辺 俊二 (ワタナベ シュンジ)

<請求内容明細>

■ 「2024年度上半期分」

「人数」は2024年6月末会員数。複合員、支部会員を除く
「金額」は単価×人数。備考欄に「

区分	請求項目
MD	複合地区費
MD	複合地区大会費
D	地区費
D	地区特別運営費
D	地区大会費
D	地区特別大会費
D	エコー誌発行負担金
D	青少年育成費
MD	日本ライオンズ賛助会費

■ 「2023年度下半期分延月数」

「月数」は入退会者（複合地区は2人）
「金額」は月額×月数

区分	請求項目
MD	複合地区費
MD	複合地区大会費
D	地区費
D	地区特別運営費
D	地区大会費
D	地区特別大会費

*2023年度下半期請求書の複合地区及び
実際の1~6月入退会者の加減調整が「」

北洋銀行

お取引明細

いつも、ご利用いただきありがとうございます。

お取扱日	取扱店	号機	NB	銀行番号	口座店	口座番号	通番	お取引内容
06-08-28	341 2	N	0501	341	普通	54*****	251	引出
万円 5千円 2千円 千円 500円 100円 50円 10円 5円 1円	お取引金額 円	消費税込 手数料 円	¥44,866	¥440*****	お取引後元帳残高 円			

ご案内 * お振込明細 *

020251

お振込先 北海道銀行

札幌駅北口支店

普通 0925665

14:21

ライオンズ クラブ コクサイキヨウカイサンサンイチフコ 様

ご依頼人 オタルチユウカウライオンズ クラブ クサノ ノフヒコ 様

TEL0134-22-3797

印紙税申告納付につき札幌中

株式会社

株式会社

■印紙税納付の必要がない場合は
*印で消しております。

裏面のご案内をあわせてご覧ください。

お取引明細

いつも、ご利用いただきありがとうございます。

お取扱日	取扱店	号機	NB	銀行番号	口座店	口座番号	通番	お取引内容
06-08-28	341 2	N	0501	341	普通	54*****	250	引出
万円 5千円 2千円 千円 500円 100円 50円 10円 5円 1円	お取引金額 円	消費税込 手数料 円	¥232,300	¥220*****	お取引後元帳残高 円			

ご案内 * お振込明細 *

020250

お振込先 北洋銀行

五稜郭公園支店

普通 7210603

14:19

2024.7~2025.6 ライオンズ クラブ コクサイキ 様

ご依頼人 オタルチユウカウライオンズ クラブ クサノ ノフヒコ 様

TEL0134-22-3797

印紙税申告納付につき札幌中

株式会社

株式会社

■印紙税納付の必要がない場合は
*印で消しております。

裏面のご案内をあわせてご覧ください。

お取引明細はお客様の大切な個人情報です。
お持ち帰りいただきますようお願いいたします。

カードローン「スーパークレジット」のお申込み・増額は
0120-608-599へお電話ください。



ライオンズクラブ国際協会

300 West 22nd Street
Oak Brook, Illinois 60523-8842
Tel: 630-571-5466

クラブ番号	ライオンズクラブ名
24892	OTARU CHUO JAPAN

地区	月	日	年	地区番号
331C	6	30	25	5136

T 047-0031
小樽市色内1-9-1

松田ビル5階
小樽中央ライオンズクラブ御中

ライオンズクラブ国際協会口座への支払は、みずほ銀行第5集中支店宛て、各クラブに割り当てられたクラブ口座支払のための専用口座番号へ振り込んでください

米ドルに対する、今月の為替レート

144.443210

振込金額

000024892 00055000 7



日付			インボイス番号	会計計算書は、記録としてクラブで保管してください					請求及び入金
月	日	年		CLUB#	24892	明細			
5	31	25		BALANCE FORWARD.....	U.S. CURRENCY				0.00
6	30	25	SAD-HQI-217394	SEMI-ANNUAL DUES 07-25 TO 12-25					550.00
5 AFFILIATE MEMBERS @ 25.00 125.00 17 REGULAR MEMBERS @ 25.00 425.00 先に承認された国際会費調整は、2025年7月1日から適用されます。その結果、2025-26年度の国際会費は、年間50ドルに引き上げられます。 最新版の会費一覧表は、協会のウェブサイトでご確認ください。国際会費は月末の会員数に基づいて請求されます。 今後も引き続き毎月会員報告を行ってください。 $550 \times 144.44321 = 79,444$									

北洋銀行

お取引明細

いつも、ご利用いただきありがとうございます。

お取扱日	取扱店	号機	NB	銀行番号	口座店	口座番号	通番	お取引内容
07-07-17	341 3	N	0501	341	普通	54*****	201	引出
万円 5千円 2千円 千円 500円 100円 50円 10円 5円 1円						お取引金額 円	消費税込 手数料 円	お取引後元帳残高 円

ご案内 * お振込明細 * 030201

お振込先 みずほ銀行

第五集中支店

普通 2636091

ライオンズ" クラブ" コクサイキヨウカイオセアル(ト) 様

ご依頼人 オタルチユウオウライオンズ" クラブ" クサノノブヒコ 様

TEL0134-22-3797

16:14

印紙税申告納付につき札幌中

■印紙税納付の必要がない場合は
*印で消してあります。

裏面のご案内をあわせてご覧ください。

550.00

9444.00



金額の横の「CR」は、剩余金を意味します

MAR24	0022
会員報告	本部の記録

memberservicecenter@lionsclubs.org または Fax
630-571-1683

www.lionsclubs.org



ライオンズクラブ国際協会

300 W 22nd Street, Oak Brook, Illinois 60523-8842, U.S.A.

半期分国際会費請求書

請求書 : SAD-HQI-2173
Page 1 of 1

地区番号	クラブ番号	地区	ライオンズクラブ名
5136	24892	331 C	OTARU CHUO

請求書日付
月 日 年
07-01-2025

下記までの半期
月 日 年
12-31-2025

会員番号 会員名

773941 NOBUYUKI HARA
5408170 Kimihiro Ito
3265532 SHIGEYOSHI KASAI
779329 NOBUHIKO KUSANO
779335 Yasuo Miyai
3494476 Hiroshi Morosawa
5939389 Shinobu Saito
26699631 Nobumitsu Takahashi
2887302 YUICHI TANIGUCHI
1873113 HIROSHI WAKASAKI
790105 YUJI YASUKAWA

会員番号 会員名

3306099 MIKIO HAYASHI
773948 Atsushi Iwanaga
3959215 Yasuaki Katagiri
2505464 Shunji Matsumoto
4612108 Koukichi Miyamachi
5285054 Chigusa Nakata
3372712 Miki Sarashina
5108420 Munehiro Takeda
784725 Koji Tomita
5716116 Kentarou Wakasaki
4578813 Takumi Yusukawa

22 名

\$25.00 半期分

合計 **\$550.00**
米ドル

会員記録の変更は、オンラインで報告してください。

請求日から30日以内にお支払いください

JA

クラブ解散承認書

2025年12月12日

ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区
地区ガバナー L 高橋 伸介

小樽中央ライオンズクラブにつきました、2025年12月12日10日付の解散決議書、解散理由の内容を確認し、地区として解散を承認する。

クラブ名 小樽中央ライオンズクラブ

クラブ番号 24892

所在地 北海道小樽市色内 1-9-1 松田ビル 5 階

解散日 2025年12月31日

ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区

地区ガバナー 高橋 伸介

**The
International Association
OF
Lions Clubs
CHARTER**

To All to Whom These Presents Shall Come:
GREETING

Recognizing that The International Association of Lions Clubs has granted, and by these presents does grant to the Members, whose names are hereunto affixed, and to all regularly elected members and their successors, this Charter, fully constituting them a Local Club, under the name and title of

**THE LIONS CLUB OF
Otaru(Chuo)**

Located at Otaru, Hokkaido, Japan, with all the rights and privileges given to members of The International Association of Lions Clubs, according to

**THE LIONS CLUB OF
Otaru(Chuo)**

Located at Otaru, Hokkaido, Japan, with all the rights and privileges given to members of The International Association of Lions Clubs, according to the rules and regulations of the Constitution and By-Laws of The International Association now in force, or hereinafter enacted.

This Charter shall be in full force and effect from the day of the date hereof, and for such time as the Members of the Local Club shall conform to the laws and rules of The International Association. Otherwise this Charter shall be revoked.

In Witness Whereof, The International Association of Lions Clubs has authorized its President and Secretary to affix their signatures, and caused the seal of the Association to be hereunto affixed this 14th day of April in the year of our Lord 1959

W. R. Bird

SECRETARY

Dudley L. Simms

PRESIDENT

Charter Members

Shigeyoshi Imai	Wakao Kitamura	Susumu Sakai
Taro Furusawa	Kaoru Konda	Yoji Sakai
Ryōhei Fukuda	Kiyoshi Kuromatsu	Kunio Seto
Takao Funatsu	Ketsuki Mae	Shin-ichi Shinno
Yasuo Ibaraki	Eiji Mitsuyama	Teruhiko Shirakata
Koji Ikeda	Syotchi Nakano	Takeso Takeda
Hideji Inagaki	Shinji Nishi	Yoshio Takino
Masao Iwanaga	Yoshinori Ogura	Yasuyuki Tamogami
Keizo Kato	Motofiro Okajima	Isutomo Watanabe
Yutaka Kinoshita	Yoshiro Ohugawa	Kanichi Yokomura



W. R. Bird

SECRETARY

Dudley L. Simms

PRESIDENT

別紙2

331-C地区クラブ組織

R	Z	クラブ名
1	1	函 館
		江 差
		北 檜 山
		奥 尻
		函 館 北 斗
		木 古 内 ・ 知 内
		松 前
		函 館 一 樂
1R計		8LC
2	1	小 樽
		余 市
		岩 内
		黒 松 内
	2	俱 知 安
		小 樽 み な と
		ニ セ コ
		小 樽 う し お
2R計		8LC
3	1	室 蘭
		洞 爺
		伊 達
		登 別
		室 蘭 東
		白 老
		登 別 中 央
3R計		7LC

R	Z	クラブ名	
4	1	函 館 東	
		函 館 海 峡	
		上 磯	
		函 館 元 町	
		函 館 臥 牛	
	2	八 雲	
		森	
		函 館 中 央	
4R計		10LC	
5	1	苦 小 牧	
		静 内	
		新 冠	
		苦 小 牧 ハスカップ	
	2	苦 小 牧 中 央	
		安 平	
		厚 真	
		苦 小 牧 白 鳥	
5R計		8LC	
合 計		41LC	

2025年7月現在

R	Z	クラブ支部	R	Z	クラブ支部
1	1	木古内知内LC 若獅子会支部	5	1	苦小牧ハスカップLC友絆会支部
2	1	黒松内LC わかぶな支部	5	2	苦小牧中央LC NOILS クラブ支部
4	1	函館東LC こどもサポート支部	5	2	苦小牧中央LC ACT クラブ支部
4	2	函館グリーンLC アミカル支部	支部合計		7 クラブ



ライオンズクラブ国際協会331-C 室蘭キャビネット 組織表



事務局 〒050-0083 室蘭市東町5丁目15番18号 2F
TEL (0143) 84-1411 FAX (0143) 84-1422
E-mail : ic331c_muroran-cab@ionsclubs-331c.org

相談役 元地区ガバナー L本所 光男 (室蘭東LC)	地区ガバナー GATファシリテーター 地区GMAチームリーダー L高橋 伸介 (室蘭東LC)
-------------------------------------	--

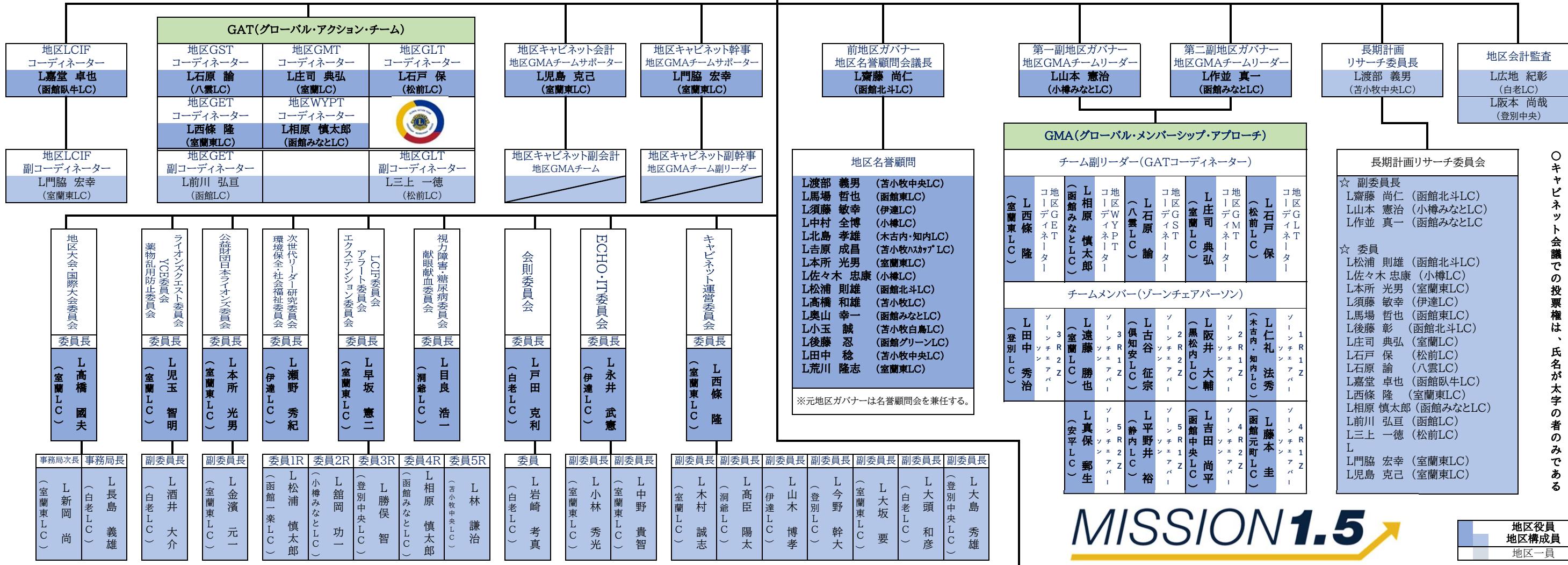
地区ガバナースローガン

国際会長 A.P.シン (インド)

誇りをもとう 未来へつなぐ奉仕の心

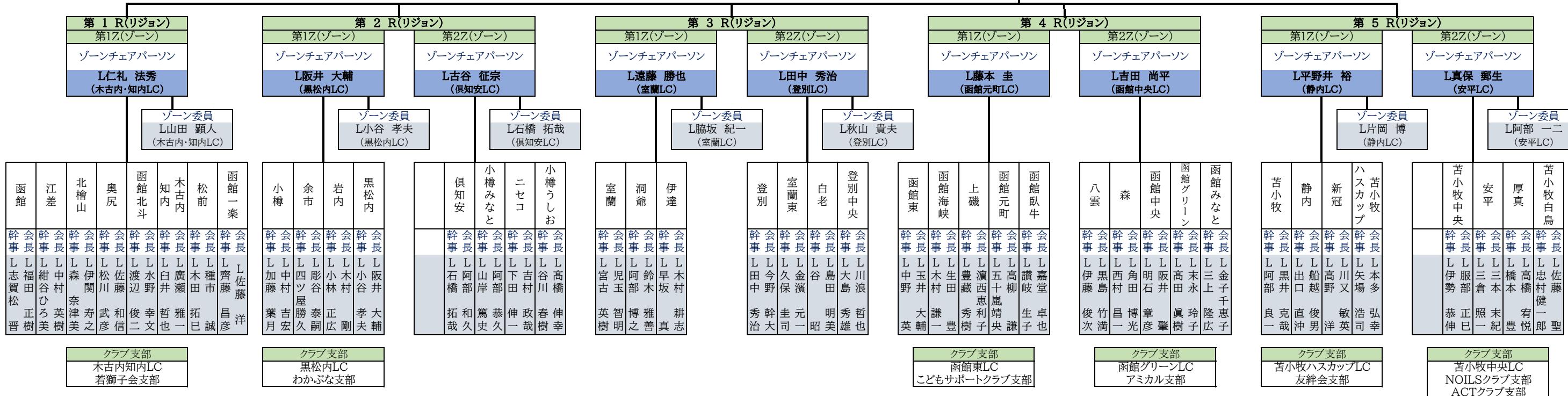
《キーワード》Take Action「行動起こす」

Lead to Serve Serve to Lead



MISSION 1.5

○キャビネット会議での投票権は
氏名が太字の者のみである



マンスリーレポート

(2025.10～2025.12)

月次マンスリーレポート集計(リジョン別明細) 2025年11月度

1R		アクティビティ(金額)			アクティビティ(労力)			アクティビティ(献血)			使用済切手			献血登録		献血		献血登録		献血		骨髓バンク登録		骨髓提供		会員の移動				女性	例会出席率	クラブ数									
		月	累計	件数	金額	月	累計	件数	人×時	件数	人×時	回数	動員数	採血量	回数	動員数	採血量	枚数	枚数	月	累計	月	累計	月	累計	月	累計	月	累計	前月末	入	退	当月末								
Z	クラブ名	受付	件数	金額	件数	金額	件数	人×時	件数	人×時	回数	動員数	採血量	回数	動員数	採血量	枚数	枚数	月	累計	月	累計	月	累計	月	累計	月	累計	月	累計	前月末	入	退	当月末	人数	%					
1	函館	11/27	2	185,250	7	382,680	1	84	4	134	0	0	0	0	0	0	58	22800	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	23	0	0	23	8	73.9	0				
	江差	11/26	0	0	1	28,900	0	0	1	26	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	0	0	7	3	60	0							
	北檜山	未	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	26	0	0	26	5	0	0							
	奥尻	未	0	0	1	50,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11	0	0	11	0	0	0							
	函館一楽	11/26	45	138,240	47	459,802	0	0	2	293	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	46	0	0	46	6	46.6	0							
	函館北斗	11/27	0	0	1	5,907	0	0	1	84	0	0	0	0	1	68	27200	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	29	0	0	29	5	78	0					
	木古内知内	未	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	38	1	0	39	6	0	0							
	松前	11/26	1	30,000	2	50,000	0	0	0	0	3	73	28600	4	149	58600	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	33	0	0	33	7	56	0						
R合計			48	353,490	59	977,289	1	84	8	537	3	73	28600	5	275	108600	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	213	1	0	214	40	8							
2R		アクティビティ(金額)			アクティビティ(労力)			アクティビティ(献血)			使用済切手			献血登録		献血		献血登録		献血		骨髓バンク登録		骨髓提供		会員の移動				女性	例会出席率	クラブ数									
Z	クラブ名	受付	件数	金額	件数	金額	件数	人×時	件数	人×時	回数	動員数	採血量	回数	動員数	採血量	枚数	枚数	月	累計	月	累計	月	累計	月	累計	月	累計	月	累計	前月末	入	退	当月末							
1	小樽	11/26	4	90,162	16	804,162	2	41	11	176	1	63	25000	1	63	25000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	49	11	68.3	0			
	余市	11/27	0	15,000	10	1,296,517	2	366	10	696	0	0	0	0	0	0	36	15000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	51	0	4	69.6	0						
	岩内	11/30	7	18,500	9	43,500	0	0	2	385	0	87	34800	2	200	39300	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	38	10	63.1	0							
	黒松内	11/28	0	0	1	25,000	0	0	2	20	0	0	0	0	0	0	13600	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	35	0	0	35	12	2.8	0					
	Z小計		11	259,662	36	2,169,179	4	407	25	1277	1	150	59800	3	301	92900	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	173	37	4					
	小樽中央	11/26	1	30,000	3	187,680	1	1	9	23	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	21	3	69	0					
	俱知安	11/27	1	1,536	23	3,123,338	0	0	0	0	1	72	28600	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	50	1	0	51	4	56.8	0			
	小樽みなと	11/27	1	20,000	9	417,318	0	0	15	126	0	0	0	0	0	0	63	25000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	42	0	0	42	0	71.4	0
	ニセコ	11/29	0	0	20	41,276	0	0	6	41	0	0	0	0	1	117	46800	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	34	9	100	0			
	小樽うしお	11/26	2	182,100	14	542,903	2	69	12	199	0	0	0	0	2	117	46800	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	27	3	57.4	0			
	Z小計		5	233,636	69	2,871,515	3	70	42	389	0	0	0	0	4	252	100400	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	174	1	0	175	19	5	
R合計			16	493,298																																					

L C I F 狀況

(2025.10~2025.12)

LCIF献金実施状況一覧 2025年10月度

R	Z	クラブ名	MJF一括		MJF分割		その他個人		その他クラブ		LCIF合計		期首からの累計	
			件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
1	1	函館	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1,000
		江差	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		北檜山	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		奥尻	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		函館一楽	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		函館北斗	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		木古内知内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		松前	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		R合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1,000
2	1	小樽	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0
		余市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0
		岩内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	167
		黒松内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	167
	2	小樽中央	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		俱知安	0	0	1	10	0	0	1	672	2	682	7	979
		小樽みなと	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1,000
		ニセコ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	167
		小樽うしお	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		R合計	0	0	1	10	0	0	1	672	2	682	15	2,480
3	1	室蘭	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	92
		洞爺	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	92
		伊達	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	2,092
	2	登別	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	92
		室蘭東	1	1,000	0	0	0	0	0	0	1	1,000	50	18,492
		白老	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	92
		登別中央	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	92
		R合計	1	1,000	0	0	0	0	0	0	1	1,000	58	21,044
		函館東	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4	1	函館海峡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		上磯	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	23	575
		函館元町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		函館臥牛	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	1,300
		八雲	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	森	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		函館中央	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		函館グリーン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		函館みなと	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		R合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	27	1,875
5	1	吉小牧	1	1,000	0	0	0	0	0	0	1	1,000	1	1,000
		静内	0	0	0	0	1	67	0	0	1	67	15	6,526
		門別	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		新冠	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		吉小牧ハスカ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1,000
	2	吉小牧中央	1	1,000	60	6,180	0	0	0	0	61	7,180	62	8,180
		安平	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		厚真	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		吉小牧白鳥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		R合計	2	2,000	60	6,180	1	67	0	0	63	8,247	79	16,706
地区合計			3	3,000	61	6,190	1	67	1	672	66	9,929	180	43,105

LCIF献金実施状況一覧 2025年11月度

R	Z	クラブ名	MJF一括		MJF分割		その他個人		その他クラブ		LCIF合計		期首からの累計		
			件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	
1	1	函館	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1,000	
		江差	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		北檜山	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		奥尻	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		函館一楽	0	0	45	900	0	0	0	0	45	900	45	900	
		函館北斗	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		木古内知内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		松前	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
R合計			0	0	45	900	0	0	0	0	45	900	46	1,900	
2	1	小樽	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	
		余市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	
		岩内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	167	
		黒松内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	167	
	2	小樽中央	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		俱知安	0	0	1	10	0	0	0	0	1	10	8	989	
		小樽みなと	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1,000	
		ニセコ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	167	
R合計			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
3	1	室蘭	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	92	
		洞爺	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	92	
		伊達	1	1,000	0	0	0	0	0	0	1	1,000	4	3,092	
		登別	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	92	
	2	室蘭東	1	1,000	0	0	0	0	0	0	1	1,000	51	19,492	
		白老	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	92	
		登別中央	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	92	
		R合計	2	2,000	0	0	0	0	0	0	2	2,000	60	23,044	
4	1	函館東	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		函館海峡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		上磯	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	23	575	
		函館元町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	2	函館駒	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	1,300	
		八雲	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		森	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		函館中央	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
R合計			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	27	1,875	
5	1	苫小牧	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1,000	
		静内	0	0	54	1,080	0	0	1	91	55	1,171	70	7,697	
		門別	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		新冠	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	2	苫小牧ハス	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1,000	
		苫小牧中央	1	1,000	0	0	0	0	0	0	1	1,000	63	9,180	
		安平	0	0	0	0	0	0	1	227	1	227	1	227	
		厚真	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
R合計			1	1,000	54	1,080	0	0	2	318	57	2,398	136	19,104	
地区合計			3	3,000	100	1,990	0	0	2	318	105	5,308	285	48,413	

LCIF献金実施状況一覧 2025年12月度

R	Z	クラブ名	MJF一括		MJF分割		その他個人		その他クラブ		LCIF合計		期首からの累計	
			件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
1	1	函館	0	0	16	320	0	0	0	0	16	320	17	1,320
		江差	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		北檜山	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		奥尻	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		函館一楽	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	45	900
		函館北斗	0	0	25	500	0	0	0	0	25	500	25	500
		木古内知内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		松前	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
R合計			0	0	41	820	0	0	0	0	41	820	87	2,720
2	1	小樽	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0
		余市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0
		岩内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	167
		黒松内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	167
	2	小樽中央	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		俱知安	0	0	1	10	0	0	0	0	1	10	9	999
		小樽みなと	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1,000
		ニセコ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	167
R合計			0	0	26	520	0	0	0	0	26	520	26	520
3	1	室蘭	0	0	0	0	0	1	166	1	166	2	258	
		洞爺	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	92
		伊達	0	0	0	0	0	0	1	166	1	166	5	3,258
		登別	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	92
	2	室蘭東	1	1,000	0	0	0	0	1	166	2	1,166	53	20,658
		白老	0	0	0	0	0	0	1	166	1	166	2	258
		登別中央	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	92
R合計			1	1,000	0	0	0	0	4	664	5	1,664	65	24,708
4	1	函館東	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		函館海峡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		上磯	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	23	575
		函館元町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		函館臥牛	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	1,300
	2	八雲	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		森	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		函館中央	0	0	0	0	0	0	1	320	1	320	1	320
		函館グリーン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
R合計			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5	1	苦小牧	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1,000
		静内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	70	7,697
		門別	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		新冠	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		苦小牧ハスカ	0	0	23	2,415	0	0	0	0	23	2,415	24	3,415
	2	苦小牧中央	1	2,000	0	0	0	0	1	268	2	2,268	65	11,448
		安平	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	227
		厚真	0	0	0	0	0	0	1	44	1	44	1	44
R合計			1	2,000	23	2,415	0	0	2	312	26	4,727	162	23,831
地区合計			2	3,000	91	3,765	0	0	7	1,296	100	8,061	385	56,474

活動報告

- 地区コーディネーター
- 地区ゾーンケアパーソン
- 地区委員長

【活動報告】

地区 GMT コーディネーター

L 庄司 典弘 (室蘭 LC)

1. 各種会議 (10月～12月)

2025年11月8日 第2回キャビネット会議
会場 蓬莱殿

2025年11月15日 第4R 第2回ガバナー諮問委員会
会場 グリンピア大沼

2. 地区 GMT 活動報告 (10月～12月)

2025年10月～12月10日までの会員数 推移

期 首 クラブ数 42 会員数 1387名

10月末 入会者 4名 退会者 19名 会員数 1398名
(内特典家族会員 185名)

11月末 入会者 2名 退会者 1名 会員数 1399名
(内特典家族会員 185名)

12月10日現在 入会者 3名 退会者 2名 会員数 1400名
(内特典家族会員 185名)

12月10日現在 期首より13名増加している

・第2回キャビネット会議開催後は、第4Rの諮問委員会に訪問させていただきました。引き続き現状の把握・ガバナー基本方針を明確に伝え、今後年内の動きに注視していただき、特に特典・家族会員を含めた会員の増強・維持に努めてもらうよう説明をさせて頂きました。第3回キャビネット会議後につきましては、残りの2R、1Rの訪問を致したいと考えておりますので、ご協力をお願いします。

・ミッション1.5が国際会長から発信され2027年6月30日までに世界の会員数を150万人に増やすための取り組みです。全国日本ライオンズでも「ワンプラスワン（1+1）作戦」が承認され、活動も活発になってきており、全国の会員数も9月末現在91,513名で9万人を突破している状況でありますので、当地区も何とか全国に合わせた活動をお願いしたく考えております。331-C地区は純増+30名の目標を与えられました。現在も支部クラブ及びキャンパスクラブ設立の動きもありますが、特典会員・家族会員の増強を含めた活動をよろしくお願ひ致します。

【活 動 報 告】

331-C 地区 GLT コーディネーター

石戸保（松前LC）

室蘭キャビネットも早半年が経ちました。

この先、予定しております、リーダー育成、特に「次世代リーダーの発掘」と
「クラブ内教育体制の充実」を進めて参ります。

1. 報告期間（11月～12月）

11月 8日 第2回キャビネット会議

11月 15日 災害ボランティア研修会（函館市）

11月 29日 室蘭東LC 65周年記念式典

12月 13日 木古内・知内LC クリスマス

2. 下半期（2026年1月～2026年3月）の重点計画

- ・ クラブ内リーダー育成セミナーの実施支援

1クラブあたり1回以上を目標に、GLTが教材と進行例を提供。

- ・ 女性・若手リーダー研修会の計画

テーマ：「新しい奉仕の形をつくる女性・若手の視点」

- ・ 地区リーダーシップフォーラムの準備

各コーディネーター合同による年度総括・提言会議。

【活動報告】

地区 GST コーディネーター
L 石原 諭 (八雲 L C)

ライオンズクラブ国際協会「思いやりは大切なこと」奉仕アワードの件

10月31日の締切日を迎えて、331-A 地区、B 地区共にエントリーがなく、C 地区の小樽みなどライオンズクラブ 事業名「小樽スクール文化フェスティバル」の申請書に331複合地区 GST コーディネーター L 小玉享幸の署名を致しまして国際協会に提出されましたとの報告を頂いております。

1月にライオンズクラブ国際理事会の奉仕事業委員会によって受賞クラブが選ばれ、アワードが通知される予定になっております。

11月 8日 第2回キャビネット会議 出席(蓬嶺殿)

11月 15日 災害ボランティア研修会 出席(函館市総合福祉センター)

園崎秀治氏・基調講演 「助け合いが被災地の復興を支える」
～災害時のボランティア活動の大切さ～

11月 21日 (公財)日本ライオンズセミナー ウェブ 参加

① 全国特別支援学校フットサル大会事業について～ ②寺子屋事業について～
③ (公財)日本ライオンズ事業説明

11月 22日 第1R 第2回地区ガバナー諮問委員会 出席(ホテル函館ロイヤルシーサイド)

(「GST 活動方針について」、各クラブのアクティビティヒアリング)

12月 5日 第2回 LCIF Zoom 会議 参加



「思いやりは大切なこと」奉仕アワード 推薦用紙

推薦書は、10月31日までにEメール（serviceactivities@lionsclubs.org）で国際本部に提出してください。

推薦用紙に関する規則

- 提出される推薦書は、いずれも、すべてのセクションに必要事項が記入され、適切な承認の署名が付されなければならないません。記入もわれのある推薦書および/または適切な承認の署名が付されない推薦書は無効となります。
- 奉仕事業を説明するための答えは質問ににつき400字以上、全文は4000字以内でなければなりません。欄が足りない場合には、黒のインクを使ってタイプされた補足文書を提出することができます。
- 補足資料として写真やビデオを提出することが強い推薦書ではありますか必須ではありません。
- 推薦用紙の表のセクションは、ダブルスペースで黒のインクを使ってタイプされてなければなりません。
- 署名は全て電子署名またはタイプされたものでなければなりません。
- 複合地区は、年に1つのライオンズクラブと2つのレオクラブを推薦できます。
- ライオンズクラブとレオクラブの推薦書は別々に提出する必要があります。
- アワードの選考対象となる奉仕事業は前年度に完了しなければなりません。
- 奉仕事業は6月31日までにLion Portalで報告されなければなりません。

「思いやりは大切なこと」奉仕アワード 推薦用紙

1. 奉仕事業について、可能な限り詳しく説明してください。

小樽（地域）の子どもたちの文化系の活動を発信する場を提供し、全道、全国、世界に響くための第一歩、きつかけ作りの場を創出することを目的として、当クラブで初めて「小樽スクール文化エスティバル」を開催しました。文化は人々に楽しさや感動、精神的な安らぎや生きる喜びをもたらすだけでなく、豊かな人間性を涵養し、創造性を育みます。また、本事業は他どの協働を通じて青少年の育成だけではなく、地域社会全体を活性化させ魅力ある地域づくりに貢献します。

対象：小樽市内（地域）の小・中学校、高等学校に在籍する学生およびグループや団体もしくは個人

募集内容：吹奏楽、軽音楽、太鼓、ダンス、書道、写真、美術、研究発表、一芸など文科系に関する出演を広く募集

場所：ワイングラベイ小樽（小樽商業施設）

参加費：無料

セクションA：奉仕事業の説明	（この用紙で推薦するクラブのタイプをご回答ください）	<input checked="" type="checkbox"/> ライオンズクラブ	<input type="checkbox"/> レオクラブ
小樽のみなと	ライオンズクラブ/レオクラブ名	ライオンズクラブ番号/レオ会員番号	
小樽スクール文化エスティバル	奉仕事業名		
June 28, 2025	June 29, 2025		
奉仕事業開始日	この事業は7月31日までにLion Portalで報告されていますか？	<input checked="" type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
Lion Portalで報告した日付	July 31, 2025.	Lion Portal上のレコードID番号	SA-07741799
3,000	400	20	

奉仕受益者数（Lion Portalで報告されている人数） 奉仕時間数（Lion Portalで報告されている時間数） ホランティア数（Lion Portalで報告されている人数）

奉仕事業が該当する分野のすべてにチェックを入れてください。 小児がん 糖尿病 災害援助 環境保全 人道支援
 食料支援 視力保護 青少年支援

以下の質問に対する答えを、黒のインクを使ってタイプしてください。答えは質問につき400字以上、全文で4000字以内でなければなりません。

「思いやりは大切なこと」奉仕アワード 推薦用紙

2.この奉仕事業は、どのような点が強創的、特別、または革新的なのでしょうか？

現在、学生が地域の中で文科系の活動を発信する場や機会が以前と比べ少なく、学校内ののみの活動が主でした。当地域にも大型商業施設の中にイベントスペースはあるがそのものを地域のために活用して、企画を組み立て、美施する人材や団体があまりいません。そこで、この商業施設を活用し学生の文科系の発表の場を無償で提供することと、地域の方々や小樽市内を観光している方々の目に触れることで、子どもたちも刺激を受け日本語の練習の成果を発揮できることで、地域に大きな機会になりました。また、子どもたちだけではなく大人たちもそこからパワーをもらい一緒に地域を盛り上げていくような継続性のある特別なイベントになりました。

吹奏楽・ダンスパフォーマンス・軽音楽バンド演奏・合唱団・新聞同好会・書道・写真展示～2日間で500人以上を有します。この集客数を利用してLCI Fコーナー展示を行い、募金を募りました。

「思いやりは大切なこと」奉仕アワード 推薦用紙

3.地域社会にとつてこの奉仕事業が重要なのはなぜでしょうか？

日常では見られない、子どもたちの頑張りを知つてもらうことが大切で、その場を大人たち（当団体）がターミナルとなつて創出することで、人口が減少してきた地域に活気を呼び戻し、さらには子どもたちの活動をアピールすることで、子どもたちのモチベーションアップや合唱団、合唱部など音楽教室などの宣伝効果を助長し、地域の活性化や人口増加につながるかもしれません。また、イベントを通じて商業施設会場にたくさんの方々が来場することで、その施設のテナントも潤い、相乗効果につながりました。

「思いやりは大切なこと」奉仕アワード 推薦用紙

4.この事業の実現に役立った現地パートナーシップがあれば、ご記入ください。

社会福祉協議会からは当イベントに賛同いただき助成金をいただき当アクトイビティ運営費として
大変助かったことと、また小樽市、小樽市教育委員会をはじめ各種団体（記載）から後援をいたしました。
いたことで、告知やポスターなどの広告を広く行うことができました。

「思いやりは大切なこと」奉仕アワード 推薦用紙

5.この奉仕事業は、どのようにライオンズのイメージアップにつながったでしょうか？

当イベントを通じて、子どもだけでなく、その関係者や来場者だけでなく、市内広報誌、新聞、テレビニュースにも取り上げられ広くライオンズクラブを知つていただく機会が出来たと考えます。

第3回キャビネット会議 活動報告書

ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区

WYPT コーディネーター L 相原 慎太郎 (函館みなとLC)

本報告書は、第3回キャビネット会議における活動報告として提出するものです。

本年度においては、LCIF 支援活動の推進、WYPT（女性・若者の参画促進）活動の強化、ならびに小児がん支援を目的としたヘアードネーション事業を重点項目として取り組んでまいりました。

各事業においては、ライオンズクラブ会員のみならず、一般参加者や地域の皆様にも広くご協力をいただき、奉仕の輪を地域社会へ広げることができた一年となりました。

【第1R・第4R 合同 LCIF・WYPT ゴルフコンペ】

開催日：令和7年10月22日（水）

会場：ベイコーストカントリークラブ（北海道北斗市）

参加者：ライオン 16名 / ノンライオン 12名

本コンペは、LCIF 支援金の確保、WYPT 活動の周知および理解促進、リージョンを超えた会員相互の親睦と交流を目的として開催いたしました。

ノンライオンの方々にもライオンズクラブの活動意義をご理解いただく良い機会となりました。

【第3R LCIF・WYPT ゴルフコンペ】

開催日：2025年11月15日（土）

会場：室蘭ゴルフ俱楽部

懇親会：室蘭プリンスホテル

参加者：32名（ライオン 26名 / ノンライオン 6名）

LCIF 支援および WYPT 活動推進を目的として開催。

懇親会ではゲームやスライド企画も行われ、参加者同士の交流が深まりました。

【ヘアードネーション活動報告】

小児がん支援を目的としたヘアードネーション事業について、以下の通りご報告いたします。

令和7年11月 提供実績

室蘭東：1名

函館中央：2名

函館グリーン：99名

俱知安：2名

白老：3名

ニセコ：1名

11月合計：108名

地域の理美容室および市民の皆様のご協力により、多くの善意が寄せられました。

【結び】

今後も WYPT コーディネーターとして、女性・若者が参加しやすい環境づくりを意識しながら、

地域に根ざした奉仕活動の推進と、ライオンズクラブ活動のさらなる発展に寄与してまいります。

第1R・第4R合同LCIF・WYPTゴルフコンペ開催報告書

令和7年10月22日(水) ベイコーストカントリークラブ(北海道北斗市柳沢323-1)

ライオン 16名

ノンライオン 12名

【開催概要】

本コンペは、LCIF(ライオンズクラブ国際財団)への支援と、女性・若者の会員増強活動「WYPT」の推進を目的として開催されました。

第1Rと第4Rのメンバーが一堂に会し、クラブ間の親睦と新たな交流の場として大いに盛り上りました。

また、ノンライオン12名の参加により、ライオンズクラブ活動の魅力を知りたいなど機会にもなりました。

【大会の様子】

当日は秋晴れに恵まれ、風も穏やかで絶好のゴルフ日和。

プレー中は各ホールで笑顔と拍手が飛び交い、和気あいあいとした雰囲気の中で熱戦が繰り広げられました。

ライオン・ノンライオンの垣根を越えた交流が生まれ、笑顔と友情に満ちた大会となりました。

【表彰式・懇親会】

プレー終了後は「函館ロイヤルシーサイド」にて表彰式および懇親会を開催。

お互いの健闘を称えながら、笑い声と拍手が絶えない和やかな会となりました。

ノンライオンの方々へはクラブ活動や奉仕理念の紹介も行い、WYPT活動の趣旨に沿った有意義な場となりました。

【結果】

① 優勝 吉村 一男(ノンライオン)

② 準優勝 池垣 幸治(ノンライオン)

③ 第3位 新沼 和也(ノンライオン)

【総評】

今回の合同コンペを通じ、リジョン間の絆が深まり、LCIF支援およびWYPT活動の推進に弾みがつきました。

特にノンライオン12名の積極的な参加は、今後の会員増強のきっかけとして大きな成果といえます。

今後もこのような親睦の機会を継続し、仲間の輪を広げながら地域に根ざした奉仕活動を推進してまいります。



秋晴れのもと、笑顔あふれるラウンド



331-C地区 LCIF・WYPT推進事業

▲懇親会の様子（於：函館ロイヤルシーサイド）

第3R LCIF・WYPT ゴルフコンペ開催報告

開催日 : 2025年11月15日(土)
会場 : 室蘭ゴルフ倶楽部
懇親会 : 室蘭プリンスホテル
参加者 : 総勢32名(ライオンメンバー26名 / ノンライオン6名)

開催概要

組合せ表

ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区 第3RLCIF・WYPTゴルフコンペのご案内

331-C地区 地区がバナー L.高橋 伸介

地区LCIF コーディネーター L.森堂 卓也

地区WYPT コーディネーター L.相原慎太郎

第3RIZ ゾーンシェアーパーソン L.遠藤 勝也

第3RZZ ゾーンシェアーパーソン L.田中 秀治

桜井 盛夏の候、ますますご浩栄のこととお暮び申し上げます。

平素はライオンズクラブ活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

このたびLCIF・WYPT活動の一環として、下記の通りゴルフコンペを開催いたします。

今期ライオンズクラブに未加入の方へのお声掛けも大歓迎です。ぜひお説明合わせのうえ、ご参加ください。会員相互の親睦と交流を深める機会となれば幸いです。

ご多用中では存じますが、万葉お候り合わせの上ご参加くださいますようご案内申し上げます。

記

■ 日 時：令和7年11月15日（土）午前8時30分スタート（集合8時00分）

■ 場 所：室蘭ゴルフ俱楽部

■ 競技方法：ダブルベリア方式

■ 参加費：4000円（プレー代別）

■ 懇親会：会費 6000円（予定） 場所/時間：室蘭プリンスホテル/18:00（予定）

■ 申込締切：10月25日（土）までにご連絡ください

<お申込み、お問合せ先>

第3RIZ ZC 滝藤 勝也（室蘭ライオンズクラブ）電話：090-7652-0223

メール：k.endoh@yodoo-ko.co.jp

また、本コンペはライオンズクラブの理念や活動内容を広く知っていただくための大切な機会であります。未加入の方にとってはクラブの魅力を深く知っていただき、今後の会員増強へつながることを願っております。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

ver.8

ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区
第3R L C I F • W Y P T ゴルフコンペ

日 時 2025年11月15日(土) 午前 8時30分スタート

場 所 宮園ゴルフ俱楽部

交 付 午前 8:00 時

種 戸 タ ブ ル				会 務 場・会 務 事	
1	01: 8:30 佐原 勉士 高橋 伸介	妻室義之 金浦 元一	西原昌之 熱谷 好宣	大根生介 江口 謙	
2	02: 8:37 大矢和也 各名 浩	妻室義之 藤澤 幸作	西原昌之 及川 隆	北原義之 新田 元	
3	03: 8:44 久住正 須藤 純幸	妻室義之 藤坂 紀一	西原昌之 香森 博		
4	04: 8:51 佐原 哲 松波 律子	妻室義之 伊藤 伸二	西原昌之 伊藤 駿史		
5	05: 8:30 宮古 英樹	妻室義之 木村 試志	西原昌之 島田 明美	西原義之 薄原 章	
6	06: 8:37 大橋 伸輔	妻室義之 新間 尚	西原昌之 前川 弘亘	山崎 寿治	
7	07: 8:44 魚野 一樹	妻室義之 相原信太郎	西原昌之 佐藤 洋		
8	08: 8:51 朝霧 勝也	妻室義之 池田 翔一	西原昌之 丸山 伸一	西原義之 宮原 勝	

※会員の名前を記入します。会員の名前を記入しない場合は、会員登録料を支払うことでください。

競技方法 ... 18ホールストロークプレー、ロー・カルカル選用

賞品 ... (会員登録料) (会員登録料) (会員登録料) (会員登録料)

集合方法 ... ダブルベニア式挨拶、ドアグラウト

賞 ... 優勝、準優勝、3位、4位、5位、6位、(9位)、88・86位(会員賞)

ペナギ ... 会員賞(会員手)、平和賞、会員賞

ニアピン賞(ショットホール)、ドラコン賞(9位、No.15)

★ 受付時に会費 ¥4,000円を申し受けますので、よろしくお願いいたします。

表彰式・懇親会は下記にて行いますので、プレー終了後各自核算、解散願います。

会場: 18時30分 時間: 宮園プリンスホテル(附:松風) 懇親会会費: ¥6,000円

《懇親会参加登録》

懇親会参加登録				会員登録	
主 催	藤坂 紀一	宮古 英樹	松波 律子	池田 翔一	
連絡	藤也				
伊 連	連絡				
登 報	田中 勝治	西原義之	西原義之	西原義之	
主 催 東	高橋 伸介	会員登	西原義之	西原義之	
主 催 生	藤澤 幸作	江口 謙	及川 隆	新田 元	
大 根 生	江口 謙	開	香森 浩	新間 尚	
義 務	前川 弘亘	佐藤 博	相原信太郎	池田 翔一	

※ 会員登録料を支払った方のみゲームを行ないますので、300円程度の罰則をお願いします。

ゴルフコンペ (室蘭ゴルフ倶楽部)



OUT1 組目スタート前



IN全組スタート前

表彰式・懇親会 (室蘭プリンスホテル)



高橋ガバナー挨拶



懇親会反応ゲーム

成 績

ライオンズクラブ国際協会331-C地区 第3R LCIF・WYPTゴルフコンペ						
順位	氏 名	GUT	IN	GR	HCP	NET
優勝	池田 非治	39	45	84	12.0	72.0
準優	高橋 伸介	44	43	87	14.4	72.6
3位	須永 敏也	52	45	97	24.0	73.0
4位	遠藤 伸也	47	46	88	14.4	73.6
5位	藤澤 伸也	38	42	80	6.0	74.0 ベストロ
大成	赤堀	45	47	92	18.0	74.0
7位	西原 草	49	50	99	74.0	75.0
8位	新岡 岳	49	45	94	18.0	76.0
9位	島戸 一朗	46	42	88	12.0	76.0
10位	相原 貴太郎	42	51	93	16.8	76.2
11位	鈴木 一洋	46	42	88	26.4	76.4
12位	木下 誠司	46	42	88	26.4	76.4
13位	秋山 伸也	46	42	88	26.4	76.4
14位	野間 健	46	42	88	26.4	76.4
15位	藤原 浩	46	42	88	26.4	76.4
16位	高橋 伸一	46	42	88	26.4	76.4
17位	田中 伸也	46	42	88	26.4	76.4
18位	田中 伸也	46	42	88	26.4	76.4
19位	田中 伸也	46	42	88	26.4	76.4
20位	田中 伸也	46	42	88	26.4	76.4
21位	田中 伸也	46	42	88	26.4	76.4
22位	田中 伸也	46	42	88	26.4	76.4
23位	田中 伸也	46	42	88	26.4	76.4
24位	田中 伸也	46	42	88	26.4	76.4
25位	田中 伸也	46	42	88	26.4	76.4
26位	田中 伸也	46	42	88	26.4	76.4
27位	田中 伸也	46	42	88	26.4	76.4
28位	田中 伸也	46	42	88	26.4	76.4
29位	田中 伸也	46	42	88	26.4	76.4
30位	田中 伸也	46	42	88	26.4	76.4

〔競技方法〕Wベリア「優先順位」 開始トド: 3-4-7-8-6-12-13-14-15-17-18
18

収 支

2025年1月17日		
第3R LCIF・WYPTゴルフコンペ 収支報告書		
開催日 2025年1月15日 (土)		
収 入		
ゴルフ	4,000 × 28 名 =	112,000 円
懇親会	6,000 × 23 名 =	138,000 円
LCIF・WYPT ゴルフコンペ チケット	10,000 × 1 式 =	10,000 円
WYPT チケット	51,000 × 1 式 =	51,000 円
収入計		311,000 円
支 出		
賞品代	65,000 × 1 式 =	65,000 円
懇親会費用	6,000 × 23 名 =	138,000 円
DC・NP旅	2,640 × 1 式 =	2,640 円
支出計		205,640 円
収入 支出		
収支計	311,000 - 205,640 =	105,360
LCIF支援金		= ¥105,360
第3R第1Zゾーンシェアバーサイン L. 逃席 勝也		

まとめ

寒さが心配されたコンペでしたが、天候にも恵まれノンライオンや函館からの参加もあり、怪我もなく無事に終了いたしました。

懇親会では苦小牧からもご参加いただきゲームを開催していただきました。真剣勝負に熱くなりながらも、最後は田中ZC作成の似顔絵スライドショーで大きな笑いに包まれ、盛会のうちに終えることができました。

ご参加いただいた皆さんに心より感謝申し上げます。

【地区G E T コーディネーター活動報告】

Ｌ 西 條 隆（室蘭東 LC）

年が変わり今期も折り返しとなりました。本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。地区ガバナースローガン「誇りをもとう 未来へつなぐ奉仕の心」キーワード「Take Action 行動起こす」の指針のもとC地区役員はもちろん各地クラブの皆様も奉仕活動に邁進されているところとお察しいたします。クラブの先輩から「奉仕活動において見返りを求めてはいけない」と教えられました。その通りだと感じております。しかし成果をしっかりとと考え、周りから評価されることはとても大切なことではないでしょうか？自分だけではなく多くの人々と地域に良い影響を与えることで良い循環が生まれることを期待いたします。

<活動報告>

・キャンパスライオンズクラブのアプローチ

10月21日（火）16：00～ 日本工学院北海道専門学校様

12月12日（金）13：15～ 国立大学法人室蘭工業大学様

11月19日（水）13：00～15：00 第3リジョン諮問委員会

室蘭プリンスホテル

11月22日（土）13：00～17：00 キャンパスクラブカンファレンス
名古屋（Zoom）

第2回キャビネット会議でのご報告でQRコードを活用したくさんの情報を発信させていただきました。ご確認いただくことはもちろんですがご活用いただき地域のご発展に寄与することを期待しております。

また、新クラブ結成につきましても容易なことではございませんが取り組みをお願い致します。「新クラブ結成ガイド」にもあるようにクラブの種類には様々な形態があり、従来型やキャンパスライオンズクラブでは20名からクラブ支部におきましては5名から設立が可能となっておりますので会員拡大の意味におきましても大きなインパクトがあります。引き続きご理解とご協力をどうぞよろしくお願ひ致します。

地区 LCIF コーディネーター活動報告

331-C 地区 地区 LCIF コーディネーター
L 嘉堂卓也

9月2日 13時～14時 C地区 LCIF-ZOOM会議 25名参加

9月6日 13時～17時 331複合地区 LCIF-定山渓合宿会議
(C地区より5名参加)

9月14日 9時～16時 函館開催 LCIF チャリティー空手道選手権大会主催
出場選手 430名 会場全体 1,000名超 1,000ドルチャリティー献金

9月24日 15時～20時 名古屋開催 LCIF 理事長来日セミナー懇親会参加

10月4日 ニセコにて WYPT 共催 2R チャリティーゴルフコンペ

10月11日 早来にて WYPT 共催 5R チャリティーゴルフコンペ

10月22日 函館(北斗)にて WYPT 共催 1・4R 合同ゴルフコンペ

11月15日 室蘭にて WYPT 共催 3R ゴルフコンペ

12月5日 13時～14時 331-C 地区 ZOOM会議 40名近く参加

12月10日 10時30分～12時 MD331・MD332 LCIF 進捗報告会 24名参加

今年もチャリティーボウリング大会地区予選があります。

札幌にて本大会もありますので宜しくお願ひ致します。

また各R・地域でのチャリティー清掃活動もお願ひします。

LCIF 実績は別紙(12月19日現在)

LCIF献金実施状況一覧						
R	Z	クラブ名	2025年12月		2025年12月19日現在	
			件数	金額	件数	金額
1	1	函館	2	1,280	17	1,320
		江差	0	0	0	0
		北檜山	0	0	0	0
		奥尻	0	0	0	0
		函館一楽	1	940	45	900
		函館北斗	26	2,600	25	500
		木古内知内	18	234	0	0
		松前	0	0	0	0
R合計			47	5,054	87	2,720
2	1	小樽	39	1,636	2	0
		余市	1	653	2	0
		岩内	2	2,000	1	167
		黒松内	1	313	1	167
	2	小樽中央	0	0	0	0
		俱知安	0	0	8	989
		小樽みなと	41	533	1	1,000
		ニセコ	58	1,827	1	167
		小樽うしお	1	313	26	520
		R合計	143	7,275	42	3,010
3	1	室蘭	2	403	2	258
		洞爺	66	1,000	1	92
		伊達	5	4,643	5	3,258
	2	登別	11	331	1	92
		室蘭東	84	54,788	53	20,658
		白老	4	2,560	2	258
		登別中央	11	331	1	92
		R合計	183	64,056	65	24,708
4	1	函館東	73	1,208	0	0
		函館海峡	0	0	0	0
		上磯	1	575	23	575
		函館元町	2	992	0	0
		函館臥牛	1	42	4	1,300
	2	八雲	1	915	0	0
		森	0	0	0	0
		函館中央	2	562	1	320
		函館グリーン	0	0	0	0
		函館みなと	1	1,000	0	0
R合計			81	5,294	28	2,195
5	1	苫小牧	36	594	1	1,000
		静内	49	742	70	7,697
		門別	0	0	0	0
		新冠	0	0	0	0
		苫小牧ハスカップ	50	4,712	24	3,415
	2	苫小牧中央	125	10,717	65	11,448
		安平	31	3,379	1	227
		厚真	1	379	1	44
		苫小牧白鳥	95	2,880	0	0
		R合計	387	23,403	162	23,831
地区合計			841	105,082	384	56,464

【 活 動 報 告 】

第1R 第1Z

ZC 仁礼法秀 (木古内・知内LC)

1. ガバナー公式訪問について

実施済み。

2. ガバナー諮問委員会について

第2回ガバナー諮問委員会を11月22日(土)14:30～ホテル函館ロイヤルに於いて開催。LCIFコーディネーターL 嘉堂卓也とGSTコーディネーターL 石原諭を御招きしセミナーを開催しました。LCIF献金の状況やミッション1.5の内容等の講話を頂きました。

その後第2回のキャビネット会議の報告と各クラブの活動報告を頂きました。終了後リジョンコーラスを開催する都合もあり、元ガバナーのL 松浦則雄にも参加して頂きました。来年度のゾーンチェアパーソンの選出も無事決まり、安堵致しました。

3. ZCクラブ訪問について

9月18日(木) 松前LC(第1343回例会)矢野旅館にて実施済み

10月 1日(水) 函館北斗LC 実施済み

10月 2日(木) 木古内・知内LC 実施済み

10月 14日(火) 函館一楽LC 実施済み

10月 16日(木) 函館LC 実施済み

3月 下旬 江差・北桧山・奥尻LC 3クラブ合同で実施予定

以上、報告致します。

ZC活動報告書
地区ガバナー諮問委員会
会議報告書

331-C 地区 第1R 第1Z ZCP 仁礼法秀



会議開催場所	ホテル函館ロイヤルシーサイド		開催年月日	2025年 11月 22日(土)	
開会時間	14:30		閉会時間	15:50	

出席者 クラブ名 及び 役職 (○:出席、 X:欠席)

クラブ名	会長	幹事	1副	クラブ名	会長	幹事	1副
1. 函 館 L C	○	○	X	5. 函 館 北 斗 L C	○	○	X
2. 江 差 L C	×	×	X	6. 木 古 内 ・ 知 内 L C	○	○	X
3. 北 桧 山 L C	○	○	X	7. 松 前 L C	○	○	X
4. 奥 尻 L C	○	○	X	8. 函 館 一 樂 L C	○	×	X

クラブ活動状況の要約

※ クラブ提案事項
※ クラブ質問事項 : 特になし

1. 函 館 ACT : ・ホタル観賞会、チャリティーワインの会実施済み。
L C ・献血、タオルボランティア、子供食堂へ寄付を予定。
2. 北 桧 山 ACT : ・函館・北桧山合同の清掃活動とパークゴルフ大会、ミニバスケット大会協賛を実施済み。
L C ・クリスマス会、老人ホームへ物資の提供、新年会を予定。
3. 奥 尻 ACT : ・少年野球大会へ寄付、交通安全啓発実施済み。
L C ・クリスマスにケーキ提供、新年会を予定。
4. 函館一楽 ACT : ・新規チャリティー納涼祭、少年野球大会実施済み。各クラブのACTに参加。
L C その他：12月に新会員5名増強予定。今年度会員 + 15名を目標。
5. 松 前 ACT : ・献血・桜並木整備・交通安全啓発・赤い羽根募金時に300人分豚汁提供等実施済み。
L C ・クリスマスに子供会へケーキ配布予定。
6. 木 古 内 知 内 ACT : ・防災フェスティバル、少年野球大会、街頭啓発実施済み。アイアンマンのお礼。
L C ・福祉施設にクリスマスケーキとタオル提供。11月1人会員増。
7. 函館北斗 ACT : ・新規盲学校グラウンド整備、少年武道大会等例年通り実施済み。
L C ・Xmas例会、カレンダー贈呈、ボルタリング大会開催予定。オセアル15名参加。

※リジョンフォーラム 開催

「地区ガバナー基本方針より」 講師 : 地区GSTコーディネーター L 石原 諭

ミッション1.5の内容や地域社会に貢献する活動推進などの講話。

「LCIF寄付進捗状況」 講師 : 地区LCIFコーディネーター L 嘉堂 卓也

今年度目標値と各リジョンのLCIF進捗状況と100ドル献金0クラブを無くすなどの講話。

ライオンズクラブ国際協会331-C地区
第1リジョン第1ゾーン リジョンコーカス会議
開催議事録

開催日時 2025年11月22日（土）16:00～

場 所 ホテル函館ロイヤルシーサイド

司会・記録 第1R第1Z Z委員 L 山田 顕人

L 山田顕人

第2回ガバナー諮問委員会大変お疲れさまでした。引き続きリジョンコーカスを開催いたします。来年度ゾーンチェアパーソンの選出について元ガバナーであり地区名誉顧問のL 松浦則雄よりお願ひいたします。

L 松浦則雄

元ガバナーの松浦です。本来は側近のガバナーを務めた方が立合う事になっているのですが、前ガバナーのL 齊藤尚仁は体調不良という事と、側近という事になるとL 北島孝雄なんですが、所用で出席できないという事で私が努めますので宜しくお願ひします。

まず添付資料のローテンション表を見て頂きたいです。前回諮問委員会の時に函館一楽LCが立上げから4年目となり、選考クラブローテーションに加えても良いか皆さんに諮って頂きました。出席者全員の賛成でローテーションに加えても良い事になりましたので、来年度は函館一楽LCから選出していただきたいと思います。そして函館一楽LCから候補者選出が既に決まっているとの事なので会長の方から発表して頂きたいと思います。

函館一楽LC会長 L 佐藤 洋

ゾーンチェアパーソンの資格者は1人退会しているので、私含め3人の中からの選考でした。前回の諮問委員会時から協議した結果、L 松浦慎太郎に決定しましたのでご報告いたします。なおゾーン委員はまだ決まっていないので、今後の早い段階で選考したいと思っています。以上です。

L 松浦 則雄

どこかで聞いたことのある名前ですが、決定したという事で宜しくお願ひします。ローテーション表からすると函館一楽LCの次は函館北斗LCが担当になっています。うちのゾーンは江差LCは少数という事と、奥尻LCは離島という事でゾーンチェアパーソンの選出は難しいとの事なので、6クラブで廻す事になっています。ローテーションを厳守するよう今後もお願ひします。

Ｌ山田 頸人

ゾーンチェアパーソンの選出がスムーズに決定しました。来年度宜しくお願ひ致します。なお第2回のキャビネット会議資料の33・34ページにゾーンチェアパーソンとゾーン委員の推薦状の雛形が載っていますので、ご確認して頂きますようお願いします。何かご質問等はございませんか。

函館ＬＣ幹事 Ｌ志賀松 晋

ライオンズクラブの規定から、リジョンコーカスの議事はゾーンチェアパーソンが議事録を作成しキャビネットへ報告する事になっています。確認なんですが承知していましたか。

Ｌ山田 頸人

了解いたしました。次に2027年度の第2副地区ガバナーの選出についてを議題とします。Ｌ松浦則雄、引き続き宜しくお願ひします。

Ｌ松浦則雄

2年後の第2副地区ガバナーの選出ですが、ローテーションでは松前ＬＣとなっています。先程所用で帰られた松前ＬＣのお二方に伝えた所、クラブに持ち帰って協議するとの事でしたので御査収していただきたいと思います。

Ｌ山田 頸人

何かご質問等ございませんか。なければこれでリジョンコーカスを終了します。諮問委員会から長時間にわたり、大変お疲れさまでした。本日はありがとうございました。

協議事項

- ①　・ゾーンチェアパーソン選出　函館一楽ＬＣ　　Ｌ松浦 慎太郎
- ・ゾーン委員選出　　　　　　函館一楽ＬＣ　　早期に選出

- ②　・第2副地区ガバナー選出　　松前ＬＣ　　持帰りクラブで協議

以上、上記について承認された事項を報告いたします。

第1R第1Z ZC 仁礼 法秀
Z委員 Ｌ山田 頸人

— —

- ① 現在の会員数
② 現在の新入会員増強数
③ 会員増強の取り組み・対策・手法
④ クラブ改革の状況 及び 目標
⑤ 会員にリーダー職に就くよう奨励していますか 奨励している・奨励していない
⑥ 飲食クラブメンバーの在籍構成・年齢構成一覧を作成しましたか
⑦ 糖尿病予防活動の促進状況（クラブ内セミナー開催等）
⑧ LCIFの情報資料の活用による資金獲得への取り組み及び進歩状況
⑨ 今季LCIF献金ドル献金の現況と予定は

第3回ガバナー訪問委員会(ゾーン会議) 開催予定日: 2月 7日 (土)
※セミナー開催の内容

クラブ名	会員動向	今年度の活動目標・改革目標	アクティビティ	クラブ訪問の感想
図録C	① 現在会員数 (家族会員 7名) (女性会員 8名)	③ 例会にて新入会員の入会のお説明をしている ACTを通してオンラインの活動を知つてもいい会員増強につなげている ④ 会員を増やし、新規アクティビティを開催できることを目標としている ⑤ 奨励している・していない	⑦ 糖尿病予防セミナー等の開催状況 糖尿病についてセミナーして頂ける病院 関係者を検討している	⑪
江差C	② 新会員増強数 (一般会員 2名) (家族会員 1名) (女性会員 1名)	⑥ 作成している ⑨ LCIF関連の資金獲得事業はしていない ⑩ LCIF献金 現況は 予定は 16名×20\$=320\$		
北松山C	① 現在会員数 (家族会員 2名) (女性会員 3名)	③ 友人・知人の声掛け ④ 楽しいクラブ ⑨ 奨励している・していない	⑦ 糖尿病予防セミナー等の開催状況 開催予定はありません	⑪
奥尻C	② 新会員増強数 (一般会員 0名) (家族会員 0名) (女性会員 0名)	⑤ 作成していない ⑥ 特にしていません ⑨ LCIF献金 現況は 予定は		
	① 現在会員数 (家族会員 0名) (女性会員 0名)	③ 町三役、郵便局長、信金支店長等を勧説している ④ 例会・行事への出席率が低迷している。出席率を上げて親睦を深めたい。 ⑤ 奨励している・していない	⑦ 糖尿病予防セミナー等の開催状況 開催予定はありません	⑪ まだ訪問を受けていません。
	② 新会員増強数 (一般会員 1名) (家族会員 0名) (女性会員 1名)	⑥ 作成しました ⑦ 特にしていません ⑨ LCIF献金 現況は 0円 予定は これから検討します		
	① 現在会員数 (家族会員 0名) (女性会員 0名)	③ 会員による声掛け ④ 特になし ⑤ 奨励している・していない	⑦ 糖尿病予防セミナー等の開催状況 取り組んでいません。	⑪
	② 新会員増強数 (一般会員 0名) (家族会員 0名) (女性会員 0名)	⑥ していません ⑦ 一人50ドル ⑨ LCIF献金 現況は 予定は 来年1月頃		
	※ 現前より増減 0名			⑪
	※ 現前より増減 0名			⑪

- ① 現在の会員数
② 現在の新入会員増強数
③ 会員増強の取り組み・対策・手法
④ クラブ改革の状況 及び 目標
⑤ 会員にリーダー職に就くよう奨励していますか 奨励している・奨励していない
⑥ 飲食クラブメンバーの在籍構成・年齢構成一覧を作成しましたか
⑦ 糖尿病予防活動の促進状況（クラブ内セミナー開催等）
⑧ LCIFの情報資料の活用による資金獲得への取り組み及び進歩状況
⑨ 今季LCIF献金ドル献金の現況と予定は

第3回ガバナー訪問委員会(ゾーン会議) 開催予定日: 2月 7日 (土)
※セミナー開催の内容

クラブ名	会員動向	今年度の活動目標・改革目標	アクティビティ	クラブ訪問の感想
函館北山C	① 現在会員数 (家族会員 4名) (女性会員 5名)	③ 友人・知人の声掛け ④ 会員そぞ今日 ⑨ 奨励している・していない	⑦ 糖尿病予防セミナー等の開催状況 セミナーは開催していない	⑪
木古内 内知内 (若獅子 会)	② 新会員増強数 (一般会員 0名) (家族会員 0名) (女性会員 0名)	⑤ 作成している ⑥ LCIFに対しての資金獲得事業はしていない ⑨ LCIF献金 現況は 予定は 20\$×25名=500\$		
松前C	① 現在会員数 (家族会員 1名) (女性会員 6名)	③ ピギナーズブックの活用 ④ クラブ活動の相互理解の推進 ⑨ 奨励している・していない	⑦ 糖尿病予防セミナー等の開催状況 検討中	⑪
函館一里C	② 新会員増強数 (一般会員 3名) (家族会員 3名) (女性会員 0名)	⑤ 作成済 ⑥ 検討中 ⑨ LCIF献金 現況は未実施 予定は後日実行		
① 現在会員数 (家族会員 3名) (女性会員 7名)	③ 対策は講じていないが、積極的に取り組んでいきたい ④ 会員が楽しく例会等参加できるよう、試行錯誤中 ⑤ 奨励している		⑦ 糖尿病予防セミナー等の開催状況 無し	⑪
② 新会員増強数 (一般会員 1名) (家族会員 1名) (女性会員 0名)	④ 作成している ⑤ 行っていない ⑨ LCIF献金 現況は 0 予定は 会員数×\$100目標			
① 現在会員数 (家族会員 1名) (女性会員 6名)	③ 11月に家族会員を5名増強 ④ 出席率の向上 出席率70%以上 ⑤ 奨励している		⑦ 糖尿病予防セミナー等の開催状況 予定なし	⑪
② 新会員増強数 (一般会員 1名) (家族会員 0名) (女性会員 0名)	④ している ⑤ 情報資料は活用していないが、例会時、呼び掛けている ⑨ LCIF献金 現況は 予定は 11月20ドル			
※ 現前より増減 0名	※ 現前より増減 0名			

【 活 動 報 告 】

第 2 R 第 1 Z

Z C 阪井 大輔 (黒松内 LC)

10月25日(土) 余市ライオンズクラブ認証65年周年記念会出席

11月15日(土) 第2回 ガバナー諮問委員会開催 (俱知安町 商会議所にて開催)
* 2R9クラブ出席 (内容はCBへ報告書提出済み)

11月20日(木) 余市ライオンズクラブ 世界のワインパーティーチャリティー会出席 (余市町)

11月27日(木) リジョン コーカス開催 (小樽市 政寿し)

12月6日(土) 岩内LC・黒松内LC合同例会開催 (兼岩内クラブ訪問例会) (黒松内町にて開催)

以上、報告致します。

- ① 現在の会員数
- ② 現在の新入会員増強数
- ③ 会員増強の取り組み・対策・手法
- ④ クラブ改革の状況 及び 目標
- ⑤ 会員にリーダー職に就くよう奨励していますか 奨励している ・ 奨励していない
- ⑥ 糖尿病啓発活動の促進状況（クラブ内セミナー開催等）
- ⑦ LCIFの情報資料の活用による資金獲得への取り組み及び進捗状況
- ⑧ 今季LCIF献金ドル献金の現況と予定は

第3回ガバナー諮問委員会(ゾーン会議) 開催予定日： 1月 31日 (土) 開催場所 小樽政寿し	
※ セミナー開催の内容	

クラブ名	会員動向	今年度の活動目標・改革目標	アクティビティ	クラブ訪問の感想
小樽LC	<p>① 現 在 49 名 (家族会員 11名) (女性会員 11名) 正会員 38名</p> <p>② 新会員増強数 1 名 (正会員 1名) (家族会員 1名) (女性会員 1名)</p>	<p>③ GLT L 加藤 葉月 (役職) 第一副会長 GMT L 嶋田 秀政 (役職) 第二副会长 GST L 加藤 葉月 (役職) 幹事 FWT L 會田 里砂 (役職)</p> <p>⑤ 健康づくりに関して、幹事が中心となり行っています。 ⑥ 進んでいません。研修等必要と思います。 ⑦ クラブの助成会員に、勧誘の際、フォローしてもらっています。</p>	<p>④ 「糖尿病について」例会開催 進んでいません。</p> <p>⑧ 更なる会員増強です。</p>	
余市LC	<p>① 現 在 51 名 (家族会員 1名) (女性会員 4名) 正会員 51名</p> <p>② 新会員増強数 3名 (正会員 3名) (家族会員 1名) (女性会員 1名)</p>	<p>③ GLT L 茅根 英昭 (役職) 第一副会長 GMT L 中川 通 (役職) 会員委員長 GST L 堀川 一 (役職) 第二副会长 FWT L 中川 通 (役職)</p> <p>⑤ セミナーの内容とは、どういうものですか？ ⑥ チャリティワインパーティの開催で地域を巻き込んだ奉仕活動 ⑦ 女性を積極的に勧誘などはないですが、男女問わず声をかけています</p>	<p>④ 「糖尿病について」例会開催 (ゲストスピーチ例会にて)</p> <p>⑧ 問題点とまでではないが、若い人に任せて見守ることが大事だと思います。</p>	
岩内LC	<p>① 現 在 42 名 (家族会員 10名) (女性会員 11名) 正会員 32名</p> <p>② 新会員増強数 2 名 (正会員 2名) (家族会員 1名) (女性会員 1名)</p>	<p>③ GLT L 菅原哲也 (役職) 指導力委員長/一副 GMT L 中川栄司 (役職) 会員出席委員長 GST L 田澤慶明 (役職) 事業委員長 FWT L 成田千明 (役職) 計画委員</p> <p>⑤ 指導力委員長よりライオンズクラブについての勉強会を開催 1回目は「ライオンズのキャビネット組織について」今後も、企画しております ⑥ 例会にて説明をしております ⑦ 各個人で勧誘の声掛けをしております</p>	<p>④ 「糖尿病について」例会開催 今後予定しております</p> <p>⑧ 会員の減少・例会出席率の減少</p>	
黒松内LC	<p>① 現 在 21名 (家族会員 8名) (女性会員 1名) 正会員 12名</p> <p>② 新会員増強数 1名 (正会員 1名) (家族会員 1名) (女性会員 1名)</p>	<p>③ GLT L 菅原哲也 (役職) 指導力委員長/一副 GMT L 中川栄司 (役職) 会員出席委員長 GST L 田澤慶明 (役職) 事業委員長 FWT L 成田千明 (役職) 計画委員</p> <p>⑤ 指導力委員長より会員増強についての勉強会を開催 「組織について」を企画しております ⑥ 例会にて説明をしております ⑦ 各個人で勧誘の声掛けをしております</p>	<p>④ 「糖尿病について」例会開催 今後予定しております</p> <p>⑧ 会員の減少・例会出席率の減少</p>	
○OLC	<p>① 現在会員数 名 (家族会員 名) (女性会員 名)</p> <p>② 新会員増強数 名 (一般会員 名) (家族会員 名) (女性会員 名)</p> <p>※ 期首より増減 0名</p>	<p>③ ④ ⑤ 奨励している ・ していない ⑥ ⑦ ⑧ LCIF献金 現況は 予定は</p>	<p>⑦</p>	
○OLC	<p>① 現在会員数 名 (家族会員 名) (女性会員 名)</p> <p>② 新会員増強数 名 (一般会員 名) (家族会員 名) (女性会員 名)</p> <p>※ 期首より増減 0名</p>	<p>③ ④ ⑤ 奖励している ・ していない ⑥ ⑦ ⑧ LCIF献金 現況は 予定は</p>	<p>⑦</p>	

※ R- Z 会員数 名 (期首より増減 名)

2025.11.18提出

ZC活動報告書

第2回

地区ガバナー諮問委員会会議報告書

331-C地区 第2R 第1Z ZCP 阪井大輔

会議開催場所 俱知安町商工会議所 開催年月日 2025年 11月 15日(土)
開会時間 14:00 閉会時間 16:00 次回開催予定日 2026年 1月 31日(土)

出席者 クラブ名 及び 役職

(○:出席、 X:欠席)

クラブ名	会長	幹事	1副
1. 小樽 L C	×	○	○
2. 余市 L C	○	○	○
5. 俱知安 L C	○	○	○
7. 小樽うしお L C	○	○	○
2. ニセコ L C	○	×	×

クラブ名	会長	幹事	1副
3. 岩内 L C	○	○	○
4. 黒松内 L C	○	○	×
6. 小樽中央 L C	×	×	×
8. 小樽みなと L C	○	○	○

クラブ活動状況の要約

1. 貴クラブの会員増強の取組・対策と過去から又は今期行っている具体的な方法を教えてください
小樽L(一人一人が声掛け)、余市L(銀行主催の会での勧誘)、岩内L(会員増強委員会の立ち上げ)
2. 貴クラブは入会5年未満の新会員の研修講座を行っていますか?
小樽L(今期4名を対象に行う)、余市L(行っている)、岩内L(実施している)、黒松内L(実施していない)
3. 貴クラブはメンバーの在籍構成・年齢構成一覧をさくせいしましたか。
小樽L(作成済み)、余市L(作成済み)、岩内L(作成済み)、黒松内L(作成していない)
4. 11月以降で新入会者の予定はありますか。
小樽L(0名)、余市L(0名)、岩内L(0名)、黒松内L(0名) (期首からは黒松内以外新入会者あり。)
5. LCIFNの資料活用による資金獲得への取組及び進捗状況を教えてください。
小樽L(取組中)、余市L(取組中)、岩内L(取組中)、黒松内L(取組中)

※リジョンフォーラム 開催

「100ドルでできること」 講師 : C地区LCIF・アラート・エクステンション委員

※LCIFの重要性、貢献度合いの高さを学びました。

L館岡 功一

2025.12.22

ZC活動報告書

第 2 回

地区ガバナー諮問委員会会議報告書

331-C地区 第 2 R 第 2 Z ZCP 古谷征宗

会議開催場所	俱知安商工会議所		開催年月日	2025年 11月 15日(土)	
開会時間	14:00	閉会時間	16:00	次回開催予定日	2026年 1月 31日(土)

出席者 クラブ名 及び 役職

(○:出席、 X:欠席)

クラブ名 会長 幹事 1副

1. 俱知安 LC ○ ○ ○

2. 小樽みなと LC ○ ○ ○

クラブ名

3. ニセコ LC

4. 小樽うしお LC

会長 幹事 1副

○ X X

○ ○ ○

クラブ活動状況の要約

※ クラブ提案事項 : 無し
※ クラブ質問事項

・会員増強の取り組みについて

会員の人脈を活用して声掛けが行われている。新会員3名入会したクラブもあり、順調に活動されています。

今後はさらに3名の入会予定があると報告がありました。

・新会員への研修について

2クラブのみ研修を行っている。他のクラブもできるだけやっていただきたい旨伝えています。

・LCIFへの取り組みについて

9月にMJF1名。その他特段の活動はありません。

・解散クラブについて

小樽中央LC解散により、本会議より4クラブとなりました。

各クラブへの報告事項

・下期にボーリング大会実施の件

・11月21日に行われる公益財団法人日本ライオンズセミナーの件

・11月27日に行うリジョンコーカスの件

※リジョンフォーラム 開催

「 100 \$でできること 」 講師 : 地区LCIF・アラート・エクステンション委員 L 館岡功一

パワーポイントと動画を使用し、LCIFについての講演をいただきました。

2025.12.20

No.2

【ゾーンチェアパーソン活動報告】

第3R第1Z

ZC L遠藤 勝也 (室蘭LC)

1. ZCクラブ訪問について

10月09日 木曜日 伊達ライオンズクラブ 例会訪問
10月15日 金曜日 洞爺ライオンズクラブ 例会訪問
11月07日 金曜日 室蘭ライオンズクラブ 例会訪問

2. 第3R LCIF・WYPTゴルフコンペの開催

2025年11月15日（土）8：30より室蘭ゴルフ俱楽部にてLCIF・WYPTゴルフコンペを開催。18：00より室蘭プリンスホテルにて表彰式・懇親会を行った。総勢32名（ライオンズメンバー26名 / ノンライオン6名）が集まり、LCIF支援金として105,360円が集まった。

3. ガバナー諮問委員会について

第2回第3R第1Z・第2Z合同ガバナー諮問委員会を11月19日（水）13：00より室蘭プリンスホテルにて開催した。

リジョンセミナーとして地区GETコーディネーターL西條隆とLCIF委員会委員長L早坂憲二の両名を講師として招き、「新クラブ結成について」「LCIF献金について」の講話をしていただいた。

また、3R統合についての意見交換を行い、最終的にはガバナーに一任するということで方向性が決まった。

4. 第3R 令和7年度リジョンコーカス出席

12月3日（水）12：00よりホテルダッテルにて行われたリジョンコーカスに記録者として出席。3R統合について協議が行われた。

以上、報告いたします。

2025.11.20提出

ZC活動報告書

第2回

地区ガバナー諮問委員会会議報告書

331-C地区 第3R 第1Z ZCP 遠藤 勝也

会議開催場所	室蘭プリンスホテル		開催年月日	2025年11月20日(水)	
開会時間	13:00	閉会時間	15:00	次回開催予定日	2025年02月14日(水)

出席者 クラブ名 及び 役職

(○ : 出席、 X : 欠席)

クラブ名	会長	幹事	1副	クラブ名	会長	幹事	1副
1. 室蘭LC	○	○	X	3. 伊達LC	○	○	○
2. 洞爺LC	○	○	○				

クラブ提案事項 無し

クラブ質問事項 無し

協議事項 1Z・2Zの合併について (別紙参照)

クラブ活動状況の要約

室蘭LC

1名退会し会員数26名。他は特に変わらず予定通り。

洞爺LC

会員数83名。社会福祉協議会に古切手の寄贈、献血を行った。11月22日には65周年の記念式典を挙行する。

伊達LC

会員数49名。献血、弁論大会を行った。

※リジョンセミナー 開催

「新クラブ結成について」 講師 : 地区GETコーディネーター L 西條 隆

「LCIF献金について」 講師 : LCIF委員会委員長 L 早坂 憲二



- ① 現在の会員数
- ② 現在の新会員増強数
- ③ 会員増強の取り組み・対策・手法
- ④ クラブ改革の状況 及び 目標
- ⑤ 会員にリーダー職に就くよう奨励していますか 奨励している ・ 奨励していない
- ⑥ 糖尿病啓発活動の促進状況 (クラブ内セミナー開催等)
- ⑦ LCIFの情報資料の活用による資金獲得への取り組み及び進捗状況
- ⑧ 今季LCIF献金ドル献金の現況と予定は

第3回ガバナー諮問委員会(ゾーン会議) 開催予定日 : 2月4日(水)	
開催場所 : 室蘭プリンスホテル	
※ セミナー開催の内容	セミナー内容未定

クラブ名	会員動向	今年度の活動目標・改革目標	アクティビティ	クラブ訪問の感想
室蘭LC	<p>① 現在会員数 26名 (家族会員 7名) (女性会員 9名)</p> <p>② 新会員増強数 0名 (一般会員 名) (家族会員 名) (女性会員 名)</p> <p>※ 期首より増減 0名</p>	<p>③ 引き続き会員増強へ向け、クラブ一丸となって取り組みを強化している。</p> <p>④ アクティビティの取扱選択を進めるとともに、新たなアクティビティの実施を検討している。</p> <p>⑤ 奨励している ・ していない</p> <p>⑥ 実施していない。</p> <p>⑦ 検討中</p> <p>⑧ LCIF献金 現況は 未確認 予定は 検討中</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・みたら、地球岬の「幸福の鐘」補修 ・むろらんたいすき絵画展 ・ヘアドネーション ・人と旗の波運動 ・ハートフルバークゴルフ大会 	<p>室蘭LCは少数ながら堅実な運営体制が維持されている。</p> <p>少数精銳による活動が展開されているが、近年はアクトの規模がやや縮小傾向にあると見受けられる。</p> <p>今後は活動の継続性と拡充に向けた工夫が求められる。</p>
洞爺LC	<p>① 現在会員数 83名 (家族会員 20名) (女性会員 28名)</p> <p>② 新会員増強数 3名 (一般会員 名) (家族会員 名) (女性会員 名)</p> <p>※ 期首より増減 +1名</p>	<p>③ クラブ会員の紹介など。</p> <p>④ 65周年パーティーを通していきPRを行い会員増強に寄与する。</p> <p>⑤ 奨励している ・ していない</p> <p>⑥ していない</p> <p>⑦ 特になし</p> <p>⑧ LCIF献金 現況は クラブ予算20ドル 予定は 50ドル</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・第42回知的障害施設 清水友愛の里園生との交歓会の開催 ・第39回洞爺LC旗争奪 ・洞爺湖新人少年野球大会の主催 ・社会福祉協議会へ使用済切手の寄贈 ・市民総ぐるみ黄色い旗の波運動への参加、交通安全キャンペーンへの参加 ・献血運動の推進 	<p>洞爺LCは行政関係者の方も多く、例会のデジタル化など運営基盤がしっかりとされている。</p> <p>役職者の扱い手が限られている点が課題として挙げられているが、会員数が比較的多いため、次世代リーダーの育成に取組むことで安定した運営が期待される。</p>
伊達LC	<p>① 現在会員数 49名 (家族会員 10名) (女性会員 11名)</p> <p>② 新会員増強数 2名 (一般会員 名) (家族会員 名) (女性会員 名)</p> <p>※ 期首より増減 +2名</p>	<p>③ SNSを利用した広報、会員ニュースを利用した勧誘</p> <p>④ 特に改革はしていないが、若手会員が積極的に活動に参加するようにしたい。</p> <p>⑤ 奨励している ・ していない</p> <p>⑥ まだ行っていない。</p> <p>⑦ まだ行っていない。</p> <p>⑧ LCIF献金 現況は 2名MJF献金済 予定は 未確認</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・清掃活動 ・献血呼びかけ ・交通安全運動「旗の波運動」参加 ・植樹 ・市内中学校弁論大会の後援 ・西胆振少年野球連盟への助成 	<p>伊達LCではチャーターナイト例会において姉妹クラブである当別LCから来賓を招くなど、格式ある例会が開催された。</p> <p>役職者の選定に苦労をしているとの声もあるが、須藤名誉顧問を筆頭に会員間の連携と組織運営が円滑に図られており大きな問題は見られない。</p>
※ 3R-1Z 会員数158名(期首より増減 +3名)				

議題【第3RIZ・2Zの合併について】

～各クラブ会長意見～

- ・ IZにすることに異議はないが例会訪問が大変になる。クラブの会員が少ないのでZCを選出するのが大変だが、今の段階では判断しかねる。
- ・ 数年前に議題に上がり合併の話は終わっている。現状維持で問題ないが、いつもZCの選出はクラブでも問題になっている。
- ・ 3クラブになった時点で、IZにできないだろうかという話はクラブ内でも出ていた。三役を選任するのも大変だがZCはもっと大変。理事会で協議をしなければならない。
- ・ 自クラブも同じ問題を抱えている。ZCの選任は大変だが問題の先送りにしかならない。ガバナーに一任する。
- ・ 人口減の中で何が正しいのか今後いろいろなやり方を考える必要がある。ZCの選任を一度休むことも考えられる。合併するメリットとデメリットをしっかり考える必要がある。ガバナーに一任する。
- ・ 理事会で協議をしたが、IZにすると例会訪問が大変になる。自クラブとしては合併せずとも問題はないが、ガバナーに一任する。

～諮問委員会参加者の参考意見～

- ・ 人口減の中でIZにすることは先送り、組織の在り方を考えられないか。
- ・ IZにしたい。7年に1度何とか頑張ればよい。
- ・ 先送りにしないで、Zoomの活用等やり方を考えられないか。
- ・ 7回例会訪問するのは大変だが、このままではだめ。
- ・ ZCを一回休むのもあり、対応の仕方だろう。
- ・ コロナ渦でZoomが多用されたが、対面で会議をすることの意味もある。
- ・ ライオンAIに聞いてみたらどうだろうか。

etc.

～登別中央LC意見～

クラブ例会訪問の大変さもあるが、キャビネット会議への参加負担のほうが実際は大きいと感じているので、その点も加味していただきたい。

～総 括～

本議題に関しては ZC 選出の困難さと訪問負担が共通の課題として認識されている。

意見は賛成・反対・中立に分かれているが、「ガバナーに一任する」との声が複数寄せられた。

Zoom 等の I C T 活用、ZC 選任休止案、キャビネット会議参加負担の考慮など、新しい視点も提示されたが、今後は合併の是非にとどまらず、人口減少下における組織の持続可能性を見据え、柔軟な対応策を検討する必要があると思われる。

< Lion AI による回答 >

ご共有いただきありがとうございます。第 3R 1Z・2Z の合併についての重要な議論ですね。

ガバナー諮問委員会での各クラブの意見を拝見すると、以下のような課題が浮かび上がっています：

主な課題：

- ・ ゾーンチェアパーソン (ZC) の選出の困難さ
- ・ 人口減少に伴う組織運営の課題
- ・ 例会訪問の負担増加
- ・ キャビネット会議への参加負担

提案されている検討事項：

- ・ Zoom などのオンライン活用
- ・ ZC 選出を一時休止する可能性
- ・ 合併のメリット・デメリットの慎重な検討
- ・ 対面会議の意義の確認

このような複雑な組織運営の課題については、ライオンズ国際本部のメンバーサービスセンターにご相談いただくことをお勧めします。彼らは地区の特殊な状況を理解し、より具体的なアドバイスを提供できます。
メンバーサービスセンター連絡先: MemberServiceCenter@lionsclubs.org

地区の皆様の貴重なご意見が、より良い組織運営につながることを願っています。他にお手伝いできることがあればお知らせください。

申し訳ありませんが、私は特定の組織運営上の決定や合併についての意見を述べることはできません。これは重要な判断であり、以下の理由からです：

なぜ意見を述べられないのか：

- ・ 各クラブの独自の状況や課題を完全には把握していません
- ・ 地域の人口動態、会員構成、財務状況など、重要な背景情報が必要です
- ・ このような決定は、ガバナーと各クラブの指導者による慎重な協議が必要です

第3R 第2Z ゾーンチェアパーソン報告(第3回キャビネット会議)

ZC L田中秀治(登別LC)

登別・室蘭東・白老・登別中央LC) 2025.12.23 現在

(クラブ基本質問事項)

- ① 現在の会員数
- ② 現在の新入会員増強数
- ③ 会員増強の取り組み・対策・手法
- ④ クラブ改革の状況 及び 目標
- ⑤ 会員にリーダー職に就くよう奨励していますか 奨励している・奨励していない
- ⑥ 糖尿病啓発活動の促進状況 (クラブ内セミナー開催等)
- ⑦ LCIFの情報資料の活用による資金獲得への取り組み及び進捗状況
- ⑧ 今季 LCIF 献金ドル献金の現況と予定は
- ⑨ クラブアクティビティー
- ⑩ その他・キャビネットへの要望

	登別LC会長	室蘭東LC会長	白老LC会長	登別中央LC会長
① 現在の会員	会員 15名 (家族 3名) (女性 4名)	会員 49名 (家族 5名) (女性 1名)	会員 29名 (家族 12名) (女性 1名)	会員 13名 (家族 6名) (女性 5名)
② 現在の新入会員増強数	2名予定	新会員増強 一般会員 7名	0名	1名予定/1月 (女性 1名)
③ 会員増強の取り組み・手法・対策	奉仕活動の広報活動(クラブ以外の団体との奉仕活動の連携)	人脈の活用	会員個人に呼びかけを行い、クラブ例会に参加して頂く	行っています (特に女性会員)
※期首より増減	(2名増)	(7名増)	(2名減)	(1名減)
④ クラブ改革の状況及び目標	人脈拡大と関係強化を図り新規会員増強を推進する	三役連絡のデジタル化	理事会の人数を議論中	メンバー全員で一丸となってやっております
⑤ 会員にリーダーに就くよう奨励	若手会員不足の為現員役員でリーダーをお願いしている	奨励している	奨励していない	奨励している
⑥ 糖尿病啓発活動の促進状況	特に活動はないが糖尿病委員会の講演会に興味のあるメンバーもいました	実施していない	2月に講師例会を行う予定	やっておりません

⑦ LCIF 情報 資料の活用 及び 資金 獲得への取 り組み	例会の場でPR活動	例会・行事開催/順調	会員個人に任せ ています	やっております
⑧ 今季LCIF 献 金ドル 献金 の現況と予 定は	LCIF 会員 20\$	LCIF 献金:現況は 約 20,000\$ 予定は昨年並み	LCIF 献金:現況は ありません。メンバ ーの 20\$予定	やっております 予定は未定
⑨ クラブ アクティビテ ィー	恒例となった他団体と協 働での海岸清掃（登別 市内全地区 4 つの浜を 区切って順番に実施） 障がい者施設への餅つ き大会支援 12/18	・第 44 回室蘭東 LC 杯 青少年弓道大会 9/13 終了 ・第 1 回室蘭東 LC 杯ジ ュニアサッカー大会主管 10/12・13 終了 ・室蘭市交通安全・人と 旗の波参加 10/15 終了 ・イタンキ浜清掃活動 11/6 終了 ・第 42 回 LC チャリティ ーダンスパーティー R8.3.5 開催予定 ・室蘭市へ大型遊具寄 贈 R8.3 予定	薬物乱用防止教室 (中学校 2 校の予定) SL シート掛けの活動 予定	ペットボトル タオルボランティア (100 枚)
⑩ キャビネット へ の要望	特にありません	特記なし	ありません	

第 2 回諮問会議の第 3R-2Z ゾーンチャーパーソン報告

- ① 地区 GMT コーディネーター L 西條隆氏による「各種サブ等」プレゼン
- ② 地区 LCIF 委員会・アラート委員会委員長 L 早坂憲二氏による「LCIF 協力・アラート等」のプレゼン
- ③ 第 2 回の 331c 地区キャビネット会議報告
 - ※パワーポイントによるキャビネット会議写真を映し次期のキャビネット役員のイメージを觀せる
 - ※各委員会報告&Ai による WYPT チャリティーゴルフ報告など
- ④ 委員会で再度ガバナーミッション 1.5 の依頼
- ⑤ 各クラブのアクト状況を確認
- ⑥ 懸案事項 あらためて登別中央 LC より改正提言あり
 1. 人員・人材不足など理由で次期 ZC は受けられない
 2. 第 3R-2Z から 1Z への集約変更の件

※諮問委員会では 7 クラブ各会長・幹事・次期会長の意見を聴き、
まとめた結果を R7.11 末までガバナー及びリジョンコーラスへの具申とする

以上

ライオンズクラブ国際協会331-C地区 第4R 第1Z・第2Z合同
第2回 地区ガバナー諮問委員会報告書/議事録

日時：2025年11月15日 12:30～

場所：グリンピア大沼

司会：第4R第1ZZC L藤本 圭

司会：第4R第2ZZC L吉田 尚平

来賓

第3R第1Z 室蘭LC

GMTコーディネーター 庄司 典弘

出席者

ゾーン	所属クラブ	役職	氏名
第4R第1Z	函館元町LC	ゾーンチアパーソン	藤本 圭
第4R第2Z	函館中央LC	ゾーンチアパーソン	吉田 尚平

第4R第1Z	函館東LC	会長	玉井 大輔
第4R第1Z	函館東LC	会計	中川 祐介
第4R第1Z	函館元町LC	会長	高柳 謙
第4R第1Z	函館元町LC	幹事	五十嵐 靖央
第4R第1Z	上磯LC	会長	濱西 恵利子
第4R第1Z	上磯LC	幹事	豊藏 秀樹

第4R第2Z	八雲LC	会長	黒島 竹満
第4R第2Z	八雲LC	第一副会長	稻見 裕一
第4R第2Z	八雲LC	幹事	伊藤 俊次
第4R第2Z	函館中央LC	会長	阪井 肇
第4R第2Z	函館みなどLC	会長	金子 千恵子
第4R第2Z	函館みなどLC	第一副会長	奥山 幸一

2025～2026予定

		キャビネット会議	諮問委員会候補日	開催候補地
第1回	2025	8月9日（土）	8月30日（土）	函館国際ホテル
第2回	2025	11月8日（土）	11月15日（土）	グリンピア大沼
第3回	2026	1月24日（土）	2月7日（土）	グリンピア大沼
第4回	2026	3月14日（土）	3月28日（土）	函館国際ホテル

当日会議内容、報告事項

1. 開会の言葉、来賓紹介、出席者紹介、主催者挨拶

2. 来賓挨拶、スピーチ

GMTコーディネーター L庄司 典弘

・会員数の現状と増強計画、特典会員について

3. 第1回キャビネット会議説明

・会員増強「1.5M」について

・オセアルフォーラムについて

・LCIF状況

4. 各クラブ活動報告、各クラブからの連絡事項、質疑応答

・別紙参照

クラブ状況報告(第4R第1Z)

函館東LC

①今期会員数の増減 ②LCIF状況 ③アト実施状況	•増減無 •クラブ内で推進中 •10月チャリティーゴルコン [®] 実施 •10月在函有志大森浜ビーチ清掃実施 •11/22～23フットサル大会主催

上磯LC

①今期会員数の増減 ②LCIF状況 ③アト実施状況	•増減無(仮故会員1名、新入会員1名) •クラブ内で推進中 •10月チャリティーゴルコン [®] 実施 •10月在函有志大森浜ビーチ清掃実施 •11/22～23フットサル大会主催

函館海峡LC (当日欠席)

①今期会員数の増減 ②LCIF状況 ③アト実施状況	•増減無 •クラブ内で推進中

函館元町LC

①今期会員数の増減 ②LCIF状況 ③アト実施状況	•1名減(仮故会員1名) •クラブ内で推進中 •8月チャリティービーハーティー実施 •10月在函有志大森浜ビーチ清掃実施

函館臥牛LC (当日欠席)

①今期会員数の増減 ②LCIF状況 ③アト実施状況	•増減無 •クラブ内で推進中

クラブ状況報告(第4R第2Z)

森LC (当日欠席)

①今期会員数の増減 ②LCIF状況 ③アト実施状況	欠席のため報告なし
---------------------------------	-----------

八雲LC

①今期会員数の増減 ②LCIF状況 ③アト実施状況	増減無 LCIFは実施予定 交通安全啓発アクトの実施
---------------------------------	----------------------------------

函館中央LC

①今期会員数の増減 ②LCIF状況 ③アト実施状況	増減無 LCIFは実施予定 毎月一回の、献血アクトをメガドンキホーテ前で実施 10月19日に実施された、「在函近隣クラブ合同海岸清掃アクト」に メンバー7人で参加。
---------------------------------	--

函館グリーンLC (当日欠席)

①今期会員数の増減 ②LCIF状況 ③アト実施状況	欠席のため報告なし
---------------------------------	-----------

函館みなどLC

①今期会員数の増減 ②LCIF状況 ③アト実施状況	増減無 LCIFは実施予定 会長より新会員の勧誘には、どのような方法がありますかと 相談を受けました。
---------------------------------	--

【第3回ゾーンチェアパーソン活動報告】

第4R 第2Z ZC L吉田尚平 (函館中央LC)

11月08日 第2回キャビネット会議 出席(室蘭 蓬萊殿)

11月13日 第2回地区ガバナー諮問委員会(森町 グリーンピア大沼)

第4リジョン・第1Z・第2Z合同で開催

L庄司地区GMTコーディネーターからの会員増強の説明

第2回キャビネット会議の内容を報告

(解散クラブ・新入会員の状況、会員増強について)

各クラブの現状報告

11月19日 「森ライオンズクラブ」クラブ訪問 (参加者17名)

12月9日 リジョンコーカス出席(プレミアホテルCABINPRESIDENT函館)

1月24日 第3回キャビネット会議 出席予定

ZC活動報告書

331-C地区 第5R第1Z ZCP 平野井 裕

9月9日(火) 【第5R リジョン・コーカス開催】

グランドホテルニュー王子にて「第5R リジョン・コーカス」が開催されました。キャビネット役員として、元地区ガバナー・地区名誉顧問のL渡部 義男、L吉原 成昌、L小玉 誠、L田中 稔 5R1Z ZC L平野井 裕、5R2Z ZC L真保 邦生、1Z委員L片岡 博、2Z委員L阿部 一二と、第1Z 苦小牧 LC前ZC L小野 操一、静内LC会長L船越 俊男、新冠LC会長L川又 敏英、苦小牧ハスカップ LC元ZC L本多 弘幸、第2Z 苦小牧中央LC元RC L工藤 裕司、安平LC会長L三本 末記、厚真LC 元ZC L吉岡 茂樹、苦小牧白鳥LC元RC L尾崎 徹の参加で、「ゾーンチャアパーソンの選出」等について話し合われ、次期ゾーンチャアパーソンについては第1Z・第2Zとも12月22日の期限までに選出し、キャビネットへ提出する事を確認しました。

10月25日(土) 【第62回OSEALフォーラム札幌 ゾーンチャアパーソンセミナー参加】

講師にL.川島正行(MD333・PID) L.識名安信(MD337・PCC) L.渡辺博(MD333・PDG) L.加藤万寿夫(MD334)を迎える、午前10時から11時 札幌コンベンションセンターで開催されました。セミナーでは、「ZCは今期、日本GATが最も力を入れて支援すべき重要な役職のひとつと考えています。ZCの役割や成功するための秘訣、役に立つ情報」についての講義、全国から参加されたZCとの意見交流会等を行いました。

11月11日(火) 【新冠LC・静内LC合同例会 参加】

担当クラブ 新冠LC(第1204回例会)と静内LC(第1465回例会)の合同例会の際にZC公式訪問を行いました。新冠LCからは、ACTとして「ひとり暮らしふれあい年越し会」・X'mas家族会・「老人ホーム恵寿荘へX'masケーキ贈呈」等の活動。静内LCからは献血推進ACT報告・「日高中部障がい者職親会設立40周年記念事業協賛」等のACT報告が行われ、両クラブとも精力的に活動を行っている様子が拝見出来ました。

第2回 地区ガバナー諮問委員会会議報告書

会議開催場所	静内エクリプスホテル			開催年月日	2025年 11月 29日(土)
開会時間	12:20 閉会時間 13:30			次回開催予定日	2026年 02月 07日(土)

出席者 クラブ名 及び 役職

クラブ名	会長	幹事	1副	クラブ名	会長	幹事	1副
1. 苦小牧 LC	×	×	○	3. 新冠 LC	○	×	○
2. 静内 LC	○	○	○	4. 苦小牧ハスカップ LC	×	○	○

上記日時場所において、4クラブ8名の参加で第2回地区ガバナー諮問委員会を開催致しました。

最初に第2回キャビネット会議での重要事項等を説明し、各クラブからの質疑応答を行いました。

その後、各クラブからの現状報告・「ゾーン統合」について報告をいただきました。

【苦小牧LC】

新入会員については1名を予定、ただ現状の会員数が15名で、会の存続について危機感をもって会員増強を行わなければならない。ゾーン統合については、会員増強が優先事項で検討はしていない。

【静内LC】

新入会員5名加入やMJF12L達成等順調に活動しており、今後も会員増強等を推進していく。ゾーン統合については前回提出したクラブ提出議案の通りゾーンについて統合してほしい。

【新冠LC】

新入会員2名加入等、順調に活動しています。現在「例会出席率が悪い」のが悩みで、ゲストスピーチ開催等により出席率の向上を目指すとともに離脱防止を強化したいと考えています。ゾーン統合については、静内LCと同じです。

【苦小牧ハスカップLC】

新入会員については1名を予定、こまめに声をかけ会員増強を目指す。体験入会等も開催したい。LCIFについては全員100\$を予定しており順調に活動を行っています。ゾーン統合については、会として話合いはしてないが、現状の通り第1・第2ゾーンで良いと考えています。

以上の通り、各クラブから報告いただきました。今回はセミナーを開催出来ず、次回は是非コーディネーターにお願いし、開催したいと考えております。

※セミナー 開催

講師：未開催

- ① 現在の会員数
- ② 現在の新入会員増強数
- ③ 会員増強の取り組み・対策・手法
- ④ クラブ改革の状況 及び 目標
- ⑤ 会員にリーダー職に就くよう奨励していますか 奨励している・奨励していない
- ⑥ 糖尿病啓発活動の促進状況 (クラブ内セミナー開催等)
- ⑦ LCIFの情報資料の活用による資金獲得への取り組み及び進捗状況
- ⑧ 今季LCIF献金ドル献金の現況と予定は

第3回ガバナー諮問委員会(ゾーン会議)開催予定日: 1月 31日(土)～2月 7日(土) 開催予定場所: 静内エクリプスホテル	
※ セミナー開催の内容	

クラブ名	会員動向	今年度の活動目標・改革目標	アクティビティ	クラブ訪問の感想
苫小牧 LC	<p>① 現在会員数 15名 (家族会員 名) (女性会員 4名)</p> <p>② 新会員増強数 0名 (一般会員 名) (家族会員 名) (女性会員 名)</p> <p>※ 期首より増減 0名</p>	<p>③ 広報活動・会員間の情報交換など</p> <p>④ 地域クラブとの協力事業等を行いクラブ事業の安定を計っている</p> <p>⑤ 奨励している・ していない</p> <p>⑥</p> <p>⑦ 会員間に協力を要請し実績を残している</p> <p>⑧ LCIF献金 現況は:LCIF20\$と、ガバナー公式訪問 (LCIF献金ドネーション10,319円)12月献金予定 MJF1名(23回目)</p>	<p>・9/19秋の交通安全運動「旗の波作戦」参加 ・10/16赤い羽根共同募金実施 ・10/23苫小牧駅前周辺清掃ACT ・11/6とこまい港まつろ協賛出店益金 苫民ボランティア振興基金へ寄付</p>	9月4日訪問
静内 LC	<p>① 現在会員数 54名 (家族会員 3名) (女性会員 1名)</p> <p>② 新会員増強数 5名 (一般会員 5名) (家族会員 1名) (女性会員 1名)</p> <p>※ 期首より増減 +5名</p>	<p>③ 会員に新入会員推薦を呼びかけてます。</p> <p>④ 検討中</p> <p>⑤ 奨励している・ していない</p> <p>⑥ ゲストスピーチにて札幌クリニックの方に講和をいただきました。</p> <p>⑦ 実施済み</p> <p>⑧ LCIF献金 現況は:MJF12L提出\$6,465.77(953,300円9/22送金) OSEAL札幌会場にて10,000円提出・第5RLCIFゴルフ大会にて14,000円提出 \$20×54L=\$1,080提出</p>	<p>・8/27ホッカイドウ競馬応援ACT 「静内ライオンズクラブ賞」協賛 ・9/12ヘドネーション4件実施 ・10/11「秋の二十間道路環境保全活動」参加 ・10/11「シベチャリ陸上教室」協賛</p>	11月11日訪問
新冠 LC	<p>① 現在会員数 38名 (家族会員 5名) (女性会員 4名)</p> <p>② 新会員増強数 2名 (一般会員 2名) (家族会員 0名) (女性会員 0名)</p> <p>※ 期首より増減 +2名</p>	<p>③ 例会やアクティビティ等の際に会員へ呼びかけを行っています。</p> <p>④ 5年未満の会員へ例会出席の定着の為の開催内容の充実や世代間の交流を深め例会出席率を上げる。</p> <p>⑤ 奨励している・ していない</p> <p>⑥ 昨年、セミナーを開催した為、趣向を変えての開催を検討中</p> <p>⑦ 取り組みの方向で、検討中</p> <p>⑧ LCIF献金 現況は:例会内で検討したが、今期も例年通り20\$(1L)献金の予定です。</p>	<p>・8/26ホッカイドウ競馬応援ACT 「新冠ライオンズクラブ賞」協賛 ・8/26「新冠町老人クラブスポーツ大会」協力 ・9/19秋の交通安全運動「人の波作戦」参加</p>	11月11日訪問
苫小牧 ハスカップ LC	<p>① 現在会員数 34名 (家族会員 5名) (女性会員 8名)</p> <p>② 新会員増強数 1名 (一般会員 1名) (家族会員 0名) (女性会員 0名)</p> <p>※ 期首より増減 0名</p>	<p>③ 色々な会合等で知り合った経営者又は、現会員の知り合い等会員との機会はあるはず。こまめに声を掛けるのが大事だと思う。 機会があれば体験入会も良いかもしれない。</p> <p>④ 例年同じ様な事の繰り返しです。改革は行っていない。 目標として会員の満足度の向上や持続可能な運営体制などを確立していく。</p> <p>⑤ 奨励している・ していない</p> <p>⑥</p> <p>⑦</p> <p>⑧ LCIF献金 現況は:100 \$ 献金を予定(23名)+公式訪問のLCIF分配金</p>	<p>・9/6「手をつなぐ育成会」支援金贈呈と親子ボーリング大会実施 ・9/15秋の交通安全運動「旗の波作戦」参加 ・9/16認定35周年記念ACT「ウトナイ湖サンクチュアリ野鳥観察小屋改修工事実施」 ・10/16赤い羽根共同募金実施 ・11/13冬の交通安全運動セーフティーコール参加 ・北海道日本ハムファイターズ2軍施設誘致寄付 ・苫小牧スピードスケート連合少年団支援</p>	9月4日訪問
※ 5R-1Z 会員数 141名 (期首より増減 +8名)				

2025/12/20

No.3

【 活 動 報 告 】

第 5 R 第 2 Z

Z C 真保 郵生 (安平 L C)

11月2日(金) ・第二回ガバナー諮問委員会でのクラブ活動状況報告を依頼

諮問委員会前に各クラブよりご報告いただくことで、当日は内容の確認と情報共有に時間をかけるようにいたしました。

11月29日(土) ・第二回ガバナー諮問委員会開催

場所：安平 L C 事務局会議スペース

時間：10：45～12：00

キャビネット会議資料とクラブ活動状況報告書をもとに進めました。

第一第二ゾーンの統合の件についての意見交換を行いました。

苫小牧中央LC、苫小牧白鳥LCは、今のところは現状維持が良いと思うという意見。

厚真LC、安平LCは、統合についてはしなくてもよいが、Z C 輩出が困難なので輪番制では無く立候補制にするのがよいという意見。

大きく2つに分かれました。この件については、ゾーン単位で話をまとめるのは難しいと感じます。他ゾーンでも類似の提案が上がっているので、他ゾーンの動向やキャビネットの考えを共有していただき、今後の話し合いに繋げていきたいと思います。

以上、報告致します。

ZC活動報告書

第 2 回

地区ガバナー諮問委員会会議報告書

331-C 地区 第 5 R 第 2 Z ZCP 真保 郵生

会議開催場所	安平町商工会内LC事務局			開催年月日	2025年 11月 29日(土)		
開会時間	10:45			閉会時間	12:00		

出席者 クラブ名 及び 役職

(○ : 出席 、 X : 欠席)

クラブ名	会長	幹事	1副
1. 苫小牧中央LC	○	○	×
2. 安平LC	×	○	○

クラブ名	会長	幹事	1副
3. 厚真LC	○	×	×
4. 苫小牧白鳥LC	×	×	×

* 第二副会長・元ZC代理出席 2名出席

※ クラブ提案事項 : 有り
 ※ クラブ質問事項

クラブ活動状況の要約

1. 貴クラブは新しい奉仕活動を企画していますか。

中央: 1986年より開催してた「特別支援学級合同見学会」に代わる「特別支援学級合同体験会」を前年度より実施しているが、今年度はさらに充実した内容を検討中。また、支部による新たな企画も検討中。

安平: 青少年育成事業として、地域の少年野球とバレーボールの支援を企画検討中。

厚真: 新しい奉仕活動の予定はございません。

白鳥: 繼続アクトを実施中

2. 貴クラブは会員増強計画を立てていますか。

中央: 特に増強計画は立てていないが、各会員が増強について取り組んでいる。

安平: 計画までに立てていませんが、会員増強に取り組んでいます。

厚真: 会員増強委員会を開催し新入会員の勧誘を行っております。

白鳥: はい

3. 貴クラブは最低月1回、理事会を開いていますか。

中央: 基本スケジュールとして、第2例会前に理事会を開催している。

安平: 理事会は、例会前に月2回開催しています。(理事会協議がない場合は休催)

厚真: 開催しております。

白鳥: 開催しています

4. 貴クラブは広報活動の計画を立てていますか。

中央: 特に立てていない。

安平: 計画なし

厚真: 奉仕活動のお知らせや活動内容の報告を厚真町広報他・新聞会社等にご協力いただき行っております。

白鳥: はい

5. 成功の妨げとなっている要因が何かみつかりましたか。

中央: 会員が多くなるとグループ化する傾向があるため、偏らないよう注意する必要がある。

安平: 例会やアクティビティへの参加者が固定化してきており、成功への道半ばです。

厚真: 会員の高齢化

白鳥: 若手が少ない

6. 自クラブは成功していると思いますか? 成功の要因は?

中央: わからない。

安平: ここ数年、若い会員が増え活動の幅が広がりつつある。

厚真: 会員の高齢化で退会も見受けられますが、新入会員を迎えることで一定の会員数を保っております。

白鳥: 成功までいっていない

7. クラブが発展するために地区がお手伝いできることはありますか?

中央: 必要な時はお願いしたい。

安平: 若いメンバーにライオンズの理解を深める研修支援などあれば依頼したい

厚真: ございません。

白鳥: クラブの問題だと思います

8. 貴クラブはウェブサイトを設置しておりますか。

中央: 設置している。

安平: 設置なし

厚真: ライオンズクラブ331-C地区ウェブサイト内のブログのみです。

白鳥: 無し

9. 今年度もLCIF\$100をお願いする事になりますが、今季の対応はどの様に考えていますか。

中央: 今期はクラブとして承認していただきました。また、来期以降も当面の間続けることでも承認された。ただし、支部会員については現段階では難しいと判断している。

安平: 今期も\$100を実施することを決定済み。

厚真: 今年度もLCIF\$100会員全員の献金を予定しております。

白鳥: 会員にお願いしています

10 クラブ提案事項・クラブ質問事項があれば記入してください。

中央: 無し

安平: ゾーンチェアの輩出が厳しい。第1・第2ゾーンを統合も検討が必要かと思う

厚真: 無し

大会委員会活動報告

地区大会・国際大会委員会委員長 L 高橋國夫

12月6日（土）17：30～第72回地区年次大会第1回全体会議がアパホテル室蘭で開催されました。

出席者は高橋ガバナーをはじめ幹事・会計・大会委員長・大会事務局・大会副委員長・各部会長・副部会長・大会コーディネーター等総勢29名の出席でした。

門脇幹事から大会組織表・各部会の実施要綱について説明があり、続いてガバナーから大会全体予算について説明がありました。

引き続き開催された懇親会では、各部会長・副部会長から自己紹介および抱負が述べられ和やかなうちにも「いよいよ動き出すんだな」という緊張感が高まってきた。

あっという間に本番がやってきます。みなさま協力して素晴らしい年次大会にしましょう。

ライオンズクエスト・YCE・薬物乱用防止委員会 活動報告

1月6日(火) FK ホールディングス生涯学習センター きらんを会場にライオンズクエストワークショップを開催しました。

室蘭市内の小中学校・義務教育学校から15名の先生方に参加をしていただき、「わかる(知識)」を「できる(行動)」にする力、ライフスキルを強化する9つの「価値」について、学校、地域の課題やニーズへの活用について、参加者が主体となって学び合いました。このプログラムをとおして学んだ、考え方や指導スキルを学校現場でも活用し、将来の社会を支える子どもたちのために生かしてほしいと願っています。

ライオンズクエスト・YCE・薬物乱用防止委員会

委員長 児玉智明

令和7年12月18日・
公益財団法人日本ライオンズ委員会
地区委員長 本所 光男
地区副委員長 金濱 元一(室蘭東会長)

公益財団法人日本ライオンズは、青少年の健全な育成に関する事業として
全国特別支援学校フットサル大会の開催事業及び
児童養護施設での寺小屋事業を行っています。

1)全国特別支援学校フットサル大会事業

- ①全国約1,200校の特別支援学校には役6,400名が
在籍し、その90%は知的障がいの子供さんです。
- ②スポーツにより健康な体と社会自立をみにつけることを
対象にした特別支援学校全国大会の開催です

2)児童養護施設での寺小屋事業

- ①国内の約600カ所の児童養護施設には3万人の子供たちがおり
うち約2万人は児童虐待の経験者です。
多くの児童は基礎学力が十分に身に付いていません
児童養護施設に対し、公認NPO法人や学習支援員を派遣し、
学習の基礎を身に付けられるよう支援します。
※331-C地区では児童養護施設わかつぎ学園

3)災害支援事業

- ①日本国内の自然災害等による被災害を目的とし
被災地に対して物的支援、金銭的支援を行います

ぜひ、財団の活動をご理解いただき、ご支援ご協力頂きたく思います。
ライオンズクラブ会員の皆様には、お一人2,000円の支援をお願い致します
皆様、宜しくお願ひ申し上げます

次世代リーダー研究委員会・環境保全・社会福祉委員会 【活動報告書】

次世代リーダー研究委員会・環境保全・社会福祉委員会
委員長 L瀬野 秀紀

「災害発生時における連携に関する意見交換会」開催計画

目的)

クラブ単位で各地の社会福祉協議会等と災害時における防災協定を締結し、これまで一定の連携体制を構築してきた。

近年、大規模自然災害が頻発・激化している状況を踏まえ、災害発生時における支援活動をより迅速かつ効果的に実施するため、既存の協定内容を基盤としつつ、

より具体的な連携体制および対応内容について協議することを目的として、意見交換会を計画するものである。

背景・趣旨)

災害発生時には、行政・社会福祉協議会・ライオンズクラブが相互に連携し、被災者支援等を円滑に行なうことが不可欠である。

一方で、実際の災害対応においては、役割分担や情報共有、支援物資の取扱い等について、事前に具体的な確認がなされていない場合、対応の遅れや混乱を招く恐れがある。

本意見交換会は、相互理解を深め、実務レベルでの連携方法を確認・整理することにより、災害時の実効性を高めることを目的とする。

参加対象)

3 リジョン 7 クラブ及び所在する市町村の社会福祉協議会

予定開催時期・開催場所)

2026 年（令和 8 年）3 月・室蘭市内

協議内容)(案)

- ・災害発生時における連絡体制および情報共有方法の確認
- ・社会福祉協議会とライオンズクラブの役割分担の整理
- ・被災者支援における協力体制
- ・その他

意見交歓会開催により期待される効果)

災害時における具体的な行動イメージを関係者間で共有し、相互の役割と責任を明確化することで、災害支援活動の迅速化および質の向上が期待される・

また、地域に根差した奉仕団体として、ライオンズクラブの社会的役割を一層強化することにつながるものと考える。



Lions Clubs International

331-C 地区 室蘭キャビネット事務局



〒050-0083 室蘭市東町 5 丁目 15 番 18 号 TEL (0143) 84-1411 · FAX (0143) 84-1422

E-mail : lci331c_muroran-cab@lionsclubs-331c.org

令和 8 年 1 月 吉 日

洞爺社会福祉協議会 御中
ご 担 当 者 様

ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区
地区ガバナー 高橋 伸介
次世代リーダー研究委員会・環境保全・
社会福祉委員会 委員長 濑野 秀紀

災害発生時における連携に関する意見交換会の開催について

平素より、ライオンズクラブの社会奉仕活動につきまして、格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、ライオンズクラブでは、これまで各地域の社会福祉協議会様と連携を図ってまいりましたが、今後発生が想定される災害に備え、災害時におけるより具体的な連携体制および対応内容等について協議することを目的として、意見交換会の開催を予定しております。

本意見交換会は、洞爺湖町～白老町の地域においてライオンズクラブが所在する市町村を対象とし、開催時期は令和 8 年（2026 年）3 月中旬頃を予定しております。

後日、当方より意見交換会の日時確認のご連絡をいたしますので、宜しくお願ひ申し上げます。

なお、開催日時、会場、議題等の詳細につきましては、決定次第、あらためて文書にてご案内申し上げます。

ご多用のところ誠に恐縮ではございますが、本会の趣旨をご理解いただき、何卒ご協力を賜りますようお願ひ申し上げます。

参加クラブ 3 R 7 クラブ

室蘭ライオンズクラブ・洞爺ライオンズクラブ

伊達ライオンズクラブ・登別ライオンズクラブ

室蘭東ライオンズクラブ・白老ライオンズクラブ

登別中央ライオンズクラブ

活 動 報 告

LCIF 委員会・アラート委員会・エクステンション委員会

委員長 L 早坂 憲二

令和 7 年 11 月 15 日 室蘭ゴルフクラブにおいて、3R の LCIF ゴルフ大会を開催致しました。多くのメンバーの皆様方にご協力いただき誠にありがとうございました。

今回 ZC のお力添えにて準備などいただき重ねてお礼申し上げます。

これで 5R 全てにおいて LCIF ゴルフ大会は終えましたが、残れる LCIF ボーリング大会の開催を 2 月末までに終えてもらいたいと思っておりますので、ご協力のほどよろしくお願いします。

各 R の委員の皆様また ZC の皆様と協力をして、開催していただきたいと思っておりますのでよろしくお願い申し上げます。

【活動報告】

ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区
視力障害・糖尿病委員会・献血委員会
委員長 L 目良 浩一

2026 年 3 月に市民向け健康講演会を開催致します。

<講演 1 >

「演題名 未定」

講師 市立室蘭総合病院 糖尿病内科部長
宮崎 義則 先生

<講演 2 >

「演題名 未定」

講師 北海道赤十字血液センター苦小牧出張所 所長
高橋 博道 先生

両名による講演を予定しております。

【 活 動 報 告 】

ECHO・IT 委員会委員長

伊達 LC L 永井 武憲

「2025-2026・ECHO 誌」VOL.1、VOL.2 を無事に発行することができました。これもひとえに、各クラブの皆様の多大なるご協力とブログや寄稿・投稿への記事の提供でござります。心より感謝申し上げます。

現在、ECHO 誌 VOL.3 の発行に向けて準備を進めております。編集から校了までの作業工程も順調に進捗しており、1 月下旬の発行を予定し、その後皆様のお手元に届く予定です。引き続き、最終号となります ECHO 誌 VOL.4 の発行(2026 年 4 月下旬発行予定、投稿締切日 2026 年 3 月 20 日)に向けて準備を進めておりますので、今後とも皆様のご協力をお願い致します。

また、ホームページに関しましても、皆様からのご指摘や改善点などの意見を踏まえ、管理者と連携し運営して参りますので、ご意見やご要望、記事掲載の依頼等がありましたらいつでもお問い合わせください。

今後とも皆様のご支援、ご協力を賜りますようよろしくお願い致します。

【キャビネット運営委員会 活動報告】

委員長 L 西條 隆(室蘭東LC)

本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

第2回キャビネット会議でも大変にお世話になりました。会議進行におきまして配慮に欠ける事柄があり、不快な思いをされている方がいらっしゃればお詫びを申し上げます。改めて連絡、調整をしっかりと行いスムーズで円滑な進行に努めてまいります。

さて、改めましてキャビネット運営委員会ではキャビネット会議や長期計画リサーチ委員会、地区名誉顧問会などの司会進行と議事録作成などに特化した委員会であります。自発的に考え行動することよりも肅々とこれまで通りのことを行っていく委員会ではありますが、適切な指示や依頼がなければ成り立たないところもあります。第4回キャビネット会議までの役割分担は終わっておりますが、新たに地区年次大会室蘭大会が始動してまいります。部会長顔合わせが12月6日(土)室蘭アパホテルで行われました。当委員会も地区大会総務委員会として別組織として司会進行、議事録作成などの役割があると伺っております。組織図に従ってご指示いただけるものと思いますが当委員会メンバーが数人別の部署も担っているようですので、それぞれの役割に支障が出ないように地区大会委員会さんや地区大会コーディネーターさんとも連携しながら地区年次大会の成功をお手伝いしてまいります。

引き続き L 高橋ガバナーを陰でお支えするとともに C 地区キャビネットの皆様とも協力しながら後半戦に挑んでまいります。楽しみながら結果や成果をしっかりと出して次のキャビネットへ繋げていけたらと考えております。



LIONSClUB 331-C DISTRICT GOVERNOR'S CABINET



ライオンズクラブ 国際協会 331-C 地区

室蘭キャビネット事務局

〒050-0083 室蘭市東町5丁目15番18号 2F
TEL (0143)84-1411 FAX (0143)84-1422
E-mail : lci331c_muroran-cab@lionsclubs-331c.org

